

統計調査名	社会保障・人口問題基本調査(出生動向基本調査)
-------	-------------------------

主管部局名	国立社会保障・人口問題研究所
-------	----------------

調査開始年 (西暦)	1940年	調査の 実施周期	5年	平成24年度予算 (単位:千円)	2,398
---------------	-------	-------------	----	---------------------	-------

調査の目的	他の公式統計では把握することのできないわが国全国の結婚ならびに夫婦の出生力に関する実状と背景を定時的に調査・計量し、関連諸施策ならびに将来人口推計をはじめとする人口動向把握に必要な基礎資料を得る。
-------	--

PDCAサイクルの活用	・次世代育成支援関連諸施策等立案の資料・年金財政再計算・財政検証等に必要となる将来推計人口の入力データ・内閣府「子ども・子育て白書」、厚生労働省「厚生労働白書」等の各種白書類でのデータ利用・都道府県や市区町村の子育て支援策などに関する報告書類
-------------	---

調査の流れ	国立社会保障・人口問題研究所－都道府県・指定都市・中核市－保健所－調査員－対象
-------	---

母集団名簿の種類等	国民生活基礎調査	抽出方法	層化無作為抽出
-----------	----------	------	---------

調査客体数	42,000世帯
-------	----------

調査方法	調査員	オンライン調査方法
------	-----	-----------

備考	
----	--

	第1報までの公表期間	報告書公表までの期間
直近	1年5ヶ月(夫婦調査)、1年6ヶ月(独身者調査)	1年10ヶ月(夫婦調査)、1年10ヶ月(独身者調査)
直近1つ前	1年1ヶ月(夫婦調査)、1年4ヶ月(独身者調査)	1年10ヶ月(夫婦調査)、1年10ヶ月(独身者調査)
直近2つ前	1年1ヶ月(夫婦調査)、1年5ヶ月(独身者調査)	1年5ヶ月(夫婦調査)、1年8ヶ月(独身者調査)
直近3つ前	1年4ヶ月(夫婦調査)、2年(独身者調査)	1年6ヶ月(夫婦調査)、1年10ヶ月(独身者調査)
直近4つ前	1年(夫婦調査)、1年4ヶ月(独身者調査)	1年5ヶ月(夫婦調査)、1年9ヶ月(独身者調査)

備考	
----	--

	回収率
直近	91.2%(夫婦調査)、80.6%(独身者調査)
直近1つ前	91.5%(夫婦調査)、79.3%(独身者調査)
直近2つ前	92.9%(夫婦調査)、84.6%(独身者調査)
直近3つ前	94.0%(夫婦調査)、84.9%(独身者調査)
直近4つ前	94.6%(夫婦調査)、87.7%(独身者調査)

備考	
----	--

統計調査名 **社会保障・人口問題基本調査(出生動向基本調査)**

主管部局名 国立社会保障・人口問題研究所

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○	○(個票審査のみ)	○		○(基本集計)	

備考

e-Stat アクセス数

H23年分	21,992
H22年分	16,292
H21年分	565

厚労省等ホームページ アクセス数

H23年分	215,495
H22年分	226,819
H21年分	96,580

備考

※社人研HPアクセス数。社会保障・人口問題基本調査は一つの調査名の下で、複数の調査票のいずれかにより毎年行う調査として整理されており、基本的には公表する統計も毎年一本ずつのため、アクセス数もそれにより大きな差が出る。

二次利用件数

	32条	33条
H23年度	6	0
H22年度	8	0
H21年度	0	0

第 14 回出生動向基本調査

『結婚と出産に関する全国調査』要綱

調査目的

国立社会保障・人口問題研究所は、戦前の 1940（昭和 15）年に夫婦の出生力の実態を明らかにするため、初めて出産力調査を実施した。戦後は 1952（昭和 27）年に第 2 回調査を行って以降、5 年毎に「出産力調査」という名称で定期的実施し、1950 年代の夫婦出生児数の急速な減少や 1970 年代半ばからの出生率低下について、その実態と要因を明らかにしてきた（第 10 回調査からは名称を出生動向基本調査と変更）。1982（昭和 57）年に実施された第 8 回調査からは、少子化の進行にともなって結婚動向把握の重要性が増したことから、夫婦調査に加えて独身者の結婚観・家族観などを調べる独身者調査を実施してきている。これら長年にわたる継続調査の結果として、戦後のわが国における出生動向の実態とその要因ならびに背景が明らかにされてきており、その社会的、学術的意義は高く評価されている。とりわけ、現在進行している少子化過程については、当初の晩婚化や近年の夫婦の子どもの産み方の変化など、出生力低下の要因変化をいち早く捉え、その背後にある生活状況や意識変化の姿とともに描き出しており、関連施策や見通しの策定に欠くことのできない資料となっている。

2010（平成 22）年に実施する第 14 回調査においては、大きく変化しつつある結婚ならびに夫婦の子どもの産み方の動向を見極めるとともに、その関連要因と変化メカニズムを究明することが目的である。夫婦調査においては、結婚過程と夫婦出生力の変化の実態が把握される。独身者調査では独身者の置かれた生活状況とともに、今後の結婚・出生行動に関わる結婚意欲・家族意識などが把握される。この調査によって新たな世代の結婚・出生行動、意識を詳細かつ正確に把握することは、関連諸施策の立案・策定に必要であるとともに、今後の日本社会を大きく左右する人口減少と人口高齢化の行方を定量的に描き出す上で欠くことができない。

調査の対象および客体

この調査は、全国に居住する妻の年齢 50 歳未満の夫婦と 18 歳以上 50 歳未満の独身の

男女を母集団とする標本調査である。

調査客体は、平成 22 年度に実施される国民生活基礎調査の調査地区から無作為系統抽出された 840 調査地区内に居住する妻の年齢 50 歳未満の夫婦(約 9,000 組、回答者は妻)と 18 歳以上 50 歳未満の独身の男女(約 15,000 人)である。

調査の時期

平成 22 年 6 月 25 日 (ただし、平成 22 年 6 月 1 日現在の事実による)

主な調査事項

「夫婦調査」

- 1) 夫婦 (および両親) の人口学的・社会経済的属性
- 2) 夫婦の結婚過程に関する事項
- 3) 夫婦の妊娠・出産・健康に関する事項
- 4) 妻の就業と出産・子育てに関する事項
- 5) 保育環境・保育資源に関する事項
- 6) 妻の結婚・子ども・家族に関する意識

「独身者調査」

- 1) 独身者 (および両親) の人口学的・社会経済的属性
- 2) 結婚への意欲・態度およびその背景に関する事項
- 3) 異性との交際・パートナーシップに関する事項
- 4) ライフコースに対する考え方
- 5) 結婚・子ども・家族に関する意識

調査の方法

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県 (または政令指定都市・中核都市・保健所設置市・特別区) および保健所の協力を得て実施する。記入・回収は、配票自計・密封回収方式によって行う。

結果の集計および公表

国立社会保障・人口問題研究所がこれを行う。



統計法に基づく
一般統計調査

第14回出生動向基本調査

結婚と出産に関する全国調査

〔結婚されている方への調査票〕

(平成22年(2010年) 6月1日 現在の事実)

対象となられた皆さまへ

このたびは調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

この調査は、わが国における結婚、出産、子育ての現状と課題を調べるために、国立社会保障・人口問題研究所が全国的に行う標本調査です。これからの日本社会の見通しや施策を考える上で、大切な資料となるものです。この調査票への回答は統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は法律で固く禁じられています。お答えいただいた内容が他にもれることは絶対にありませんので、どうぞ安心してありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

(調査の詳しいご説明は、最終ページにございます)

なお、この調査票の配布と回収(密封封筒)には、都道府県知事(市長・区長)の任命を受けた調査員が皆さまのお宅にうかがいます。ご不明の点は調査員におたずねください。

記入上のお願い

- この調査票は結婚している50歳未満の女性の方に、ご夫婦のことについて答えていただくためのものです(「結婚している」とは、届出の有無にかかわらず配偶者がいることです)。
- 平成22年(2010年)6月1日現在の事実について、ご記入ください。
- 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことばを書きこむものがあります。
- 回答後の調査票は、回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。封筒はそのまま国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、決して途中で開封されることはありません。

厚生労働省
国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)3595-2984 内線4472 / 4474
<http://www.ipss.go.jp>

調査員記入欄				
都道府県	保健所	地域コード		

問1 あなた方ご夫婦の(1)出生年月、(2)結婚生活を始めた年月、(3)結婚を届け出た年月、および(4)初再婚の別について、あてはまる番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。

	(1) 出生年月	(2) 結婚生活を始めた年月	(3) 結婚を届け出た年月	(4) 初再婚の別
あなた	1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦	1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦	1. 結婚生活開始と同時 2. 下の年月に届け出た <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦 </div>	1. 初婚 2. 離婚後再婚 3. 死別後再婚
夫	1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦	1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦	3. (まだ)届け出はしていない	1. 初婚 2. 離婚後再婚 3. 死別後再婚

問2 あなた方ご夫婦がそれぞれ (1)最後に卒業された(あるいは在学中の)学校と、(2)卒業・在学の別について、あてはまる番号に○をつけてください。また、卒業された方は (3)卒業したときの年齢を()内に記入してください。

	(1) 卒業した(または在学中の)学校	(2) 卒業・在学の別
あなた	あてはまる番号に○ 1. 中学校 2. 男女共学の高校 3. 男女別学の高校 4. 専修学校(高卒後) 5. 短大・高専 6. 女子大学 7. 共学の大学 8. 大学院 9. その他 具体的に()	あてはまる番号に○ 1. すでに卒業 → <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">(3)卒業した年齢 数字を記入 ()歳</div> 2. 現在、在学中(休学等を含む)
夫	あてはまる番号に○ 1. 中学校 2. 男女共学の高校 3. 男女別学の高校 4. 専修学校(高卒後) 5. 短大・高専 6. 大学 7. 大学院 8. その他 具体的に()	あてはまる番号に○ 1. すでに卒業 → <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">(3)卒業した年齢 数字を記入 ()歳</div> 2. 現在、在学中(休学等を含む)

● このページでは、あなた方ご夫婦のお仕事についてうかがいます。

問3 あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。下のa～gの各時期における(1)おつとめの状況、(2)職種、(3)おつとめ先の従業員数について、回答欄のあてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者 ↓	おたずねの時期 ↓	(1)おつとめの状況						(2)職種							(3)おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)						
		1 正規の職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主・家族従業者	5 無職・家事	6 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働	1 1人	2 10人	3 30人	4 100人	5 300人	6 1000人以上	7 官公庁
		回答欄																			
あなた	a. 最後に学校を卒業した直後※	1～6のあてはまる番号に○をつける 1～4に○をつけたときは右の欄に進む						(1)で1～4に○をつけたときだけ あてはまる番号に○をつける							(1)で1～4に○をつけたときだけ あてはまる番号に○をつける						
	b. 現在の結婚を決めたとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						
	c. 結婚直後	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						
	d. 現在	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						

夫	e. 最後に学校を卒業した直後※	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						
	f. あなたとの結婚を決めたとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						
	g. 現在	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

問4 あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の(1)から(4)までの項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

	あなたの仕事について (現在仕事に就いている場合のみご記入ください)	夫の仕事について (現在仕事に就いている場合のみご記入ください)
(1) 先月(5月)の収入	税込み 約 <input type="text"/> 万円 事業収入の場合は、売上から諸経費を差し引いた額を記入してください。次の(2)も同様です。	税込み 約 <input type="text"/> 万円
(2) 昨年(平成21年)の収入	税込み 0. 0～99万円 1. 100万円台 2. 200万円台 3. 300万円台 4. 400万円台 5. 500万円台 6. 600万円台 7. 700万円台 8. 800万円台 9. 900万円台 10. 1000万円以上	税込み 0. 0～99万円 1. 100万円台 2. 200万円台 3. 300万円台 4. 400万円台 5. 500万円台 6. 600万円台 7. 700万円台 8. 800万円台 9. 900万円台 10. 1000万円以上
(3) 今後の仕事の継続見通し	1. 当分は今の仕事を続ける 2. 転職の可能性あり 3. 退職の可能性あり 4. わからない 予想される理由 あてはまる番号に○ 1. 仕事・職場の事情 2. 次の出産を機に 3. 親族の介護のため 4. 上記以外の事情	1. 当分は今の仕事を続ける 2. 転職の可能性あり 3. 退職の可能性あり 4. わからない 予想される理由 あてはまる番号に○ 1. 仕事・職場の事情 2. 次の出産を機に 3. 親族の介護のため 4. 上記以外の事情
(4) 今後5年間の収入の見通し	1. かなり減ると思う 2. ある程度減ると思う 3. 変わらないと思う 4. ある程度増えると思う 5. かなり増えると思う 転職などによる増収や、失業などともなう減収の見通しも含めてください。	1. かなり減ると思う 2. ある程度減ると思う 3. 変わらないと思う 4. ある程度増えると思う 5. かなり増えると思う

● このページでは、あなた方ご夫婦のご両親とごきょうだいについてうかがいます。

問5 あなた方ご夫婦のご両親の出生年について、それぞれ記入してください。

(1)あなた(妻)のお母さま	(2)あなた(妻)のお父さま	(3)夫のお母さま	(4)夫のお父さま
[1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦] _____年 生まれ (満____歳)	[1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦] _____年 生まれ (満____歳)	[1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦] _____年 生まれ (満____歳)	[1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦] _____年 生まれ (満____歳)

※満年齢の記入はご健在の方のみで結構です。

問6 あなた方ご夫婦のご両親との同居／別居について、あてはまる番号に○をつけてください。

おたすねの対象時期 ↓		(1)あなた(妻)のお母さま	(2)あなた(妻)のお父さま	(3)夫のお母さま	(4)夫のお父さま
		1 同居 2 同じ市区町村内で別居 3 それ以外の地域で別居 4 すでに亡くなっていた(いる)	1 同居 2 同じ市区町村内で別居 3 それ以外の地域で別居 4 すでに亡くなっていた(いる)	1 同居 2 同じ市区町村内で別居 3 それ以外の地域で別居 4 すでに亡くなっていた(いる)	1 同居 2 同じ市区町村内で別居 3 それ以外の地域で別居 4 すでに亡くなっていた(いる)
各欄のあてはまる番号に○					
a. 現在の結婚を決めたとき	あなた	1 2 3 4	1 2 3 4	/	/
	夫	/	/	1 2 3 4	1 2 3 4
b. 結婚直後		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
c. 現在		1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4

問7 あなた方ご夫婦の兄弟姉妹の数を()内に記入してください(亡くなられた方は含めません)。

あなた	兄 ()人 いない場合は0を記入	姉 ()人 いない場合は0を記入	弟 ()人 いない場合は0を記入	妹 ()人 いない場合は0を記入	あなたを含めて合計 ()人きょうだい
夫	兄 ()人 いない場合は0を記入	姉 ()人 いない場合は0を記入	弟 ()人 いない場合は0を記入	妹 ()人 いない場合は0を記入	夫を含めて合計 ()人きょうだい

●ここからは、あなた方ご夫婦の結婚までの過程についてうかがいます。

問8 あなた方ご夫婦が、(1)初めてお知り合いになったのはいつですか。(2)婚約あるいは結婚の合意をなされたのはいつですか。また、(3)結婚する前に同棲をしていた期間がありましたか。

(1) 初めて知り合った年月	(2) 婚約または結婚の合意の年月	(3) 同棲期間の有無 [※]
1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦	1. 昭和 2. 平成 ____年__月 3. 西暦	1. ない 2. あった ____年__カ月くらい

※同棲期間とは、結婚生活を始める前に生活を共にした期間のことです。

問9 あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。あてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

ご夫婦が知り合ったきっかけ	
1. 学校で	6. 見合いで（親せき・上役などの紹介も含む）
2. 職場や仕事の関係で	7. 結婚相談所で
3. 幼なじみ・隣人関係	8. 街なかや旅先で
4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで	9. アルバイトで
5. 友人や兄弟姉妹を通じて	10. その他（ ）

問10 あなた方ご夫婦が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。次の中からあてはまる番号を二つまで選んで○をつけてください。

最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけ	
あてはまる番号を二つまで選んで○	1. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が用意できた
	2. 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた
	3. 自分または相手の仕事の事情
	4. できるだけ早く一緒に暮らしたかった
	5. 年齢的に適当な時期だと感じた
	6. できるだけ早く子どもがほしかった
	7. 子どもができた
	8. 友人や同年代の人たちの結婚
	9. 親や周囲のすすめ
	10 その他（ ）

●ここからは、お子さんのことについてうかがいます。

問11 あなた方ご夫婦のお子さんについておたずねします。次の（ ）内に該当する人数を記入してください。

	全部で	男の子	女の子
これまでに生んだおさんは	() 人 いない場合は0を記入	() 人 いない場合は0を記入	() 人 いない場合は0を記入

	全部で	男の子	女の子
そのうち生存しているおさんは	() 人 いない場合は0を記入	() 人 いない場合は0を記入	() 人 いない場合は0を記入

● 妊娠経験のある方 にかがいます。
妊娠経験がない方は、次の問13へ進んでください。

問12 あなたご夫婦が経験されたすべての妊娠・出産について、(1)妊娠の結果、(2)妊娠/出産の時期、(3)妊娠前の予定のあてはまる番号に○をつけ、人数、年月、年齢を記入してください。
6回以上妊娠された方は最後に合計の妊娠回数を記入してください。

	(1) 妊娠の結果	(2) 妊娠/出産の時期	(3) 妊娠前の予定
第1回目の妊娠	1. 出生 → $\left\{ \begin{array}{l} 1. \text{男} \\ 2. \text{女} \\ 3. \text{ふたご以上} \end{array} \right\} \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} \text{男()人} \\ \text{女()人} \end{array} \right\}$ 2. 流産 (死産を含む) } 3. 人工妊娠中絶 } 4. 現在妊娠中 _____	→ $\left\{ \begin{array}{l} [1. \text{昭和} 2. \text{平成} 3. \text{西暦}] \\ \text{_____年_____月出産} \end{array} \right\}$ あなたが () 歳のとき [1. 平成 2. 西暦] _____年_____月出産予定	1回目の妊娠をしたとき 1. 早く子どもが欲しかった 2. まだ妊娠するつもりではなかった 3. もう妊娠するつもりはなかった 4. とくに考えていなかった
第2回目の妊娠	1. 出生 → $\left\{ \begin{array}{l} 1. \text{男} \\ 2. \text{女} \\ 3. \text{ふたご以上} \end{array} \right\} \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} \text{男()人} \\ \text{女()人} \end{array} \right\}$ 2. 流産 (死産を含む) } 3. 人工妊娠中絶 } 4. 現在妊娠中 _____	→ $\left\{ \begin{array}{l} [1. \text{昭和} 2. \text{平成} 3. \text{西暦}] \\ \text{_____年_____月出産} \end{array} \right\}$ あなたが () 歳のとき [1. 平成 2. 西暦] _____年_____月出産予定	2回目の妊娠をしたとき 1. 早く子どもが欲しかった 2. まだ妊娠するつもりではなかった 3. もう妊娠するつもりはなかった 4. とくに考えていなかった
第3回目の妊娠	1. 出生 → $\left\{ \begin{array}{l} 1. \text{男} \\ 2. \text{女} \\ 3. \text{ふたご以上} \end{array} \right\} \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} \text{男()人} \\ \text{女()人} \end{array} \right\}$ 2. 流産 (死産を含む) } 3. 人工妊娠中絶 } 4. 現在妊娠中 _____	→ $\left\{ \begin{array}{l} [1. \text{昭和} 2. \text{平成} 3. \text{西暦}] \\ \text{_____年_____月出産} \end{array} \right\}$ あなたが () 歳のとき [1. 平成 2. 西暦] _____年_____月出産予定	3回目の妊娠をしたとき 1. 早く子どもが欲しかった 2. まだ妊娠するつもりではなかった 3. もう妊娠するつもりはなかった 4. とくに考えていなかった
第4回目の妊娠	1. 出生 → $\left\{ \begin{array}{l} 1. \text{男} \\ 2. \text{女} \\ 3. \text{ふたご以上} \end{array} \right\} \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} \text{男()人} \\ \text{女()人} \end{array} \right\}$ 2. 流産 (死産を含む) } 3. 人工妊娠中絶 } 4. 現在妊娠中 _____	→ $\left\{ \begin{array}{l} [1. \text{昭和} 2. \text{平成} 3. \text{西暦}] \\ \text{_____年_____月出産} \end{array} \right\}$ あなたが () 歳のとき [1. 平成 2. 西暦] _____年_____月出産予定	4回目の妊娠をしたとき 1. 早く子どもが欲しかった 2. まだ妊娠するつもりではなかった 3. もう妊娠するつもりはなかった 4. とくに考えていなかった
第5回目の妊娠	1. 出生 → $\left\{ \begin{array}{l} 1. \text{男} \\ 2. \text{女} \\ 3. \text{ふたご以上} \end{array} \right\} \rightarrow \left\{ \begin{array}{l} \text{男()人} \\ \text{女()人} \end{array} \right\}$ 2. 流産 (死産を含む) } 3. 人工妊娠中絶 } 4. 現在妊娠中 _____	→ $\left\{ \begin{array}{l} [1. \text{昭和} 2. \text{平成} 3. \text{西暦}] \\ \text{_____年_____月出産} \end{array} \right\}$ あなたが () 歳のとき [1. 平成 2. 西暦] _____年_____月出産予定	5回目の妊娠をしたとき 1. 早く子どもが欲しかった 2. まだ妊娠するつもりではなかった 3. もう妊娠するつもりはなかった 4. とくに考えていなかった

● 6回以上妊娠された方 → 合計 (_____) 回妊娠

● ここからは、すべての方に、子どもを持つことについてのお考えをうかがいます。

問13 あなた方ご夫婦にとって (1)理想的な子どもの数は何人ですか。また、(2)子どもの男女の別や組合せには理想がありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけ、組合せに理想のある方は男の子、女の子の数を () 内に記入してください。

(1)理想的な子どもの数	
0. 子どもはらない	→ 問14へ
1. 1人	}
2. 2人	
3. 3人	
4. 4人	
5. 5人以上 () 人	

(2)子どもの男女の別や組合せの理想	
1. 理想あり	→ { 男の子 () 人 女の子 () 人
2. とくに理想はない	

問14 あなた方ご夫婦の今後のお子さんの予定についておたずねします。(1)お子さんの数と、(2)希望の時期について、あてはまる番号に○をつけてください。

(1)今後のお子さんの予定 (現在妊娠中のお子さんも含めて)	(2)お子さんを希望する時期
あてはまる番号 <u>1つ</u> だけに○	あてはまる番号 <u>1つ</u> だけに○
0. (もう) 生むつもりはない	1. できるだけ早く
1. (あと) 1人生むつもり	2. しばらく間をおいてから
2. (あと) 2人生むつもり	3. とくに考えていない
3. (あと) 3人生むつもり	4. 現在妊娠中
4. (あと) 4人以上生むつもり	

問15 そうしますと、あなた方ご夫婦は全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。

0. 子どもは持たない
1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上 () 人

● 今後 持つつもりの子どもの数 (問14 (1) の答) が1人以上の方 にかがいます。

問16 今後持つおつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

持つつもりのお子さん数を実現できない原因 (可能性)
あてはまる番号 <u>すべて</u> に○をつける
1. 収入が不安定なこと
2. 自分や夫の仕事 (勤めや家業) の事情
3. 家事・育児の協力者がいないこと
4. 保育所など子どもの預け先がないこと
5. 今いる子どもに手がかかること
6. 年齢や健康上の理由で子どもができないこと
7. その他 ()
8. 持つつもりのお子さん数を実現できない可能性は低い

● 持つつもりの子どもの数(問15の答)が、理想とする子どもの数(問13(1)の答)より少ない方 にかがいます。

問17 持つつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最も重要な理由には◎をつけてください。

あ 最 も は 重 要 な 番 号 す べ て に は て ◎ に を ○ を つ け つ け	1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから 2. 家が狭いから 3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから 4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから 5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから 6. 高年齢で生むのはいやだから 7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから 8. 健康上の理由から 9. ほしいけれどもできないから 10. 夫の家事・育児への協力が得られないから 11. 夫が望まないから 12. 末子が夫の定年退職までに成人してほしいから 13. その他()
--	--

● あなた方ご夫婦のご健康等にかかわる事柄についてうかがいます。※ この質問の回答は不妊に悩むご夫婦の実情を全国的に把握し、施策を検討するために必要な資料となります。

問18 あなた方ご夫婦は、不妊について不安や悩みがありますか。また、不妊治療の経験はありますか。あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

(1) 悩みの有無 (1つだけに○)	(2) 不妊治療の経験の有無 (1つだけに○)
1. 子どもができないことを心配したことはない 2. 過去に子どもができないのではないかと心配したことがある 3. 現在、子どもができないのではないかと心配している	1. 心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない 2. 過去に検査や治療を受けたことがある 3. 現在、検査や治療を受けている

● 現在の結婚以前のお子さんについてうかがいます。

問19 あなたが現在の結婚以前に生んだお子さんはおられますか。あてはまる番号に○をつけ、おられる場合はお子さんの出生年月を記入してください。

現在の結婚以前に生んだお子さんの数	お子さんの出生年月	
0. 子どもはいない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上(人)	1人目	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月出産
	2人目	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月出産
	3人目	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月出産

※4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

● ご自身が再婚の方 にかがいます。再婚経験がない方は次の問21へお進みください。

問20 あなたの最初の結婚について、あてはまる番号に○をつけ、年月を記入してください。

(1) 最初の結婚生活を始めた年月	(2) 同居をやめたとき、または死別の年月
[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦] _____年____月

● このページでは、**お子さんをお持ちの方**に育児期の状況についてうかがいます。
 お子さんをお持ちでない方は、問24へ進んでください。

問21 あなた方ご夫婦がお子さんをお持ちになったときのあなたのお仕事についておたずねします。下のa~fの各時期における(1)おつとめの状況、(2)おつとめ先の従業員数について、あてはまる番号に一つずつ〇をつけてください。

おたずねの対象者 ↓	おたずねの時期 ↓	(1)おつとめの状況						(2)おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)						
		1 正規の職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主・家族従業者	5 無職・家事	6 学生	1 1	2 10	3 30	4 100	5 300	6 1000	7 官公庁 人以上
生第1 だ子 方を	a 第1子の妊娠がわかったとき	1~6のあてはまる番号に〇をつける 1~4に〇をつけたときは右の欄に進む						(1)で1~4に〇をつけたときだけ あてはまる番号に〇をつける						
	b 第1子が1歳になったとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7						
生第2 だ子 方を	c 第2子の妊娠がわかったとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7						
	d 第2子が1歳になったとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7						
生第3 だ子 方を	e 第3子の妊娠がわかったとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7						
	f 第3子が1歳になったとき	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7						

※ お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

問22 あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間について、(1)ご夫妻のそれぞれのお母さまとは同居していましたか。また、同別居とは別に(2)子育ての手助けはありましたか。第1子、第2子、第3子について、それぞれあてはまる番号に一つずつ〇をつけてください。

おたずねの ↓	あなた(妻)のお母さま				夫のお母さま			
	(1)同別居		(2)子育ての手助け		(1)同別居		(2)子育ての手助け	
	1 同居	2 同じ市区町村内で別居	3 それ以外の地域で別居	4 すでに亡くなった	1 ほとんどなかった	2 ときどきあった	3 ひんぱんにあった	4 日常的にあった
第1子	あてはまる番号1つだけに〇							
	1 2 3 4		1 2 3 4		1 2 3 4		1 2 3 4	
第2子	1 2 3 4		1 2 3 4		1 2 3 4		1 2 3 4	
第3子	1 2 3 4		1 2 3 4		1 2 3 4		1 2 3 4	

※ お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

問23 あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間、(1)主に居住していた都道府県はどこですか。また、(2)以下の制度や施設を利用しましたか。第1子、第2子、第3子について、それぞれ都道府県を記入し、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

おたすねのお子さん ↓	(1) ※1 主に居住していた都道府県 (または国名)	(2) 利用した制度や施設													
		1 産前・産後休業制度	2 育児休業制度(妻)	3 育児休業制度(夫)	4 育児時間制度・短時間勤務制度(妻)	5 育児時間制度・短時間勤務制度(夫)	6 認可保育所	7 認証・認定保育施設 (自治体が認証・認定した施設)	8 認定こども園 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	9 企業内保育所	10 その他の保育施設	11 ベビーシッター	12 ファミリーサポートセンター (地域住民による子どもの預かり)	13 保育所・幼稚園等の一時預かり	14 どれも利用しなかった
第1子	_____ 都道府県	あてはまる番号すべてに○をつける													
第2子	_____ 都道府県	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
第3子	_____ 都道府県	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

※1 主に居住していた都道府県とは、各お子さんが3歳になるまでの間、最も長く住民登録していた都道府県(または国)です。
※ お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

● **すべての方に結婚、男女関係、家庭、子どもについてのお考えをうかがいます。**

問24 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑪のような考え方を示しました。それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれの右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

※ 本問では賛成・反対の立場が取りやすいよう断定的な表現を用いています。
また必ずしも一般的でない考え方も含まれています。

	(左の考え方に)			
	1 ま っ た く 賛 成	2 い ど え ち ば ら 賛 成 と	3 い ど え ち ば ら 反 か 対 と	4 ま っ た く 反 対
① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
③ 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	1	2	3	4
④ どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ	1	2	3	4
⑤ 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである	1	2	3	4
⑥ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	1	2	3	4
⑦ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
⑧ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑨ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい	1	2	3	4
⑩ いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	1	2	3	4
⑪ 結婚していなくても、子どもを持つことはかまわない	1	2	3	4

● 以上で質問は終わりです。以下は自由記述欄です（ご意見等が無ければ空欄のままでかまいません）。

結婚や出産・子育ての体験を通じて、導入して欲しい施策、あるいは充実してほしい施策があれば、下の欄に自由にご記入ください。

そのほか、本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などについて、ご意見などがございましたら、下の欄に自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。
封筒は国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません。

※ 貴重なお時間をいただきましたことをこころから感謝申し上げます。本調査の結果は当研究所における統計分析を通して、国民の皆様の生活向上に役立てられることとなります。なお、過去の結果については、下記に掲載しています。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス（対象者用） <http://www.ipss.go.jp/nfs14/>

§ 調査についてのご説明

◇ 出生動向基本調査とは？

この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育てについて調べる全国標本調査で、ほぼ5年ごとに実施されてきました。今回は14回目にあたります。ご夫婦の方への調査と、独身の方への調査の2種類があります。

◇ 調査の目的

国や自治体は、さまざまな施策を実施するにあたって、住民のおかれた状況や問題を把握しておかなくてはなりません。この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育ての状況を把握し、これにかかわる政策的な課題を社会的科学的立場から探ることが主な目的です。とりわけ今日の日本では少子化が進行しており、これにともなう人口の減少と高齢化、そしてひとりひとりの生き方の変化が、今後の日本社会に大きな影響を与えるとの指摘がされています。この少子化の現状を把握し、原因を究明することは、本調査の大切な課題のひとつです。

◇ 調査の対象

この調査は、全国から無作為に選ばれた地域にお住まいの方々を対象としており、以下の2つのグループの方々に別々の調査票を用意しています。

[結婚されている方への調査票] (黄色の調査票)

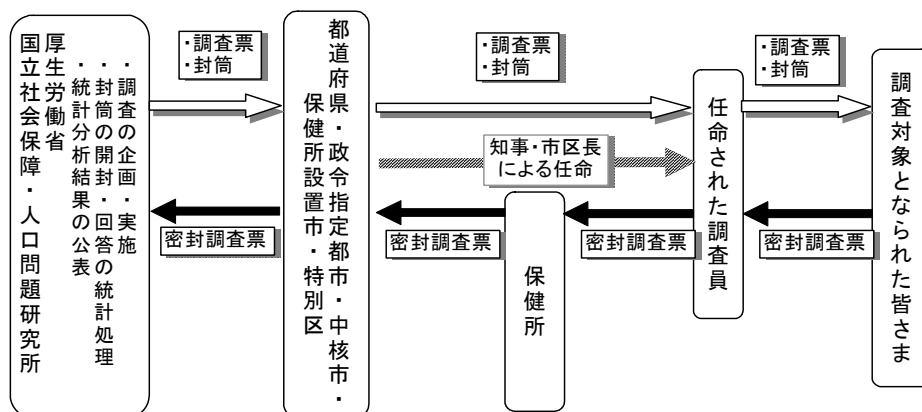
—— 届出の有無を問わず、結婚されている50歳未満の女性の方すべてが対象です。

[独身の方への調査票] (緑色の調査票)

—— 18歳以上50歳未満の独身の方(男性および女性)すべてが対象です。

◇ 調査のしくみ

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所(厚生労働省の施設等機関)が、統計法に基づく総務大臣の承認を受けて、国、都道府県(または政令指定都市・中核市・保健所設置市・特別区)、地域の保健所と連携して実施します。調査は、知事(市長・区長)から任命された調査員が皆さまのお宅にうかがい、調査票の配布、および回答いただいた調査票(封筒に入れて密封したもの)を回収する方法で行います。



◇ プライバシー・個人情報の保護について

この調査票上の回答はすべて統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は「統計法」という法律で固く禁じられています。皆さまに回答いただき回収用封筒に密封された調査票は、調査員が回収した後も開封されることなく国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、その後は厳重な管理の下に置かれます。統計を作成する過程では個人を特定する情報はすべて除外されます。したがって、個人情報がもれることは絶対にありません。

◇ その他のお問い合わせ

回答方法などについてのお問い合わせは、調査員におたずねください。また、本調査の詳細情報、これまでの調査結果、よくあるお問い合わせなどについては、インターネット上に出生動向基本調査のホームページを開設して紹介しています。そちらをご参照ください。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス(対象者用) <http://www.ipss.go.jp/nfs14/>



統計法に基づく
一般統計調査

第14回出生動向基本調査

結婚と出産に関する全国調査

〔独身の方への調査票〕

(平成22年(2010年) 6月1日 現在の事実)

対象となられた皆さまへ

このたびは調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

この調査は、わが国における結婚、出産、子育ての現状と課題を調べるために、国立社会保障・人口問題研究所が全国的に行う標本調査です。これからの日本社会の見通しや施策を考える上で、大切な資料となるものです。この調査票への回答は統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は法律で固く禁じられています。お答えいただいた内容が他にもれることは絶対にありませんので、どうぞ安心してありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

(調査の詳しいご説明は、最終ページにございます)

なお、この調査票の配布と回収(密封封筒)には、都道府県知事(市長・区長)の任命を受けた調査員が皆さまのお宅にうかがいます。ご不明の点は調査員におたずねください。

記入上のお願い

- この調査票は 18歳以上 50歳未満の独身の方に答えていただくためのものです。
- 平成22年(2010年) 6月1日現在の事実について、ご記入ください。
- 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことごとを書きこむものがあります。
- 回答後の調査票は、回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。封筒はそのまま国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、決して途中で開封されることはありません。

厚生労働省
国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階

電話 (03) 3595-2984 内線4472 / 4474
<http://www.ipss.go.jp>

調査員記入欄

都道府県	保健所	地域コード
	

問1 あなたの(1)出生年月を記入し、(2)性別の欄は、あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 出生年月	(2) 性別
1. 昭和	
2. 平成 _____年____月	1. 男 2. 女
3. 西暦	

問2 あなたが(1)最後に卒業された(あるいは在学中の)学校と、(2)卒業・在学の別について、あてはまる番号に○をつけてください。また、卒業された方は(3)卒業したときの年齢を()内に記入してください。

(1) 卒業した(または在学中の)学校	(2) 卒業・在学の別
あてはまる番号に○	あてはまる番号に○
1. 中学校	1. すでに卒業 →
2. 男女共学の高校	3) 卒業した年齢 数字を記入 () 歳
3. 男女別学の高校	2. 現在、在学中(休学等を含む)
4. 専修学校(高卒後)	
5. 短大・高専	
6. 女子大学	
7. 共学の大学	
8. 大学院	
9. その他 具体的に()	

問3 あなたとあなたの(ご両)親のお仕事についておたずねします。あなたについては a、b の2つの時期について、また、(ご両)親については現在について、それぞれ(1)おつとめの状況、(2)職種、(3)おつとめ先の従業員数(ご両親については種別)のあてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者 ↓	おたずねの時期 ↓	(1)おつとめの状況						(2)職種							(3)おつとめ先の従業員数(本社・支社を含む)						
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
		1 正規の職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主・家族従業員	5 無職・家事	6 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働	1 5人未満	2 10人未満	3 30人未満	4 100人未満	5 300人未満	6 1000人以上	7 官公庁
あなた	a. 最後に学校を卒業した直後*	回答欄 1~6のあてはまる番号に○をつける 1~4に○をつけたときは右の欄に進む						(1)で1~4に○をつけたときだけ あてはまる番号に○をつける							(1)で1~4に○をつけたときだけ あてはまる番号に○をつける						
	b. 現在	1 2 3 4 5 6						1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

【(ご両)親がご健在の方のみ記入】

お父さま	c. 現在	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	あてはまる番号に○をつける 1 大手企業 2 中小企業 2 官公庁
お母さま	d. 現在	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7	1 大手企業 2 中小企業 2 官公庁

● 現在 **お仕事をもちの方** にかがいます。お仕事をもちでない方は次の問5へ進んでください。

問4 あなたの現在のお仕事について、次の(1)から(4)までの項目について、数字を記入し、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

あなたのお仕事について (現在仕事に就いている場合のみご記入ください)																	
(1) 先月(5月)の収入	税込み 約 <input type="text"/> 万円 事業収入の場合は、売上から諸経費を差し引いた額を記入してください。次の(2)も同様です。																
(2) 昨年(平成21年)の収入	<table border="0"> <tr> <td>税込み</td> <td>0. 0~99万円</td> <td>4. 400万円台</td> <td>8. 800万円台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 100万円台</td> <td>5. 500万円台</td> <td>9. 900万円台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2. 200万円台</td> <td>6. 600万円台</td> <td>10. 1000万円以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3. 300万円台</td> <td>7. 700万円台</td> <td></td> </tr> </table>	税込み	0. 0~99万円	4. 400万円台	8. 800万円台		1. 100万円台	5. 500万円台	9. 900万円台		2. 200万円台	6. 600万円台	10. 1000万円以上		3. 300万円台	7. 700万円台	
税込み	0. 0~99万円	4. 400万円台	8. 800万円台														
	1. 100万円台	5. 500万円台	9. 900万円台														
	2. 200万円台	6. 600万円台	10. 1000万円以上														
	3. 300万円台	7. 700万円台															
(3) 今後の仕事の継続見通し	<table border="0"> <tr> <td>1. 当分は今の仕事を続ける</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;"> 予想される理由 (あてはまる番号に○) 1. 仕事・職場の事情 2. 結婚を機に 3. 出産を機に 4. 親族の介護のため 5. 上記以外の事情 </td> </tr> <tr> <td>2. 転職の可能性あり</td> </tr> <tr> <td>3. 退職の可能性あり</td> </tr> <tr> <td>4. わからない</td> </tr> </table>	1. 当分は今の仕事を続ける	 予想される理由 (あてはまる番号に○) 1. 仕事・職場の事情 2. 結婚を機に 3. 出産を機に 4. 親族の介護のため 5. 上記以外の事情 	2. 転職の可能性あり	3. 退職の可能性あり	4. わからない											
1. 当分は今の仕事を続ける	 予想される理由 (あてはまる番号に○) 1. 仕事・職場の事情 2. 結婚を機に 3. 出産を機に 4. 親族の介護のため 5. 上記以外の事情 																
2. 転職の可能性あり																	
3. 退職の可能性あり																	
4. わからない																	
(4) 今後5年間の収入の見通し	<table border="0"> <tr> <td>1. かなり減ると思う</td> <td>4. ある程度増えると思う</td> </tr> <tr> <td>2. ある程度減ると思う</td> <td>5. かなり増えると思う</td> </tr> <tr> <td>3. 変わらないと思う</td> <td></td> </tr> </table> 転職などによる増収や、失業などともなう減収の見通しも含めてください。	1. かなり減ると思う	4. ある程度増えると思う	2. ある程度減ると思う	5. かなり増えると思う	3. 変わらないと思う											
1. かなり減ると思う	4. ある程度増えると思う																
2. ある程度減ると思う	5. かなり増えると思う																
3. 変わらないと思う																	

● **すべての方** に、(ご両)親やごきょうだいのことにかがいます。

問5 あなたの(ご両)親の(1)出生年、(2)現在のあなたとの同居/別居、(3)最後に卒業された学校についておたずねします。あてはまる番号に○をつけ、数字を記入してください。

	お父さま	お母さま
(1) 出生年	[1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦] _____年 生まれ (満____歳)	[1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 西暦] _____年 生まれ (満____歳)
(2) 現在のあなたとの同居/別居	1. 同居 2. 同じ市区町村内で別居 3. それ以外の地域で別居 4. すでに亡くなられた	1. 同居 2. 同じ市区町村内で別居 3. それ以外の地域で別居 4. すでに亡くなられた
(3) 最後に卒業された学校	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 短大・高専 5. 大学・大学院 6. その他()	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 短大・高専 5. 大学・大学院 6. その他()

※ 旧制の高等小学校、小学校は中学校卒としてください。旧制の高等女学校は高校卒としてください。

※「(1) 出生年」の満年齢の記入はご健在の方のみで結構です。

問6 あなたの兄弟姉妹の数を()内に記入してください(亡くなられた方は含めません)。

兄 ()人 いない場合は0を記入	姉 ()人 いない場合は0を記入	弟 ()人 いない場合は0を記入	妹 ()人 いない場合は0を記入	あなたを含めて合計 ()人きょうだい
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------------------

● このページでは、結婚経験をはじめ個人的なことからについてうかがいます。
 ※ 立ち入った内容も含まれますが、社会関係の時代的な変化をとらえ、施策を考える上で大切な資料となります。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただけますようお願いいたします。

問7 あなたはこれまでに結婚（届け出をしたもの）をしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけ、該当する方は最初の結婚について年月を記入してください。

(1) 結婚経験の有無		(2) 最初の結婚生活を始めた年月	(3) 同居をやめたとき、または死別をした年月
1. ない	}	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦]	[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦]
2. ある（離別した）		_____年__月	_____年__月
3. ある（死別した）			

問8 あなたはこれまでに同棲の経験（特定の異性と結婚の届け出なしで一緒に生活したこと）がありますか。あてはまる番号に○をつけ、該当する方は同棲をした（している）時期（年齢）を記入してください。

(1) 同棲の経験	(2) 同棲の時期	
1. ない	}	
2. 以前はあるが現在はしていない		_____ 歳 から
3. 現在している		_____ 歳 まで

問9 あなたはこれまでに異性と性交渉をもったことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. ある
2. ない

問10 あなた（男性の場合は妻やパートナー）がこれまでに生んだお子さんについて、あてはまる番号に○をつけ、該当するお子さんの出産年月を記入してください。

(1) これまでに生んだお子さんの数	(2) お子さんの出生年月	
0. 子どもはいない	}	
1. 1人		[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦]
2. 2人		_____年__月 出産
3. 3人		[1. 昭和 2. 平成 3. 西暦]
4. 4人以上（ 人）	_____年__月 出産	

※ 4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

● ここからは、**すべての方**に結婚や独身生活についてのお考えをうかがいます。

問11 今のあなたにとって、結婚することにはなにか利点があると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、1. に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

どちらかの番号に○	今のあなたにとって結婚することは	右の回答欄に番号を記入	1. 経済的に余裕がもてる	回答欄 (番号を記入)	最大の利点	第二の利点
	1. 利点があると思う		2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる			
	2. 利点はないと思う		3. 精神的な安らぎの場が得られる			
			4. 現在愛情を感じている人と暮らせる			
			5. 自分の子どもや家族をもてる			
			6. 性的な充足が得られる			
			7. 生活上便利になる			
			8. 親から独立できる			
			9. 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる			
			10. その他 ()			

問12 それでは逆に今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、1. に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

どちらかの番号に○	今のあなたにとって独身生活は	右の回答欄に番号を記入	1. 行動や生き方が自由	回答欄 (番号を記入)	最大の利点	第二の利点
	1. 利点があると思う		2. 異性との交際が自由			
	2. 利点はないと思う		3. 金銭的に裕福			
			4. 住宅や環境の選択の幅が広い			
			5. 家族を養う責任がなく、気楽			
			6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい			
			7. 職業をもち、社会とのつながりが保てる			
			8. 現在の家族とのつながりが保てる			
			9. その他 ()			

問13 あなたが結婚することを考えたとき、次の中ではどのようなことが気になりますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

結婚したら気になること	
あてはまる番号すべてに○をつける	1. お金を自由に使えるか 2. 職業を自由に選べるか 3. 仕事（または学業）の時間を自由に取れるか 4. 余暇や遊びの時間を自由に取れるか 5. 住む場所が制約されないか 6. 自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか 7. ファッションや食物などの好み制約されないか 8. 自由な人生設計ができるか 9. その他 ()

● 引きつづき、**すべての方**にうかがいます。

問14 下のワクの中に女性の生き方のタイプがいくつか示してあります。それぞれ、最も近いと思われるタイプの番号を下のワクから選び、回答欄に記入してください。

【女性の方へ】

- (1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
- (2) 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

女性回答欄	(1) 理想とする人生	(2) 実際になりそうな人生

【男性の方へ】

パートナー(あるいは妻)となる女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

男性回答欄	パートナー (あるいは妻) となる女性に望む人生

上の回答欄に番号を記入	1. 結婚せず、仕事を続ける 2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける 3. 結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける 4. 結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ 5. 結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない 6. その他 ()
-------------	---

● **すべての方**に、結婚、男女関係、家庭、子どもについてのお考えをうかがいます。

問15 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑪のような考え方を示しました。それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれの右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

※本問では賛成・反対の立場が取りやすいよう断定的な表現を用いています。また必ずしも一般的でない考え方も含まれています。

	(左の考え方に)			
	1 ま っ た く 賛 成	2 い ど え ち ば ら 賛 成 と	3 い ど え ち ば ら 反 か 対 と	4 ま っ た く 反 対
① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
③ 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	1	2	3	4
④ どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ	1	2	3	4
⑤ 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである	1	2	3	4
⑥ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	1	2	3	4
⑦ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
⑧ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑨ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい	1	2	3	4
⑩ いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	1	2	3	4
⑪ 結婚していなくても、子どもを持ってかまわない	1	2	3	4

● 現在 **交際相手がいる方**（前問で2～4に○をつけた方）にうかがいます。
いない方は次の問20へ進んでください。

問19 （最も親しい）交際相手とは、いつ頃どのようなきっかけで知り合いましたか。(1)知り合った年月を記入し、(2)知り合ったきっかけのあてはまる番号に○をつけてください。また、交際相手の(3)年齢、(4)最後に卒業した（または在学中の）学校、(5)おつとめの状況について、あてはまる番号に○をつけてください。

(1)知り合った年月	(2)知り合ったきっかけ	交 際 相 手 に つ い て		
		(3)年 齢	(4)卒業(在学中)の学校	(5)おつとめの状況
1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 _____年____月頃	1. 学校で 2. 職場や仕事の関係で 3. 幼なじみ・隣人関係 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで 5. 友人や兄弟姉妹を通じて 6. 見合いで（親せき・上役などの紹介も含む） 7. 結婚相談所で 8. 街なかや旅先で 9. アルバイトで 10. その他（ _____ ）	_____ 歳	1. 中学校 2. 高 校 3. 専修学校・短大・高専 4. 大学・大学院 5. その他（ _____ ）	1. 正規の職員 2. パート・アルバイト 3. 派遣・嘱託・契約社員 4. 自営業主・家族従業者 5. 無職・家事 6. 学生

● **すべての方**にうかがいます。

問20 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. いずれ結婚するつもり
 2. 一生結婚するつもりはない

● ここからあとの質問は、**問20で1に○をつけた方**（「いずれ結婚するつもり」の方）にうかがいます。
2に○をつけた方はここで終わりです。末尾のご意見の欄に進んでください。

問21 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. ある程度の年齢までには結婚するつもり
 2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない

問22 それでは今から一年以内の結婚に関してはどのようにお考えですか。

1. 一年以内に結婚したい
 2. 理想的な相手が見つければ結婚してもよい
 3. まだ結婚するつもりはない

問23 あなたは何歳ぐらいのときに何歳ぐらいの相手と結婚したいと思えますか。希望する年齢を（ ）内に 記入してください。

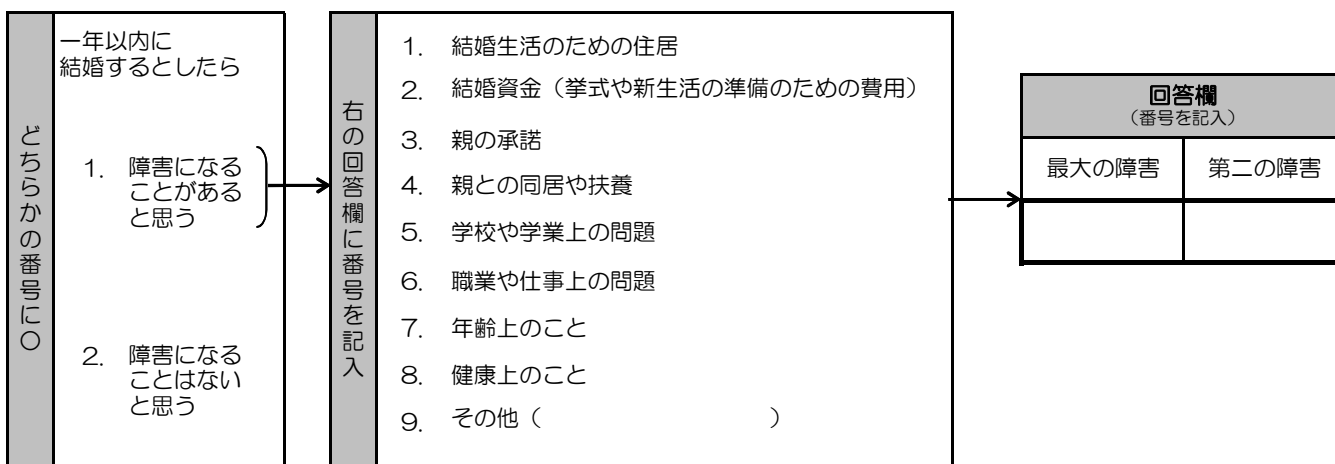
自分（ ）歳ぐらいのときに
 相手（ ）歳ぐらいの人と結婚したい

● 引きつづき、「いずれ結婚するつもり」の方 にかがいます。

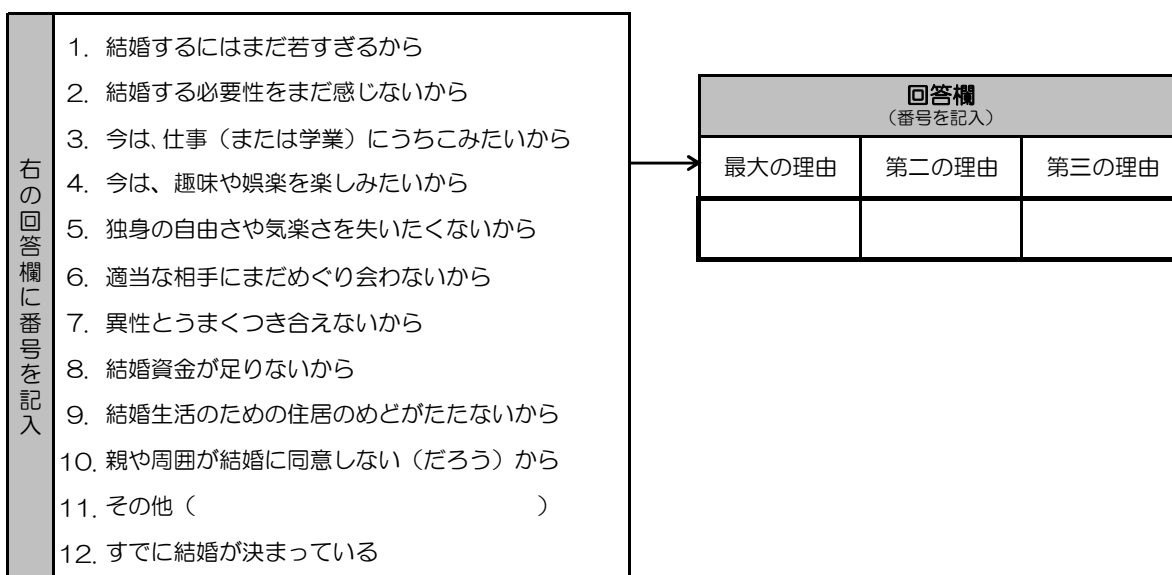
問24 あなたは結婚相手を決めるとき、次の①～⑧の項目について、どの程度重視しますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

① 相手の学歴	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
② 相手の職業	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
③ 相手の収入などの経済力	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
④ 相手の人から	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
⑤ 相手の容姿	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
⑥ 共通の趣味の有無	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
⑦ 自分の仕事に対する理解と協力	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない
⑧ 家事・育児に対する能力や姿勢	1. 重視する	2. 考慮する	3. あまり関係ない

問25 現在交際している人と（あるいは理想的な相手が見つかった場合）一年以内に結婚するとしたら、なにか障害になることがあると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、1に○をつけた方は右側のワクの中から、具体的な障害を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。



問26 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分に最もあてはまると思われる理由を最高三つまで選んで、右の回答欄に番号を記入してください（すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に12を記入してください）。



● 以上で質問は終わりです。以下は自由記述欄です（ご意見等が無ければ空欄のままでかまいません）。

皆様が日頃の生活を通じて、導入してほしい、あるいは充実してほしいと感じている施策があれば、下の欄に自由にご記入ください。

そのほか、本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などについて、ご意見などがございましたら、下の欄に自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡してください。
封筒は国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません。

※ 貴重なお時間をいただきましたことをこころから感謝申し上げます。本調査の結果は当研究所における統計分析を通して、国民の皆様の生活向上に役立てられることとなります。なお、過去の結果については、下記に掲載しています。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス（対象者用） <http://www.ipss.go.jp/nfs14/>

§ 調査についてのご説明

◇ 出生動向基本調査とは？

この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育てについて調べる全国標本調査で、ほぼ5年ごとに実施されてきました。今回は14回目にあたります。ご夫婦の方への調査と、独身の方への調査の2種類があります。

◇ 調査の目的

国や自治体は、さまざまな施策を実施するにあたって、住民のおかれた状況や問題を把握しておかなくてはなりません。この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育ての状況を把握し、これにかかわる政策的な課題を科学的立場から探ることが主な目的です。とりわけ今日の日本では少子化が進行しており、これにともなう人口の減少と高齢化、そしてひとりひとりの生き方の変化が、今後の日本社会に大きな影響を与えるとの指摘がされています。この少子化の現状を把握し、原因を究明することは、本調査の大切な課題のひとつです。

◇ 調査の対象

この調査は、全国から無作為に選ばれた地域にお住まいの方々を対象としており、以下の2つのグループの方々に別々の調査票を用意しています。

[結婚されている方への調査票] (黄色の調査票)

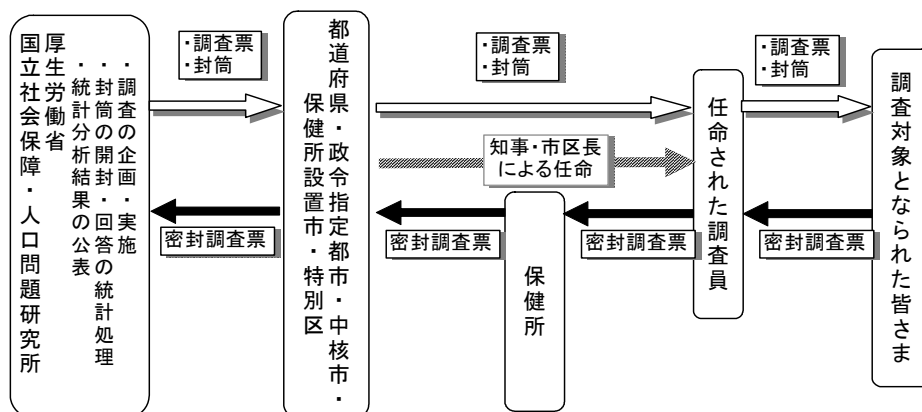
—— 届出の有無を問わず、結婚されている50歳未満の女性の方すべてが対象です。

[独身の方への調査票] (緑色の調査票)

—— 18歳以上50歳未満の独身の方(男性および女性)すべてが対象です。

◇ 調査のしくみ

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所(厚生労働省の施設等機関)が、統計法に基づく総務大臣の承認を受けて、国、都道府県(または政令指定都市・中核市・保健所設置市・特別区)、地域の保健所と連携して実施します。調査は、知事(市長・区長)から任命された調査員が皆さまのお宅にうかがい、調査票の配布、および回答いただいた調査票(封筒に入れて密封したもの)を回収する方法で行います。



◇ プライバシー・個人情報の保護について

この調査票上の回答はすべて統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は「統計法」という法律で固く禁じられています。皆さまに回答いただき回収用封筒に密封された調査票は、調査員が回収した後も開封されることなく国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、その後は厳重な管理の下に置かれます。統計を作成する過程では個人を特定する情報はすべて除外されます。したがって、個人情報がもれることは絶対にありません。

◇ その他のお問い合わせ

回答方法などについてのお問い合わせは、調査員におたずねください。また、本調査の詳細情報、これまでの調査結果、よくあるお問い合わせなどについては、インターネット上に出生動向基本調査のホームページを開設して紹介しています。そちらをご参照ください。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス(対象者用) <http://www.ipss.go.jp/nfs14/>

統計調査名 社会保障・人口問題基本調査(人口移動調査)

主管部局名 国立社会保障・人口問題研究所

調査開始年(西暦) 1976年 調査の実施周期 5年 平成24年度予算(単位:千円) 3,087

調査の目的 他の公式統計では把握することのできない個人の移動歴や移動理由、5年後の居住地といった人口移動に関する現状と要因を明らかにし、関連諸施策ならびに地域別の将来人口推計に必要な基礎資料を得る。

PDCAサイクルの活用 ・地域の医療・福祉等の社会サービス施策の基礎資料として必要となる地域別の将来人口推計の基礎資料・本調査をもとに行われた地域別の将来人口推計は各種白書類や審議会資料、地方自治体の総合計画の資料として数多く利用されている。

調査の流れ 国立社会保障・人口問題研究所－都道府県・指定都市・中核市－保健所－調査員－対象

母集団名簿の種類等 国民生活基礎調査 抽出方法 層化無作為抽出

調査客体数 15,000世帯

調査方法 調査員 オンライン調査方法

備考

第1報までの公表期間

直近 2年4ヶ月

直近1つ前 3年7ヶ月

直近2つ前 1年5ヶ月

直近3つ前

直近4つ前

報告書公表までの期間

2年9ヶ月

3年9ヶ月

1年9ヶ月

1年10ヶ月

1年4ヶ月

備考

現在公表準備中の調査は、東日本大震災の影響により、一部(北海道)平成23年9月に実施。

回収率

直近 74.7%

直近1つ前 74.0%

直近2つ前 84.3%

直近3つ前 89.0%

直近4つ前

備考

直近4つ前の調査では、対象世帯に対する回収率は不明。

統計調査名 **社会保障・人口問題基本調査(人口移動調査)**

主管部局名 **国立社会保障・人口問題研究所**

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○	○(個票審査のみ)	○	○	○(基本集計)	

備考

e-Stat アクセス数

H23年分	2,416
H22年分	1,022
H21年分	565

厚労省等ホームページ アクセス数

H23年分	32,220
H22年分	32,257
H21年分	27,857

備考

※社人研HPアクセス数。社会保障・人口問題基本調査は一つの調査名の下で、複数の調査票のいずれかにより毎年行う調査として整理されており、基本的には公表する統計も毎年一本ずつのため、アクセス数もそれにより大きな差が出る。

二次利用件数

		32条	33条
H23年度	0	0	0
H22年度	1	1	0
H21年度	0	0	0

2011年社会保障・人口問題基本調査

「第7回人口移動調査」実施要綱

1. 調査の目的

国立社会保障・人口問題研究所は昭和51(1976)年以来、ほぼ5年毎に日本の人口移動に関する全国調査を実施してきたが、人口移動に関する詳細な情報を定期的に提供する全国対象の標本調査としては唯一のものである。

わが国の人口は平成16(2004)年にピークに達し、現在はすでに人口減少の局面にある。しかし、都道府県・市町村などでは、それ以前に人口減少が始まっている地域が少なくない。各自治体にとって、人口の増減は存立のための最も基本的な要素の一つだが、一般に地域の人口変動は人口移動の動向に大きく左右される。近年の傾向として人口の大都市圏集中や若年層を中心とした「都心回帰」は特に注目すべき点である。また前回調査から今回調査までの間に「団塊の世代」が60歳を迎えたことも考慮すべきことである。これらの状況の下で、区市町村間人口移動に関する詳細な情報および地域人口の将来推計に必要な資料を得る必要性がますます高まっている。

したがって、平成23(2011)年に第7回人口移動調査を実施することは調査の継続のみならず、人口移動に関する新たな傾向を把握するという意味で学術的・行政的な重要性をもつ。また、そのような時期における社会サービス需給の動向に関する基礎的な情報を提供するという点で厚生労働行政などにも資するところが大きい。

2. 調査の対象及び客体

本調査の対象母集団は、全国の世帯主および世帯員である。調査対象者の抽出にあたっては、平成23年国民生活基礎調査で設定された調査地区より300調査区を無作為に選び、その調査区内に住むすべての世帯の世帯主および世帯員を調査の客体とする。

3. 調査の期日

平成23(2011)年7月1日

4. 主な調査の事項

- 1) 世帯の属性
- 2) 世帯主及び世帯員の人口学的及び社会経済的属性
- 3) 世帯主及び世帯員の居住歴
- 4) 世帯主及び世帯員の将来(5年後)の居住地域(見通し)
- 5) 世帯主・配偶者の離家経験
- 6) 別の世帯にいる世帯主・配偶者の親の居住地
- 7) 別の世帯にいる世帯主の子の人口学的属性
- 8) 別の世帯にいる世帯主の子の出生地及び現住地

5. 調査の方法

本調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区および保健所の協力を得て実施する。調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票への記入は世帯主の自計方式による。

6. 集計および結果の公表

集計は国立社会保障・人口問題研究所が行い、結果は平成24年(2012)年7月頃公表の予定である。

都道府県名				保健所名			
地区番号				単位区番号		世帯番号	
調査票枚数							
() 枚目							



この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2011年社会保障・人口問題基本調査 第7回人口移動調査

2011（平成23）年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話 (03) 3595-2984 内線4421, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願ひ

○ ふだん住んでいる人 を もれなく記入してください。

出張や旅行、病気などで、一時的に不在(3か月未満)の場合は、ふだん住んでいる人に含めます。

○ 世帯ごと に記入してください。

二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、①住居がはっきり分かれている、または、②生計が別々なら、別の世帯となります。

○ 原則として 世帯主の方が 記入してください。

世帯主が同居していない(ふだん住んでいない)場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。

- ・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、() に必要なことばを書きこむものがあります。
- ・ 特にことわりのない限り、今年7月1日現在の区市町村の境界にしたがって、お答えください。
- ・ 世帯の人数が6人以上の場合は、調査票をもう1部お渡ししますので、6人目以降の方は、2つめの調査票の1人目の欄から記入してください。ただし、問4の続柄の世帯主の○を消してあてはまるものに○をつけてください。
- ・ 以下の質問で、「居住地」という言葉がでてきますが、住民票の住所と同じでなくても構いません。
- ・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

問1 あなたを含めて、あなたの世帯にふだん住んでいる人は全部で何人ですか。

あなたを含めて () 人 うち 男 () 人 女 () 人

問2 あなたがお住まいの住宅の種類はつぎのどれですか。

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 持ち家（共同住宅）
- 3 公団・公営などの賃貸住宅
- 4 民営の借家・アパート
- 5 社宅などの給与住宅
- 6 その他

次の問3から問23まではふだん住んでいる方についてお答えください。なお記入にあたってはそれぞれの

質問	1人目(世帯主)		2人目	
問3 性別	1 男	2 女	1 男	2 女
問4 世帯主との続柄 世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。	① 世帯主 2 世帯主の配偶者 3 世帯主の子 4 世帯主の子の配偶者 5 世帯主の父母	6 世帯主の配偶者の父母 7 世帯主の孫 8 その他の親族 9 その他	2 世帯主の配偶者 3 世帯主の子 4 世帯主の子の配偶者 5 世帯主の父母	6 世帯主の配偶者の父母 7 世帯主の孫 8 その他の親族 9 その他
問5 出生年月 西暦、または、元号に○をつけたのち、年月を記入してください。	1 西暦 5 明治 ()年 ()月 生まれ	2 平成 3 昭和 4 大正	1 西暦 5 明治 ()年 ()月 生まれ	2 平成 3 昭和 4 大正
問6 健康状態	1 よい 2 まあよい	3 ふつう 4 あまりよくない	5 よくない	1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない
問7 生存しているきょうだい の人数	兄 ()人 姉 ()人 弟 ()人 妹 ()人 合計 ()人	いない場合は0 (ゼロ)を記入	兄 ()人 姉 ()人 弟 ()人 妹 ()人 合計 ()人	いない場合は0 (ゼロ)を記入
問8 現在の配偶者の有無 結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。	1 未婚 2 配偶者あり(配偶者と同居) 3 配偶者あり(配偶者と別居) 4 離別 5 死別	1 初婚 2 再婚	1 未婚 2 配偶者あり(配偶者と同居) 3 配偶者あり(配偶者と別居) 4 離別 5 死別	1 初婚 2 再婚
問9 教育 現在、学校に在学しているかどうかについて記入してください。 次に学校を選んでください。 中途退学した場合は、その前に卒業した学校に○をつけてください。	在学か 1 在学中 2 卒業した	3 未就学、乳幼児など	在学か 1 在学中 2 卒業した	3 未就学、乳幼児など
	最後に卒業した学校 1 小学校 2 新制中学、旧制高小など 3 新制高校、旧制中学・女学校など 4 専修学校(高卒後)など 5 短期大学、高専など 6 大学、大学院など		最後に卒業した学校 1 小学校 2 新制中学、旧制高小など 3 新制高校、旧制中学・女学校など 4 専修学校(高卒後)など 5 短期大学、高専など 6 大学、大学院など	
問10 (15歳以上の方について) 最後の学校卒業直後と現在の仕事 仕事が2つ以上の場合は、おもな仕事について記入してください。 仕事を休んでいる場合は、休んでいる仕事について記入してください。 最後の学校卒業直後の従業上の地位・仕事の内容や、現在の仕事の内容は、あてはまる方のみお答えください。 家事・通学のかたわら仕事をしている場合は、従業上の地位の1～5を選び、仕事の内容も選んでください。 仕事の内容の区分については、記入例の「別表2」を参考にしてください。	最後の学校卒業直後 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職	現在 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職	最後の学校卒業直後 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職	現在 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職
	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者

世帯員の立場に立ってお答えください。

3人目			4人目			5人目		
1 男	2 女		1 男	2 女		1 男	2 女	
2 世帯主の配偶者	6 世帯主の配偶者の父母		2 世帯主の配偶者	6 世帯主の配偶者の父母		2 世帯主の配偶者	6 世帯主の配偶者の父母	
3 世帯主の子	7 世帯主の孫		3 世帯主の子	7 世帯主の孫		3 世帯主の子	7 世帯主の孫	
4 世帯主の子の配偶者	8 その他の親族		4 世帯主の子の配偶者	8 その他の親族		4 世帯主の子の配偶者	8 その他の親族	
5 世帯主の父母	9 その他		5 世帯主の父母	9 その他		5 世帯主の父母	9 その他	
1 西暦	2 平成	3 昭和	4 大正			1 西暦	2 平成	3 昭和
	5 明治						5 明治	
()年 ()月 生まれ			()年 ()月 生まれ			()年 ()月 生まれ		
1 よい	3 ふつう	5 よくない	1 よい	3 ふつう	5 よくない	1 よい	3 ふつう	5 よくない
2 まあよい	4 あまりよくない		2 まあよい	4 あまりよくない		2 まあよい	4 あまりよくない	
兄 ()人		いない場合は0 (ゼロ)を記入	兄 ()人		いない場合は0 (ゼロ)を記入	兄 ()人		いない場合は0 (ゼロ)を記入
姉 ()人			姉 ()人			姉 ()人		
弟 ()人			弟 ()人			弟 ()人		
妹 ()人			妹 ()人			妹 ()人		
合計 ()人			合計 ()人			合計 ()人		
1 未婚			1 未婚			1 未婚		
2 配偶者あり(配偶者と同居)			2 配偶者あり(配偶者と同居)			2 配偶者あり(配偶者と同居)		
3 配偶者あり(配偶者と別居)			3 配偶者あり(配偶者と別居)			3 配偶者あり(配偶者と別居)		
4 離別			4 離別			4 離別		
5 死別			5 死別			5 死別		
在学か	1 在学中	3 未就学、乳幼児など	在学か	1 在学中	3 未就学、乳幼児など	在学か	1 在学中	3 未就学、乳幼児など
	2 卒業した			2 卒業した			2 卒業した	
最後に卒業した学校 または、 在学中の学校	1 小学校		最後に卒業した学校 または、 在学中の学校	1 小学校		最後に卒業した学校 または、 在学中の学校	1 小学校	
	2 新制中学、旧制高小など			2 新制中学、旧制高小など			2 新制中学、旧制高小など	
	3 新制高校、旧制中学・女学校など			3 新制高校、旧制中学・女学校など			3 新制高校、旧制中学・女学校など	
	4 専修学校(高卒後)など			4 専修学校(高卒後)など			4 専修学校(高卒後)など	
	5 短期大学、高専など			5 短期大学、高専など			5 短期大学、高専など	
	6 大学、大学院など			6 大学、大学院など			6 大学、大学院など	
最後の学校卒業直後		現在	最後の学校卒業直後		現在	最後の学校卒業直後		現在
従業上の地位	1 正規職員	従業上の地位	1 正規職員	従業上の地位	1 正規職員	従業上の地位	1 正規職員	従業上の地位
	2 パート・アルバイト		2 パート・アルバイト		2 パート・アルバイト		2 パート・アルバイト	
	3 派遣・嘱託・契約社員		3 派遣・嘱託・契約社員		3 派遣・嘱託・契約社員		3 派遣・嘱託・契約社員	
	4 自営・家族従業者・内職		4 自営・家族従業者・内職		4 自営・家族従業者・内職		4 自営・家族従業者・内職	
	5 会社などの役員		5 会社などの役員		5 会社などの役員		5 会社などの役員	
	6 無職		6 無職		6 無職		6 無職	
仕事の内容	1 管理的職業従事者	仕事の内容	1 管理的職業従事者	仕事の内容	1 管理的職業従事者	仕事の内容	1 管理的職業従事者	仕事の内容
	2 専門的・技術的職業従事者		2 専門的・技術的職業従事者		2 専門的・技術的職業従事者		2 専門的・技術的職業従事者	
	3 事務従事者		3 事務従事者		3 事務従事者		3 事務従事者	
	4 販売従事者		4 販売従事者		4 販売従事者		4 販売従事者	
	5 サービス職業従事者		5 サービス職業従事者		5 サービス職業従事者		5 サービス職業従事者	
	6 保安職業従事者		6 保安職業従事者		6 保安職業従事者		6 保安職業従事者	
	7 農林漁業従事者		7 農林漁業従事者		7 農林漁業従事者		7 農林漁業従事者	
	8 生産工程従事者		8 生産工程従事者		8 生産工程従事者		8 生産工程従事者	
	9 輸送・機械運転従事者		9 輸送・機械運転従事者		9 輸送・機械運転従事者		9 輸送・機械運転従事者	
	10 建設・採掘従事者		10 建設・採掘従事者		10 建設・採掘従事者		10 建設・採掘従事者	
	11 運搬・清掃・包装等従事者		11 運搬・清掃・包装等従事者		11 運搬・清掃・包装等従事者		11 運搬・清掃・包装等従事者	

質問	1人目(世帯主)	2人目
<p>問11 引っ越しの経験</p> <p>現在の居住地に、複数回の出入りがある場合は、いちばん最近の入居(最後に引っ越しをした時のこと)についてお答えください。</p> <p>西暦、または、元号に○をつけたのち、年月を記入してください。</p> <p>引っ越しの理由は、もっとも重要だと思う理由を1つだけ選んで、あてはまるものに○をつけてください。</p> <p>問11-4については、 ・「2 その他」のかっこには、例えば「親」「子ども」などと記入してください。 ・「家族の理由」などとお答えになる場合は、別添の「記入例」を参照してお答えください。 ・「区画整理のため」など、誰か(人)を特定できない場合は、「2 その他」を選び、かっこに「区画整理」などと記入してください。</p>	<p>1 引っ越したことがある</p> <p>2 引っ越したことがない</p> <p>問12へ</p> <p>問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 ()年()月</p> <p>問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県他の区市町村 3 他の都道府県(県名:) 4 外国(国名:)</p> <p>問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他</p> <p>問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()</p>	<p>1 引っ越したことがある</p> <p>2 引っ越したことがない</p> <p>問12へ</p> <p>問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 ()年()月</p> <p>問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県他の区市町村 3 他の都道府県(県名:) 4 外国(国名:)</p> <p>問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他</p> <p>問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()</p>
<p>問12 生まれた場所(当時、親がふだん住んでいた所)</p> <p>病院や出産のための里帰り先ではありません。</p>	<p>1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p>	<p>1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p>
<p>問13 中学校(旧制小学校・高小)を卒業したときの居住地</p>	<p>0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p>	<p>0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p>
<p>問14 最後の学校を卒業したときの居住地と年齢</p>	<p>0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p> <p>卒業時の年齢 ()歳</p>	<p>0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p> <p>卒業時の年齢 ()歳</p>
<p>問15 はじめて仕事をもったときの居住地と年齢</p> <p>学生のときのアルバイトはのぞきます。</p>	<p>0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p> <p>初職時の年齢 ()歳</p>	<p>0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p> <p>初職時の年齢 ()歳</p>
<p>問16 はじめての結婚の直前の居住地と初婚時の年齢</p> <p>結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。</p>	<p>0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p> <p>初婚時の年齢 ()歳</p>	<p>0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)</p> <p>初婚時の年齢 ()歳</p>

3 人 目		4 人 目		5 人 目	
1 引っ越したことがある	2 引っ越したことがない	1 引っ越したことがある	2 引っ越したことがない	1 引っ越したことがある	2 引っ越したことがない
問12へ		問12へ		問12へ	
問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 () 年 () 月		問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 () 年 () 月		問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 () 年 () 月	
問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県他の区市町村 3 他の都道府県{県名: } 4 外国{国名: }		問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県他の区市町村 3 他の都道府県{県名: } 4 外国{国名: }		問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県他の区市町村 3 他の都道府県{県名: } 4 外国{国名: }	
問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他		問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他		問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他	
問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()		問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()		問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	
1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: }		1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: }		1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: }	
0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: }		0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: }		0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: }	
0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 卒業時の年齢 () 歳 </div>		0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 卒業時の年齢 () 歳 </div>		0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 卒業時の年齢 () 歳 </div>	
0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 初職時の年齢 () 歳 </div>		0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 初職時の年齢 () 歳 </div>		0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 初職時の年齢 () 歳 </div>	
0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 初婚時の年齢 () 歳 </div>		0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 初婚時の年齢 () 歳 </div>		0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県{県名: } 5 外国{国名: } <div style="float: right; margin-left: 20px;"> 初婚時の年齢 () 歳 </div>	

質 問	1 人 目 (世帯主)	2 人 目																								
問17 はじめて結婚した直後の居住地 結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }																								
問18 5年前(2006(平成18)年7月1日)の居住地 今年7月1日時点の区市町村の境界に基づいて記入してください。詳しくは、「記入例」をご覧ください。	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }																								
問19 1年前(2010(平成22)年7月1日)の居住地 今年7月1日時点の区市町村の境界に基づいて記入してください。詳しくは、「記入例」をご覧ください。	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }																								
問20 生まれてから現在までに3か月以上居住したところのある都道府県・外国、すべてに○をつけてください。	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:) }	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:) }																								
問21 5年後に居住地が異なる可能性 各地域ブロックに属する都道府県については、下表をご覧ください。	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>ブロック</th> <th>都道府県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 北海道</td> <td>北海道</td> </tr> <tr> <td>2 東北</td> <td>青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島</td> </tr> <tr> <td>3 北関東</td> <td>茨城・栃木・群馬</td> </tr> <tr> <td>4 東京圏</td> <td>埼玉・千葉・東京・神奈川</td> </tr> <tr> <td>5 中部・北陸</td> <td>新潟・富山・石川・福井 山梨・長野・静岡</td> </tr> <tr> <td>6 中京圏</td> <td>岐阜・愛知・三重</td> </tr> <tr> <td>7 大阪圏</td> <td>京都・大阪・兵庫</td> </tr> <tr> <td>8 京阪周辺</td> <td>滋賀・奈良・和歌山</td> </tr> <tr> <td>9 中国</td> <td>鳥取・島根・岡山 広島・山口</td> </tr> <tr> <td>10 四国</td> <td>徳島・香川・愛媛・高知</td> </tr> <tr> <td>11 九州・沖縄</td> <td>福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄</td> </tr> </tbody> </table>	ブロック	都道府県	1 北海道	北海道	2 東北	青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島	3 北関東	茨城・栃木・群馬	4 東京圏	埼玉・千葉・東京・神奈川	5 中部・北陸	新潟・富山・石川・福井 山梨・長野・静岡	6 中京圏	岐阜・愛知・三重	7 大阪圏	京都・大阪・兵庫	8 京阪周辺	滋賀・奈良・和歌山	9 中国	鳥取・島根・岡山 広島・山口	10 四国	徳島・香川・愛媛・高知	11 九州・沖縄	福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) } 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏 問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) } 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏 問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他
ブロック	都道府県																									
1 北海道	北海道																									
2 東北	青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島																									
3 北関東	茨城・栃木・群馬																									
4 東京圏	埼玉・千葉・東京・神奈川																									
5 中部・北陸	新潟・富山・石川・福井 山梨・長野・静岡																									
6 中京圏	岐阜・愛知・三重																									
7 大阪圏	京都・大阪・兵庫																									
8 京阪周辺	滋賀・奈良・和歌山																									
9 中国	鳥取・島根・岡山 広島・山口																									
10 四国	徳島・香川・愛媛・高知																									
11 九州・沖縄	福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄																									
問21-3については、問11-4(4～5ページ)と同様にお答えください。	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()																								

3 人 目	4 人 目	5 人 目
0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }
0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }
0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) } 5 外国(国名:) }
これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:) }	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:) }	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:) }
5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ
問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) } 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) } 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) } 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏
問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他
問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()

問22～24は世帯主の方と、世帯主の配偶者の方におたずねします（世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください）。

なお、配偶者がいない場合、または、同じ世帯にいない場合は、世帯主の方についてのみお答えください。

質 問	世 帯 主		世帯主の配偶者	
問22 親の世帯から離れて暮らした経験 父母のどちらかと離れていても、もう一方の親と同じ世帯にいれば、「親の世帯と離れて暮らした経験がある」にあてはまりません。 親との死別は、「親の世帯から離れて暮らした経験」には含みません。	1 親の世帯から離れて暮らした経験がある 2 親の世帯から離れて暮らした経験がない	2 親の世帯から離れて暮らした経験がない 1 親の世帯から離れて暮らした経験がある	1 親の世帯から離れて暮らした経験がある 2 親の世帯から離れて暮らした経験がない	2 親の世帯から離れて暮らした経験がない 1 親の世帯から離れて暮らした経験がある
	↓ 問23へ		↓ 問23へ	
	問22-1 親の世帯からはじめて離れて暮らした理由（1つだけ）は 1 入学・進学 2 就職・転職・転勤など 3 結婚 4 住宅事情や通勤通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 問22-2 親の世帯からはじめて離れて暮らしたとき、この人（世帯主）は何歳でしたか。 （ ） 歳 問22-3 親の世帯から離れた直後の居住地は 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }		問22-1 親の世帯からはじめて離れて暮らした理由（1つだけ）は 1 入学・進学 2 就職・転職・転勤など 3 結婚 4 住宅事情や通勤通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 問22-2 親の世帯からはじめて離れて暮らしたとき、この人（世帯主の配偶者）は何歳でしたか。 （ ） 歳 問22-3 親の世帯から離れた直後の居住地は 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	
問23 いちばん上の子が小学校へ入学した直後の世帯主・配偶者の居住地と年齢	0 学齢期に達した子はいない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	いちばん上の子が小学校入学時の世帯主の年齢 （ ） 歳	0 学齢期に達した子はいない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	いちばん上の子が小学校入学時の世帯主の配偶者の年齢 （ ） 歳
問24 別の世帯にいるご両親の居住地 世帯主からみて、世帯主のご両親、世帯主の配偶者のご両親がどこにお住まいかをお答えください。	世帯主の父親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	世帯主の母親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	配偶者の父親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	配偶者の母親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }

以下は、世帯主の方におたずねします（世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください）。

問25 今までに何人のお子さんをおもちですか（別の世帯にお子さんがある方、亡くなった方も含みます）。

1 子どもをもったことがある → () 人 2 子どもをもったことがない

問25-1 別の世帯にお子さんがある場合は、そのお子さん方について1人目以降の欄にご記入ください。

	性別	出生年月	出生地	現住地（世帯主からみた場合）
別の世帯のお子さん	1 男 2 女	1 西暦 2 平成 3 昭和	当時、親がふだん住んでいた都道府県名、または外国名	1 同じ建物・敷地内 4 他の都道府県 2 同じ区市町村内 5 外国 3 同じ都道府県の他の区市町村
1人目	1 2	1 2 3 () 年 () 月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }
2人目	1 2	1 2 3 () 年 () 月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }
3人目	1 2	1 2 3 () 年 () 月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }
4人目	1 2	1 2 3 () 年 () 月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }
5人目	1 2	1 2 3 () 年 () 月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }

ご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、密封したうえで調査員にお渡しください。

都道府県名				保健所名			
地区番号				単位区番号		世帯番号	
調査票枚数							
() 枚目							



この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2011年社会保障・人口問題基本調査 第7回人口移動調査

2011(平成23)年9月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話 (03) 3595-2984 内線4421, 4422
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

○ ふだん住んでいる人 を もれなく記入してください。

出張や旅行、病気などで、一時的に不在(3か月未満)の場合は、ふだん住んでいる人に含めます。

○ 世帯ごと に記入してください。

二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、①住居がはっきり分かれている、または、②生計が別々なら、別の世帯となります。

○ 原則として 世帯主の方が 記入してください。

世帯主が同居していない(ふだん住んでいない)場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。

- ・ 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、()に必要なことがらを書きこむものがあります。
- ・ 特にことわりのない限り、今年9月1日現在の区市町村の境界にしたがって、お答えください。
- ・ 世帯の人数が6人以上の場合は、調査票をもう1部お渡ししますので、6人目以降の方は、2つめの調査票の1人目の欄から記入してください。ただし、問4の続柄の世帯主の○を消してあてはまるものに○をつけてください。
- ・ 以下の質問で、「居住地」という言葉がでてきますが、住民票の住所と同じでなくても構いません。
- ・ 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

問1 あなたを含めて、あなたの世帯にふだん住んでいる人は全部で何人ですか。

あなたを含めて () 人 うち 男 () 人 女 () 人

問2 あなたがお住まいの住宅の種類はつぎのどれですか。

- 1 持ち家(一戸建て)
- 2 持ち家(共同住宅)
- 3 公団・公営などの賃貸住宅
- 4 民営の借家・アパート
- 5 社宅などの給与住宅
- 6 その他

次の問3から問23まではふだん住んでいる方についてお答えください。なお記入にあたってはそれぞれの

質問	1人目(世帯主)		2人目	
問3 性別	1 男	2 女	1 男	2 女
問4 世帯主との続柄 世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。	① 世帯主 2 世帯主の配偶者 3 世帯主の子 4 世帯主の子の配偶者 5 世帯主の父母	6 世帯主の配偶者の父母 7 世帯主の孫 8 その他の親族 9 その他	2 世帯主の配偶者 3 世帯主の子 4 世帯主の子の配偶者 5 世帯主の父母	6 世帯主の配偶者の父母 7 世帯主の孫 8 その他の親族 9 その他
問5 出生年月 西暦、または、元号に○をつけたのち、年月を記入してください。	1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治	()年 ()月 生まれ	1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治	()年 ()月 生まれ
問6 健康状態	1 よい 2 まあよい	3 ふつう 4 あまりよくない	5 よくない	1 よい 2 まあよい 3 ふつう 4 あまりよくない 5 よくない
問7 生存しているきょうだいの人数	兄 ()人 姉 ()人 弟 ()人 妹 ()人 合計 ()人	いない場合は0(ゼロ)を記入	兄 ()人 姉 ()人 弟 ()人 妹 ()人 合計 ()人	いない場合は0(ゼロ)を記入
問8 現在の配偶者の有無 結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。	1 未婚 2 配偶者あり(配偶者と同居) 3 配偶者あり(配偶者と別居) 4 離別 5 死別	1 初婚 2 再婚	1 未婚 2 配偶者あり(配偶者と同居) 3 配偶者あり(配偶者と別居) 4 離別 5 死別	1 初婚 2 再婚
問9 教育 現在、学校に在学しているかどうかについて記入してください。 次に学校を選んでください。 中途退学した場合は、その前に卒業した学校に○をつけてください。	在卒業か 1 在学中 2 卒業した	3 未就学、乳幼児など	在卒業か 1 在学中 2 卒業した	3 未就学、乳幼児など
	在最後に卒業した学校 1 小学校 2 新制中学、旧制高小など 3 新制高校、旧制中学・女学校など 4 専修学校(高卒後)など 5 短期大学、高専など 6 大学、大学院など		在最後に卒業した学校 1 小学校 2 新制中学、旧制高小など 3 新制高校、旧制中学・女学校など 4 専修学校(高卒後)など 5 短期大学、高専など 6 大学、大学院など	
問10 (15歳以上の方について) 最後の学校卒業直後と現在の仕事 仕事が2つ以上の場合は、おもな仕事について記入してください。 仕事を休んでいる場合は、休んでいる仕事について記入してください。 最後の学校卒業直後の従業上の地位・仕事の内容や、現在の仕事の内容は、あてはまる方のみお答えください。 家事・通学のかたわら仕事をしている場合は、従業上の地位の1～5を選び、仕事の内容も選んでください。 仕事の内容の区分については、記入例の「別表2」を参考にしてください。	最後の学校卒業直後 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職	現在 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職	最後の学校卒業直後 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職	現在 従業上の地位 1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営・家族従業者・内職 5 会社などの役員 6 無職
	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者	仕事の内容 1 管理的職業従事者 2 専門的・技術的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 サービス職業従事者 6 保安職業従事者 7 農林漁業従事者 8 生産工程従事者 9 輸送・機械運転従事者 10 建設・採掘従事者 11 運搬・清掃・包装等従事者

世帯員の立場に立ってお答えください。

3 人 目		4 人 目		5 人 目	
1 男	2 女	1 男	2 女	1 男	2 女
2 世帯主の配偶者	6 世帯主の配偶者の父母	2 世帯主の配偶者	6 世帯主の配偶者の父母	2 世帯主の配偶者	6 世帯主の配偶者の父母
3 世帯主の子	7 世帯主の孫	3 世帯主の子	7 世帯主の孫	3 世帯主の子	7 世帯主の孫
4 世帯主の子の配偶者	8 その他の親族	4 世帯主の子の配偶者	8 その他の親族	4 世帯主の子の配偶者	8 その他の親族
5 世帯主の父母	9 その他	5 世帯主の父母	9 その他	5 世帯主の父母	9 その他
1 西暦	2 平成	3 昭和	4 大正	1 西暦	2 平成
	5 明治				5 明治
()年 ()月 生まれ		()年 ()月 生まれ		()年 ()月 生まれ	
1 よい	3 ふつう	5 よくない	1 よい	3 ふつう	5 よくない
2 まあよい	4 あまりよくない		2 まあよい	4 あまりよくない	
兄 ()人	いない場合は0 (ゼロ)を記入	姉 ()人	いない場合は0 (ゼロ)を記入	弟 ()人	いない場合は0 (ゼロ)を記入
妹 ()人		妹 ()人			
合計 ()人		合計 ()人		合計 ()人	
1 未婚	2 配偶者あり(配偶者と同居)	3 配偶者あり(配偶者と別居)	1 初婚	2 再婚	1 未婚
2 配偶者あり(配偶者と同居)					
3 配偶者あり(配偶者と別居)					
4 離別					
5 死別					
卒業か	1 在学中	3 未就学、乳幼児など	卒業か	1 在学中	3 未就学、乳幼児など
	2 卒業した			2 卒業した	
最後に卒業した学校	1 小学校	最後に卒業した学校	最後に卒業した学校	1 小学校	最後に卒業した学校
	2 新制中学、旧制高小など			2 新制中学、旧制高小など	
	3 新制高校、旧制中学・女学校など			3 新制高校、旧制中学・女学校など	
	4 専修学校(高卒後)など			4 専修学校(高卒後)など	
	5 短期大学、高専など			5 短期大学、高専など	
	6 大学、大学院など			6 大学、大学院など	
最後の学校卒業直後	現在	最後の学校卒業直後	現在	最後の学校卒業直後	現在
従業上の地位	1 正規職員	従業上の地位	1 正規職員	従業上の地位	1 正規職員
	2 パート・アルバイト		2 パート・アルバイト		2 パート・アルバイト
	3 派遣・嘱託・契約社員		3 派遣・嘱託・契約社員		3 派遣・嘱託・契約社員
	4 自営・家族従業者・内職		4 自営・家族従業者・内職		4 自営・家族従業者・内職
	5 会社などの役員		5 会社などの役員		5 会社などの役員
	6 無職		6 無職		6 無職
仕事の内容	1 管理的職業従事者	仕事の内容	1 管理的職業従事者	仕事の内容	1 管理的職業従事者
	2 専門的・技術的職業従事者		2 専門的・技術的職業従事者		2 専門的・技術的職業従事者
	3 事務従事者		3 事務従事者		3 事務従事者
	4 販売従事者		4 販売従事者		4 販売従事者
	5 サービス職業従事者		5 サービス職業従事者		5 サービス職業従事者
	6 保安職業従事者		6 保安職業従事者		6 保安職業従事者
	7 農林漁業従事者		7 農林漁業従事者		7 農林漁業従事者
	8 生産工程従事者		8 生産工程従事者		8 生産工程従事者
	9 輸送・機械運転従事者		9 輸送・機械運転従事者		9 輸送・機械運転従事者
	10 建設・採掘従事者		10 建設・採掘従事者		10 建設・採掘従事者
	11 運搬・清掃・包装等従事者		11 運搬・清掃・包装等従事者		11 運搬・清掃・包装等従事者

質 問	1 人 目 (世帯主)	2 人 目
問11 引っ越しの経験 現在の居住地に、複数回の出入りがある場合は、いちばん最近の入居（最後に引っ越しをした時のこと）についてお答えください。 西暦、または、元号に○をつけたのち、年月を記入してください。 引っ越しの理由は、もっとも重要だと思ふ理由を1つだけ選んで、あてはまるものに○をつけてください。 問11-4については、 ・「2 その他」のカッコには、例えば「親」「子ども」などと記入してください。 ・「家族の理由」などとお答えになる場合は、別添の「記入例」を参照してお答えください。 ・「区画整理のため」など、誰か(人)を特定できない場合は、「2 その他」を選び、カッコに「区画整理」などと記入してください。	1 引っ越したことがある 2 引っ越したことがない ↓ 問12へ 問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 () 年 () 月 問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県の他の区市町村 3 他の都道府県(県名:) 4 外国(国名:) 問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他 問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	1 引っ越したことがある 2 引っ越したことがない ↓ 問12へ 問11-1 いちばん最近、今の居住地に引っ越してきたのは 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 () 年 () 月 問11-2 引っ越し前の居住地は 1 現在と同じ区市町村 2 現在と同じ都道府県の他の区市町村 3 他の都道府県(県名:) 4 外国(国名:) 問11-3 引っ越しの理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 離婚 8 生活環境上の理由 17 子育て環境上の理由 9 通勤通学の便 18 健康上の理由 19 その他 問11-4 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()
問12 生まれた場所(当時、親がふだん住んでいた所) 病院や出産のための里帰り先ではありません。	1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)	1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)
問13 中学校(旧制小学校・高小)を卒業したときの居住地	0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)	0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)
問14 最後の学校を卒業したときの居住地と年齢	0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:) 卒業時の年齢 () 歳	0 まだ卒業していない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:) 卒業時の年齢 () 歳
問15 はじめて仕事をもったときの居住地と年齢 学生のとときのアルバイトはのぞきます。	0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:) 初職時の年齢 () 歳	0 仕事をもったことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:) 初職時の年齢 () 歳
問16 はじめての結婚の直前の居住地と初婚時の年齢 結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。	0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:) 初婚時の年齢 () 歳	0 結婚したことがない → 問18へ 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:) 初婚時の年齢 () 歳

質問	1人目(世帯主)	2人目																								
問17 はじめて結婚した直後の居住地 結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)																								
問18 5年前(2006(平成18)年9月1日)の居住地 今年9月1日時点の区市町村の境界に基づいて記入してください。詳しくは、「記入例」をご覧ください。	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)																								
問19 1年前(2010(平成22)年9月1日)の居住地 今年9月1日時点の区市町村の境界に基づいて記入してください。詳しくは、「記入例」をご覧ください。	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名:) 5 外国(国名:)																								
問20 生まれてから現在までに3か月以上居住したことのある都道府県・外国、すべてに○をつけてください。	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:)	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名:)																								
問21 5年後に居住地が異なる可能性 各地域ブロックに属する都道府県については、下表をご覧ください。	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない ↓ 問22へ																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>ブロック</th> <th>都道府県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 北海道</td> <td>北海道</td> </tr> <tr> <td>2 東北</td> <td>青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島</td> </tr> <tr> <td>3 北関東</td> <td>茨城・栃木・群馬</td> </tr> <tr> <td>4 東京圏</td> <td>埼玉・千葉・東京・神奈川</td> </tr> <tr> <td>5 中部・北陸</td> <td>新潟・富山・石川・福井 山梨・長野・静岡</td> </tr> <tr> <td>6 中京圏</td> <td>岐阜・愛知・三重</td> </tr> <tr> <td>7 大阪圏</td> <td>京都・大阪・兵庫</td> </tr> <tr> <td>8 京阪周辺</td> <td>滋賀・奈良・和歌山</td> </tr> <tr> <td>9 中国</td> <td>鳥取・島根・岡山 広島・山口</td> </tr> <tr> <td>10 四国</td> <td>徳島・香川・愛媛・高知</td> </tr> <tr> <td>11 九州・沖縄</td> <td>福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄</td> </tr> </tbody> </table>	ブロック	都道府県	1 北海道	北海道	2 東北	青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島	3 北関東	茨城・栃木・群馬	4 東京圏	埼玉・千葉・東京・神奈川	5 中部・北陸	新潟・富山・石川・福井 山梨・長野・静岡	6 中京圏	岐阜・愛知・三重	7 大阪圏	京都・大阪・兵庫	8 京阪周辺	滋賀・奈良・和歌山	9 中国	鳥取・島根・岡山 広島・山口	10 四国	徳島・香川・愛媛・高知	11 九州・沖縄	福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名:) 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏
ブロック	都道府県																									
1 北海道	北海道																									
2 東北	青森・岩手・宮城 秋田・山形・福島																									
3 北関東	茨城・栃木・群馬																									
4 東京圏	埼玉・千葉・東京・神奈川																									
5 中部・北陸	新潟・富山・石川・福井 山梨・長野・静岡																									
6 中京圏	岐阜・愛知・三重																									
7 大阪圏	京都・大阪・兵庫																									
8 京阪周辺	滋賀・奈良・和歌山																									
9 中国	鳥取・島根・岡山 広島・山口																									
10 四国	徳島・香川・愛媛・高知																									
11 九州・沖縄	福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄																									
問21-2 転居の理由(1つだけ) (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-2 転居の理由(1つだけ) (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-2 転居の理由(1つだけ) (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他																								
問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()																								
問21-3については、問11-4(4~5ページ)と同様にお答えください。																										

3 人 目	4 人 目	5 人 目
0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)	0 結婚したことがない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)
0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)
0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)	0 まだ生まれていない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県の他の区市町村 4 他の都道府県(県名：) 5 外国(国名：)
これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名：)	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名：)	これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国 1 北海道 13 東京 25 滋賀 37 香川 2 青森 14 神奈川 26 京都 38 愛媛 3 岩手 15 新潟 27 大阪 39 高知 4 宮城 16 富山 28 兵庫 40 福岡 5 秋田 17 石川 29 奈良 41 佐賀 6 山形 18 福井 30 和歌山 42 長崎 7 福島 19 山梨 31 鳥取 43 熊本 8 茨城 20 長野 32 島根 44 大分 9 栃木 21 岐阜 33 岡山 45 宮崎 10 群馬 22 静岡 34 広島 46 鹿児島 11 埼玉 23 愛知 35 山口 47 沖縄 12 千葉 24 三重 36 徳島 90 外国(国名：)
5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない 問22へ	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない 問22へ	5年後に居住地が異なる可能性 1 大いにある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 まったくない 問22へ
問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名：) 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名：) 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏	問21-1 転居予定先の地域ブロックは 1 北海道 8 京阪周辺 2 東北 9 中国 3 北関東 10 四国 4 東京圏 11 九州・沖縄 5 中部・北陸 12 外国(国名：) 6 中京圏 13 わからない 7 大阪圏
問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他	問21-2 転居の理由(1つだけ)は (それぞれの世帯員からみて) 1 入学・進学 10 親と同居 2 就職 11 親と近居 3 転職 12 子と同居 4 転勤 13 子と近居 5 家業継承 14 家族の移動に伴って 6 定年退職 15 結婚 7 住宅事情 16 子育て環境上の理由 8 生活環境上の理由 17 健康上の理由 9 通勤通学の便 18 その他
問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()	問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか 1 本人(この世帯員) 2 その他()

問22～24は世帯主の方と、世帯主の配偶者の方におたずねします（世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください）。

なお、配偶者がいない場合、または、同じ世帯にいない場合は、世帯主の方についてのみお答えください。

質問	世帯主		世帯主の配偶者	
問22 親の世帯から離れて暮らした経験 父母のどちらかと離れていても、もう一方の親と同じ世帯にいれば、「親の世帯と離れて暮らした経験がある」にあてはまりません。 親との死別は、「親の世帯から離れて暮らした経験」には含みません。	1 親の世帯から離れて暮らした経験がある 2 親の世帯から離れて暮らした経験がない	1 親の世帯から離れて暮らした経験がない 2 親の世帯から離れて暮らした経験がある	1 親の世帯から離れて暮らした経験がある 2 親の世帯から離れて暮らした経験がない	1 親の世帯から離れて暮らした経験がない 2 親の世帯から離れて暮らした経験がある
	↓ 問23へ		↓ 問23へ	
	問22-1 親の世帯からはじめて離れて暮らした理由（1つだけ）は 1 入学・進学 2 就職・転職・転勤など 3 結婚 4 住宅事情や通勤通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 問22-2 親の世帯からはじめて離れて暮らしたとき、この人（世帯主）は何歳でしたか。 （ ）歳 問22-3 親の世帯から離れた直後の居住地は 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	問22-1 親の世帯からはじめて離れて暮らした理由（1つだけ）は 1 入学・進学 2 就職・転職・転勤など 3 結婚 4 住宅事情や通勤通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 問22-2 親の世帯からはじめて離れて暮らしたとき、この人（世帯主の配偶者）は何歳でしたか。 （ ）歳 問22-3 親の世帯から離れた直後の居住地は 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }		
問23 いちばん上の子が小学校へ入学した直後の世帯主・配偶者の居住地と年齢	0 学齢期に達した子はいない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	いちばん上の子が小学校入学時の世帯主の年齢 （ ）歳	0 学齢期に達した子はいない 1 現在と同じ居住地 2 現在と同じ区市町村内 3 現在と同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	いちばん上の子が小学校入学時の世帯主の配偶者の年齢 （ ）歳
問24 別の世帯にいるご両親の居住地 世帯主からみて、世帯主のご両親、世帯主の配偶者のご両親がどこにお住まいかをお答えください。	世帯主の父親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	世帯主の母親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	配偶者の父親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }	配偶者の母親 0 亡くなった 1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県他の区市町村 4 他の都道府県（県名： } 5 外国（国名： }

以下は、世帯主の方におたずねします（世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください）。

問25 今までに何人のお子さんをおもちですか（別の世帯にお子さんがある方、亡くなった方も含みます）。

1 子どもをもったことがある → ()人 2 子どもをもったことがない

問25-1 別の世帯にお子さんがある場合は、そのお子さん方について1人目以降の欄にご記入ください。

	性別	出生年月	出生地	現住地（世帯主からみた場合）	
別の世帯のお子さん	1 男 2 女	1 西暦 2 平成 3 昭和	当時、親がふだん住んでいた都道府県名、または外国名	1 同じ建物・敷地内 2 同じ区市町村内 3 同じ都道府県他の区市町村	4 他の都道府県 5 外国
1人目	1 2	1 2 3 ()年 ()月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }	
2人目	1 2	1 2 3 ()年 ()月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }	
3人目	1 2	1 2 3 ()年 ()月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }	
4人目	1 2	1 2 3 ()年 ()月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }	
5人目	1 2	1 2 3 ()年 ()月	{ }	1 2 3 4 {県名： } 5 {国名： }	

ご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、密封したうえで調査員にお渡しください。

統計調査名 社会保障・人口問題基本調査(世帯動態調査)

主管部局名 国立社会保障・人口問題研究所

調査開始年(西暦) 1985年 調査の実施周期 5年 平成24年度予算(単位:千円) 33,998(H21)

調査の目的 他の公式統計では把握することのできない世帯の形成、拡大、縮小に関する動向を把握し、世帯数の将来推計をはじめとする世帯の動向把握ならびに関連諸施策に必要な基礎資料を得る。

PDCAサイクルの活用 ・介護事業計画等の社会・福祉サービス施策の基礎資料・本調査のデータを利用した世帯数の将来推計によって、高齢者世帯やひとり親世帯の将来見通し等の情報を提供・本調査をもとに行われた世帯数の将来推計は各種白書類や審議会資料として数多く利用

調査の流れ 国立社会保障・人口問題研究所－都道府県・指定都市・中核市－保健所－調査員－対象

母集団名簿の種類等 国民生活基礎調査 抽出方法 層化無作為抽出

調査客体数 15,000世帯

調査方法 調査員 オンライン調査方法

備考

第1報までの公表期間

報告書公表までの期間

直近 1年6ヶ月

1年9ヶ月

直近1つ前 2年1ヶ月

2年8ヶ月

直近2つ前 2年4ヶ月

1年9ヶ月

直近3つ前 1年8ヶ月

1年9ヶ月

直近4つ前

3年7ヶ月

備考

回収率

直近 76.8%

直近1つ前 73.5%

直近2つ前 82.3%

直近3つ前 世帯票:94.1%、個人票:94.7%

直近4つ前 88.6%

備考

対世帯に対する回収率は計算していない。

統計調査名 **社会保障・人口問題基本調査(世帯動態調査)**

主管部局名 国立社会保障・人口問題研究所

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○		○	○	○(基本集計)	

備考

e-Stat アクセス数

H23年分	1,149
H22年分	1,134
H21年分	326

厚労省等ホームページ アクセス数

H23年分	22,972
H22年分	39,194
H21年分	20,419

備考

※社人研HPアクセス数。社会保障・人口問題基本調査は一つの調査名の下で、複数の調査票のいずれかにより毎年行う調査として整理されており、基本的には公表する統計も毎年一本ずつのため、アクセス数もそれにより大きな差が出る。

二次利用件数

	32条	33条
H23年度	3	0
H22年度	0	0
H21年度	0	0

2009年社会保障・人口問題基本調査

第6回世帯動態調査実施要綱

1 調査の目的及び意義

人口の高齢化が進行するとともに高齢者を含む世帯が急速に増加するなど、国民の生活単位である世帯は急激に変化しており、厚生労働行政を進める上で世帯の実態を正確に把握することは重要な課題となっている。

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が実施する社会保障・人口問題基本調査の一環として行なうものであり、前回調査（2004年）以降、各世帯がどのように形成され、変化したかという世帯変動の実態と要因を明らかにするとともに、時系列に精緻なデータを蓄積することによって、世帯推計の精度を高めるための基礎データを収集するために実施するものである。

高齢者世帯やひとり親世帯の動向の把握と将来予想は、社会サービス施策の重要性が高まるなかで厚生労働行政の施策立案の重要な基礎資料を提供するものである。

2 調査の対象及び客体

全国の世帯主を対象とし、2009年度国民生活基礎調査で設定された調査地区内（1,088調査区）より無作為に抽出した300調査区内のすべての世帯（約15,000世帯）の世帯主を調査の客体とする。

3 調査の期日

2009年7月1日を調査期日とする。

4 主な調査事項

- 1) 世帯の属性に関する事項
- 2) ライフコース・イベントと世帯内地位の変化
- 3) 親の基本属性と居住関係
- 4) 子の基本属性と居住関係

5 調査の方法

調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票への記入は世帯主の自計方式による。また、回収は密封方式による。

6 調査の系統

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区及び保健所の協力を得て実施する。

7 集計及び結果の公表

集計は、国立社会保障・人口問題研究所が行う。結果は、2010年9月ごろ公表の予定。



2009年社会保障・人口問題基本調査 第6回世帯動態調査

2009（平成21）年 7月 1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 千代田区内幸町2-2-3日比谷国際ビル6F
電話 (03)3595-2984 内線4465、4466
<http://www.ipss.go.jp/>

調査員記入欄

都道府県名	保健所名	地区番号	単位区番号	世帯番号	調査票No.
					()枚目 / ()枚中

記入上のお願い

- 1 この調査票は、世帯主の方に 7月 1日現在の事実について記入していただくものです。
なにかの理由で世帯主の方が記入できないときは、代理の方が記入して下さい。
- 2 回答の仕方は、あてはまる番号を1つ選んで○をつけるものと、必要なことごとを書きこむものがあります。
- 3 回答の仕方がわからないときは、調査員が回収に来た時におたずね下さい。
- 4 この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入下さい。

問1 (1)あなた(世帯主)が現在お住まいの住宅の種類は、次のうちどれですか。また、部屋数はいくつですか。
部屋数は居間、寝室、客間、応接間、書斎、食事室など居住用の部屋の数です。ダイニングキッチン(台所兼食事室)は1部屋と数えます。

1 持ち家（一戸建て）	3 公社・公団・公営などの賃貸住宅	5 社宅・公務員住宅などの給与住宅	→ 部屋数 () 部屋
2 持ち家（マンションなどの共同住宅）	4 民間借家または賃貸住宅	6 その他	

(2)あなた(世帯主)は、5年前の2004（平成16）年7月1日にも現在の住所、住宅に住んでいましたか。
同じ都道府県内で移動した場合も、現在お住まいの都道府県名を記入して下さい。

1 5年前も現在の住所 (住宅も同じ) → 問2へ	2 5年前も現在の住所 (住宅はこの5年間に新・増改築などを行った)	3 5年前には別の住所 → 都道府県名 または外国名 ()
------------------------------	---------------------------------------	-----------------------------------

(3)5年前にお住まいだった住宅の種類はどれですか。また、部屋数はいくつでしたか。

1 持ち家（一戸建て）	3 公社・公団・公営などの賃貸住宅	5 社宅・公務員住宅などの給与住宅	→ 部屋数 () 部屋
2 持ち家（マンションなどの共同住宅）	4 民間借家または賃貸住宅	6 その他	

問2 現在同居中の世帯員は、あなた(世帯主)を含めて何人ですか。また世帯員のうち18歳未満・以上の方はそれぞれ何人ですか。(不在期間がおおむね3か月未満の方は同居に含めます)

世帯員数	全 部 で () 人	
	うち18歳未満の方 () 人	
	18歳以上の方 () 人	

次の問3から問13までは、同居している世帯員の方全員についてお答え下さい。

なお、記入に当たっては、各人の立場に立ってお答え下さい。

世帯員が6人以上いらっしゃる場合は、調査票をもう1部使用し、6人目の方を2人目の欄、7人目の方を3人目の欄…、のようにお書き下さい。

質問	1人目 (世帯主)	2人目
問 3 性別と出生年月を記入して下さい。	1 男 2 女 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月生まれ	1 男 2 女 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月生まれ
問 4 あなた (世帯主) との続柄はどれですか。 あてはまる番号に○をつけて下さい。	① 世帯主 2 配偶者 8 配偶者の父母 3 子 9 祖父母 4 子の配偶者 10 兄弟姉妹 5 孫 11 その他の親族 6 孫の配偶者 12 恋人・友人等 7 世帯主の父母 13 その他	2 配偶者 8 配偶者の父母 3 子 9 祖父母 4 子の配偶者 10 兄弟姉妹 5 孫 11 その他の親族 6 孫の配偶者 12 恋人・友人等 7 世帯主の父母 13 その他
問 5 生存しているきょうだいは何人ですか。 いらっしゃらない場合は、0を記入して下さい。	兄 () 人 弟 () 人 姉 () 人 妹 () 人 合計 () 人	兄 () 人 弟 () 人 姉 () 人 妹 () 人 合計 () 人
問 6 結婚の経験は次のどれですか。	1 未婚 -----> 問7へ 2 有配偶 (現在結婚している) 3 死別 (配偶者と死に別れた) 4 離別 (配偶者と離婚した) ↓ 問6-1 その経験をしたのはいつですか。 有配偶の方は 結婚年月 を、 死別の方は 配偶者の死亡年月 を、 離別の方は 離婚した年月 を 記入して下さい。 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月 問6-2 初婚・再婚のどちらですか。 有配偶の方は 現在の結婚 、 死別・離別の方は 最後の結婚 に ついてお答え下さい。 1 初婚 2 再婚	1 未婚 -----> 問7へ 2 有配偶 (現在結婚している) 3 死別 (配偶者と死に別れた) 4 離別 (配偶者と離婚した) ↓ 問6-1 その経験をしたのはいつですか。 有配偶の方は 結婚年月 を、 死別の方は 配偶者の死亡年月 を、 離別の方は 離婚した年月 を 記入して下さい。 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月 問6-2 初婚・再婚のどちらですか。 有配偶の方は 現在の結婚 、 死別・離別の方は 最後の結婚 に ついてお答え下さい。 1 初婚 2 再婚
問 7 (18歳以上の方について) 教育についておたずねします。	1 在学中 (中退含む) 2 卒業 ↓ 問7-1 その教育施設は 1 小学校・新制中学 2 旧制中学・新制高校 3 専修学校 (高卒後) 4 高専・短大 5 大学・大学院	1 在学中 (中退含む) 2 卒業 ↓ 問7-1 その教育施設は 1 小学校・新制中学 2 旧制中学・新制高校 3 専修学校 (高卒後) 4 高専・短大 5 大学・大学院
問 8 (18歳以上の方について) 現在の就業の状態についておたずねします。 育児休暇など長期休職中の方は常勤に○をつけて下さい。	1 自営業主・家族従業者 2 常勤 3 パート・アルバイト 4 無職 -----> 問9へ ↓ 問8-1 その職業は 1 専門・管理 4 保安 2 事務 5 運輸・生産労務 3 販売・サービス 6 農林漁業	1 自営業主・家族従業者 2 常勤 3 パート・アルバイト 4 無職 -----> 問9へ ↓ 問8-1 その職業は 1 専門・管理 4 保安 2 事務 5 運輸・生産労務 3 販売・サービス 6 農林漁業

3 人 目	4 人 目	5 人 目
1 男 2 女 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月生まれ	1 男 2 女 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月生まれ	1 男 2 女 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月生まれ
2 配偶者 8 配偶者の父母 3 子 9 祖父母 4 子の配偶者 10 兄弟姉妹 5 孫 11 その他の親族 6 孫の配偶者 12 恋人・友人等 7 世帯主の父母 13 その他	2 配偶者 8 配偶者の父母 3 子 9 祖父母 4 子の配偶者 10 兄弟姉妹 5 孫 11 その他の親族 6 孫の配偶者 12 恋人・友人等 7 世帯主の父母 13 その他	2 配偶者 8 配偶者の父母 3 子 9 祖父母 4 子の配偶者 10 兄弟姉妹 5 孫 11 その他の親族 6 孫の配偶者 12 恋人・友人等 7 世帯主の父母 13 その他
兄 () 人 弟 () 人 姉 () 人 妹 () 人 合計 () 人	兄 () 人 弟 () 人 姉 () 人 妹 () 人 合計 () 人	兄 () 人 弟 () 人 姉 () 人 妹 () 人 合計 () 人
1 未婚 -----> 問7へ 2 有配偶 (現在結婚している) 3 死別 (配偶者と死に別れた) 4 離別 (配偶者と離婚した) ↓ 問6-1 その経験をしたのはいつですか。 有配偶の方は結婚年月を、 死別の方は配偶者の死亡年月を、 離別の方は離婚した年月を 記入して下さい。 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月	1 未婚 -----> 問7へ 2 有配偶 (現在結婚している) 3 死別 (配偶者と死に別れた) 4 離別 (配偶者と離婚した) ↓ 問6-1 その経験をしたのはいつですか。 有配偶の方は結婚年月を、 死別の方は配偶者の死亡年月を、 離別の方は離婚した年月を 記入して下さい。 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月	1 未婚 -----> 問7へ 2 有配偶 (現在結婚している) 3 死別 (配偶者と死に別れた) 4 離別 (配偶者と離婚した) ↓ 問6-1 その経験をしたのはいつですか。 有配偶の方は結婚年月を、 死別の方は配偶者の死亡年月を、 離別の方は離婚した年月を 記入して下さい。 1 西暦 2 平成 3 昭和 4 大正 5 明治 () 年 () 月
問6-2 初婚・再婚のどちらですか。 有配偶の方は現在の結婚、 死別・離別の方は最後の結婚に てお答え下さい。 1 初婚 2 再婚	問6-2 初婚・再婚のどちらですか。 有配偶の方は現在の結婚、 死別・離別の方は最後の結婚に ついてお答え下さい。 1 初婚 2 再婚	問6-2 初婚・再婚のどちらですか。 有配偶の方は現在の結婚、 死別・離別の方は最後の結婚に ついてお答え下さい。 1 初婚 2 再婚
1 在学中(中退含む) 2 卒業 ↓ 問7-1 その教育施設は 1 小学校・新制中学 2 旧制中学・新制高校 3 専修学校(高卒後) 4 高専・短大 5 大学・大学院	1 在学中(中退含む) 2 卒業 ↓ 問7-1 その教育施設は 1 小学校・新制中学 2 旧制中学・新制高校 3 専修学校(高卒後) 4 高専・短大 5 大学・大学院	1 在学中(中退含む) 2 卒業 ↓ 問7-1 その教育施設は 1 小学校・新制中学 2 旧制中学・新制高校 3 専修学校(高卒後) 4 高専・短大 5 大学・大学院
1 自営業主・家族従業者 2 常勤 3 パート・アルバイト 4 無職 -----> 問9へ ↓ 問8-1 その職業は 1 専門・管理 4 保安 2 事務・サービス 5 運輸・生産労務 3 販売・サービス 6 農林漁業	1 自営業主・家族従業者 2 常勤 3 パート・アルバイト 4 無職 -----> 問9へ ↓ 問8-1 その職業は 1 専門・管理 4 保安 2 事務・サービス 5 運輸・生産労務 3 販売・サービス 6 農林漁業	1 自営業主・家族従業者 2 常勤 3 パート・アルバイト 4 無職 -----> 問9へ ↓ 問8-1 その職業は 1 専門・管理 4 保安 2 事務・サービス 5 運輸・生産労務 3 販売・サービス 6 農林漁業

(次のページに続きます)

3 人 目	4 人 目	5 人 目
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 親と離れ別の世帯に住んだことがある</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 生れてからずっと親と同居</div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問9-1 はじめて親と離れた理由(1つだけ)は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 入学・進学等 2 就職・転職・転勤等 3 結婚 4 住宅事情や通勤・通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 () </div> <p>問9-2 はじめて親と離れた年齢は () 歳</p> <p>問9-3 その後、親の世帯に戻りましたか。 1 ずっと親と別の世帯 2 親の世帯に戻った→()歳の時</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 親と離れ別の世帯に住んだことがある</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 生れてからずっと親と同居</div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問9-1 はじめて親と離れた理由(1つだけ)は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 入学・進学等 2 就職・転職・転勤等 3 結婚 4 住宅事情や通勤・通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 () </div> <p>問9-2 はじめて親と離れた年齢は () 歳</p> <p>問9-3 その後、親の世帯に戻りましたか。 1 ずっと親と別の世帯 2 親の世帯に戻った→()歳の時</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 親と離れ別の世帯に住んだことがある</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 生れてからずっと親と同居</div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問9-1 はじめて親と離れた理由(1つだけ)は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 入学・進学等 2 就職・転職・転勤等 3 結婚 4 住宅事情や通勤・通学の便など 5 親からの自立・独立 6 その他 () </div> <p>問9-2 はじめて親と離れた年齢は () 歳</p> <p>問9-3 その後、親の世帯に戻りましたか。 1 ずっと親と別の世帯 2 親の世帯に戻った→()歳の時</p>
<p>5年前の2004(平成16)年 7月 1日に</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">1 同居していなかった</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">2 同居していた</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">3 まだ生まれていない</div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問10-1 あなたと同居するようになった理由(1つだけ)は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 結婚 4 入学・卒業等 2 離婚 5 就職・転勤等 3 配偶者 6 扶養・育児支援等と死別 7 その他() </div> <p>問10-2 この方の5年前の居住地は 都道府県名または外国名()</p> <p>問10-3 その世帯の種類は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 集団的施設(学生寮、病院、老人ホーム等) 問 2 一人暮らし(アパート、会社の单身寮を含む) → 11 3 二人以上の世帯 へ </div> <p>問10-4 その世帯の人員は この方を含めて () 人</p> <p>問10-5 その世帯でこの方の続柄は</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> 1 世帯主 2 配偶者 3 子 4 子の配偶者 5 孫 6 孫の配偶者 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> 7 世帯主の父母 8 配偶者の父母 9 祖父母 10 兄弟姉妹 11 その他の親族 12 恋人・友人等 13 その他 </div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問10-6 この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 配偶者 7 配偶者の父母 2 子 8 祖父母 3 子の配偶者 9 兄弟姉妹 4 孫 10 その他の親族 5 孫の配偶者 11 恋人・友人等 6 世帯主の父母 12 その他 </div>	<p>5年前の2004(平成16)年 7月 1日に</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">1 同居していなかった</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">2 同居していた</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">3 まだ生まれていない</div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問10-1 あなたと同居するようになった理由(1つだけ)は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 結婚 4 入学・卒業等 2 離婚 5 就職・転勤等 3 配偶者 6 扶養・育児支援等と死別 7 その他() </div> <p>問10-2 この方の5年前の居住地は 都道府県名または外国名()</p> <p>問10-3 その世帯の種類は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 集団的施設(学生寮、病院、老人ホーム等) 問 2 一人暮らし(アパート、会社の单身寮を含む) → 11 3 二人以上の世帯 へ </div> <p>問10-4 その世帯の人員は この方を含めて () 人</p> <p>問10-5 その世帯でこの方の続柄は</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> 1 世帯主 2 配偶者 3 子 4 子の配偶者 5 孫 6 孫の配偶者 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> 7 世帯主の父母 8 配偶者の父母 9 祖父母 10 兄弟姉妹 11 その他の親族 12 恋人・友人等 13 その他 </div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問10-6 この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 配偶者 7 配偶者の父母 2 子 8 祖父母 3 子の配偶者 9 兄弟姉妹 4 孫 10 その他の親族 5 孫の配偶者 11 恋人・友人等 6 世帯主の父母 12 その他 </div>	<p>5年前の2004(平成16)年 7月 1日に</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">1 同居していなかった</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">2 同居していた</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">3 まだ生まれていない</div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問10-1 あなたと同居するようになった理由(1つだけ)は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 結婚 4 入学・卒業等 2 離婚 5 就職・転勤等 3 配偶者 6 扶養・育児支援等と死別 7 その他() </div> <p>問10-2 この方の5年前の居住地は 都道府県名または外国名()</p> <p>問10-3 その世帯の種類は</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 集団的施設(学生寮、病院、老人ホーム等) 問 2 一人暮らし(アパート、会社の单身寮を含む) → 11 3 二人以上の世帯 へ </div> <p>問10-4 その世帯の人員は この方を含めて () 人</p> <p>問10-5 その世帯でこの方の続柄は</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> 1 世帯主 2 配偶者 3 子 4 子の配偶者 5 孫 6 孫の配偶者 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;"> 7 世帯主の父母 8 配偶者の父母 9 祖父母 10 兄弟姉妹 11 その他の親族 12 恋人・友人等 13 その他 </div> </div> <p style="text-align: right;">--> 問11へ</p> <p>問10-6 この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 1 配偶者 7 配偶者の父母 2 子 8 祖父母 3 子の配偶者 9 兄弟姉妹 4 孫 10 その他の親族 5 孫の配偶者 11 恋人・友人等 6 世帯主の父母 12 その他 </div>

(次のページに続きます)

質問	1 人目 (世帯主)	2 人目																																																										
問11 (18歳以上の方について) 健康状態についておたずねします。	この方の 健康状態 は 1 健康で介助や介護の必要はない 2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない 3 日常生活の一部に手助けが必要 4 寝たきり、または全面的に介助が必要 5 入院中	この方の 健康状態 は 1 健康で介助や介護の必要はない 2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない 3 日常生活の一部に手助けが必要 4 寝たきり、または全面的に介助が必要 5 入院中																																																										
問12 この方にはお子さんがいらっしゃいますか。 生存しているお子さんがいない場合は、問13に進んで下さい。 「既婚」には、有配偶、死別、離別を含みます。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">1 子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">2 子供はいない</div> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>問12-1 お子さんの男女、年齢別に人数を教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-2 既に結婚しているお子さんは何人ですか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未婚</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>既婚</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-3 お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">1 別居している子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">2 全員が同居</div> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>問12-4 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。 2人以上いらっしゃる場合は、一番近くに住んでいるお子さんについて</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>1 同じ敷地</td> <td>4 同じ都道府県</td> </tr> <tr> <td>2 となり近所</td> <td>5 他の都道府県</td> </tr> <tr> <td>3 同じ市区町村</td> <td>県名()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 国外</td> </tr> </tbody> </table>		男	女	18歳未満	()人	()人	18歳以上	()人	()人	合計	()人	()人		男	女	未婚	()人	()人	既婚	()人	()人	1 同じ敷地	4 同じ都道府県	2 となり近所	5 他の都道府県	3 同じ市区町村	県名()		6 国外	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">1 子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">2 子供はいない</div> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>問12-1 お子さんの男女、年齢別に人数を教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-2 既に結婚しているお子さんは何人ですか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未婚</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> <tr> <td>既婚</td> <td>()人</td> <td>()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-3 お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">1 別居している子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">2 全員が同居</div> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>問12-4 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。 2人以上いらっしゃる場合は、一番近くに住んでいるお子さんについて</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tbody> <tr> <td>1 同じ敷地</td> <td>4 同じ都道府県</td> </tr> <tr> <td>2 となり近所</td> <td>5 他の都道府県</td> </tr> <tr> <td>3 同じ市区町村</td> <td>県名()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 国外</td> </tr> </tbody> </table>		男	女	18歳未満	()人	()人	18歳以上	()人	()人	合計	()人	()人		男	女	未婚	()人	()人	既婚	()人	()人	1 同じ敷地	4 同じ都道府県	2 となり近所	5 他の都道府県	3 同じ市区町村	県名()		6 国外
	男	女																																																										
18歳未満	()人	()人																																																										
18歳以上	()人	()人																																																										
合計	()人	()人																																																										
	男	女																																																										
未婚	()人	()人																																																										
既婚	()人	()人																																																										
1 同じ敷地	4 同じ都道府県																																																											
2 となり近所	5 他の都道府県																																																											
3 同じ市区町村	県名()																																																											
	6 国外																																																											
	男	女																																																										
18歳未満	()人	()人																																																										
18歳以上	()人	()人																																																										
合計	()人	()人																																																										
	男	女																																																										
未婚	()人	()人																																																										
既婚	()人	()人																																																										
1 同じ敷地	4 同じ都道府県																																																											
2 となり近所	5 他の都道府県																																																											
3 同じ市区町村	県名()																																																											
	6 国外																																																											
問13 (18歳以上の方について) この方のご両親についておたずねします。 2~3を選んだ方は、ご両親が居住している都道府県名または外国名を記入して下さい。	ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">父 親</th> <th style="width: 50%;">母 親</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 この世帯に同居</td> <td>1 この世帯に同居</td> </tr> <tr> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> </tr> <tr> <td>3 施設以外</td> <td>3 施設以外</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-> 都道府県名 または外国名 ()</td> <td style="text-align: center;">-> 都道府県名 または外国名 ()</td> </tr> <tr> <td>4 死亡</td> <td>4 死亡</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-> 死亡年月</td> <td style="text-align: center;">-> 死亡年月</td> </tr> <tr> <td>1 西暦</td> <td>1 西暦</td> </tr> <tr> <td>2 平成 4 大正</td> <td>2 平成 4 大正</td> </tr> <tr> <td>3 昭和 5 明治</td> <td>3 昭和 5 明治</td> </tr> <tr> <td>()年</td> <td>()年</td> </tr> <tr> <td>()月</td> <td>()月</td> </tr> </tbody> </table>	父 親	母 親	1 この世帯に同居	1 この世帯に同居	2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)	3 施設以外	3 施設以外	-> 都道府県名 または外国名 ()	-> 都道府県名 または外国名 ()	4 死亡	4 死亡	-> 死亡年月	-> 死亡年月	1 西暦	1 西暦	2 平成 4 大正	2 平成 4 大正	3 昭和 5 明治	3 昭和 5 明治	()年	()年	()月	()月	ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">父 親</th> <th style="width: 50%;">母 親</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 この世帯に同居</td> <td>1 この世帯に同居</td> </tr> <tr> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> </tr> <tr> <td>3 施設以外</td> <td>3 施設以外</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-> 都道府県名 または外国名 ()</td> <td style="text-align: center;">-> 都道府県名 または外国名 ()</td> </tr> <tr> <td>4 死亡</td> <td>4 死亡</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-> 死亡年月</td> <td style="text-align: center;">-> 死亡年月</td> </tr> <tr> <td>1 西暦</td> <td>1 西暦</td> </tr> <tr> <td>2 平成 4 大正</td> <td>2 平成 4 大正</td> </tr> <tr> <td>3 昭和 5 明治</td> <td>3 昭和 5 明治</td> </tr> <tr> <td>()年</td> <td>()年</td> </tr> <tr> <td>()月</td> <td>()月</td> </tr> </tbody> </table>	父 親	母 親	1 この世帯に同居	1 この世帯に同居	2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)	3 施設以外	3 施設以外	-> 都道府県名 または外国名 ()	-> 都道府県名 または外国名 ()	4 死亡	4 死亡	-> 死亡年月	-> 死亡年月	1 西暦	1 西暦	2 平成 4 大正	2 平成 4 大正	3 昭和 5 明治	3 昭和 5 明治	()年	()年	()月	()月										
父 親	母 親																																																											
1 この世帯に同居	1 この世帯に同居																																																											
2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)																																																											
3 施設以外	3 施設以外																																																											
-> 都道府県名 または外国名 ()	-> 都道府県名 または外国名 ()																																																											
4 死亡	4 死亡																																																											
-> 死亡年月	-> 死亡年月																																																											
1 西暦	1 西暦																																																											
2 平成 4 大正	2 平成 4 大正																																																											
3 昭和 5 明治	3 昭和 5 明治																																																											
()年	()年																																																											
()月	()月																																																											
父 親	母 親																																																											
1 この世帯に同居	1 この世帯に同居																																																											
2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)																																																											
3 施設以外	3 施設以外																																																											
-> 都道府県名 または外国名 ()	-> 都道府県名 または外国名 ()																																																											
4 死亡	4 死亡																																																											
-> 死亡年月	-> 死亡年月																																																											
1 西暦	1 西暦																																																											
2 平成 4 大正	2 平成 4 大正																																																											
3 昭和 5 明治	3 昭和 5 明治																																																											
()年	()年																																																											
()月	()月																																																											

3 人 目	4 人 目	5 人 目																																																																																							
<p>この方の健康状態は</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康で介助や介護の必要はない 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない 日常生活の一部に手助けが必要 寝たきり、または全面的に介助が必要 入院中 	<p>この方の健康状態は</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康で介助や介護の必要はない 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない 日常生活の一部に手助けが必要 寝たきり、または全面的に介助が必要 入院中 	<p>この方の健康状態は</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康で介助や介護の必要はない 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない 日常生活の一部に手助けが必要 寝たきり、または全面的に介助が必要 入院中 																																																																																							
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 子供はいない</div> </div> <p style="text-align: center;">-----> 問13へ</p> <p>問12-1 お子さんの男女、年齢別に人数を教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男</th> <th style="text-align: center;">女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-2 既に結婚しているお子さんは何人ですか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男</th> <th style="text-align: center;">女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未婚</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>既婚</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-3 お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 別居している子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 全員が同居</div> </div> <p style="text-align: center;">-----> 問13へ</p> <p>問12-4 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。 2人以上いらっしゃる場合は、一番近くに住んでいるお子さんについて</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1 同じ敷地</td> <td>4 同じ都道府県</td> </tr> <tr> <td>2 とおり近所</td> <td>5 他の都道府県</td> </tr> <tr> <td>3 同じ市区町村</td> <td>県名()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 国外</td> </tr> </tbody> </table>		男	女	18歳未満	()人	()人	18歳以上	()人	()人	合計	()人	()人		男	女	未婚	()人	()人	既婚	()人	()人	1 同じ敷地	4 同じ都道府県	2 とおり近所	5 他の都道府県	3 同じ市区町村	県名()		6 国外	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 子供はいない</div> </div> <p style="text-align: center;">-----> 問13へ</p> <p>問12-1 お子さんの男女、年齢別に人数を教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男</th> <th style="text-align: center;">女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-2 既に結婚しているお子さんは何人ですか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男</th> <th style="text-align: center;">女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未婚</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>既婚</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-3 お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 別居している子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 全員が同居</div> </div> <p style="text-align: center;">-----> 問13へ</p> <p>問12-4 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。 2人以上いらっしゃる場合は、一番近くに住んでいるお子さんについて</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1 同じ敷地</td> <td>4 同じ都道府県</td> </tr> <tr> <td>2 とおり近所</td> <td>5 他の都道府県</td> </tr> <tr> <td>3 同じ市区町村</td> <td>県名()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 国外</td> </tr> </tbody> </table>		男	女	18歳未満	()人	()人	18歳以上	()人	()人	合計	()人	()人		男	女	未婚	()人	()人	既婚	()人	()人	1 同じ敷地	4 同じ都道府県	2 とおり近所	5 他の都道府県	3 同じ市区町村	県名()		6 国外	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 子供はいない</div> </div> <p style="text-align: center;">-----> 問13へ</p> <p>問12-1 お子さんの男女、年齢別に人数を教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男</th> <th style="text-align: center;">女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-2 既に結婚しているお子さんは何人ですか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">男</th> <th style="text-align: center;">女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未婚</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> <tr> <td>既婚</td> <td style="text-align: center;">()人</td> <td style="text-align: center;">()人</td> </tr> </tbody> </table> <p>問12-3 お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">1 別居している子供がいる</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">2 全員が同居</div> </div> <p style="text-align: center;">-----> 問13へ</p> <p>問12-4 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。 2人以上いらっしゃる場合は、一番近くに住んでいるお子さんについて</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1 同じ敷地</td> <td>4 同じ都道府県</td> </tr> <tr> <td>2 とおり近所</td> <td>5 他の都道府県</td> </tr> <tr> <td>3 同じ市区町村</td> <td>県名()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 国外</td> </tr> </tbody> </table>		男	女	18歳未満	()人	()人	18歳以上	()人	()人	合計	()人	()人		男	女	未婚	()人	()人	既婚	()人	()人	1 同じ敷地	4 同じ都道府県	2 とおり近所	5 他の都道府県	3 同じ市区町村	県名()		6 国外
	男	女																																																																																							
18歳未満	()人	()人																																																																																							
18歳以上	()人	()人																																																																																							
合計	()人	()人																																																																																							
	男	女																																																																																							
未婚	()人	()人																																																																																							
既婚	()人	()人																																																																																							
1 同じ敷地	4 同じ都道府県																																																																																								
2 とおり近所	5 他の都道府県																																																																																								
3 同じ市区町村	県名()																																																																																								
	6 国外																																																																																								
	男	女																																																																																							
18歳未満	()人	()人																																																																																							
18歳以上	()人	()人																																																																																							
合計	()人	()人																																																																																							
	男	女																																																																																							
未婚	()人	()人																																																																																							
既婚	()人	()人																																																																																							
1 同じ敷地	4 同じ都道府県																																																																																								
2 とおり近所	5 他の都道府県																																																																																								
3 同じ市区町村	県名()																																																																																								
	6 国外																																																																																								
	男	女																																																																																							
18歳未満	()人	()人																																																																																							
18歳以上	()人	()人																																																																																							
合計	()人	()人																																																																																							
	男	女																																																																																							
未婚	()人	()人																																																																																							
既婚	()人	()人																																																																																							
1 同じ敷地	4 同じ都道府県																																																																																								
2 とおり近所	5 他の都道府県																																																																																								
3 同じ市区町村	県名()																																																																																								
	6 国外																																																																																								
<p>ご両親はどのような世帯で暮らしていますか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">父 親</th> <th style="text-align: center;">母 親</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 この世帯に同居</td> <td>1 この世帯に同居</td> </tr> <tr> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> </tr> <tr> <td>3 施設以外</td> <td>3 施設以外</td> </tr> <tr> <td>都道府県名 -> または外国名 ()</td> <td>都道府県名 -> または外国名 ()</td> </tr> <tr> <td>4 死亡</td> <td>4 死亡</td> </tr> <tr> <td>-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月</td> <td>-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月</td> </tr> </tbody> </table>	父 親	母 親	1 この世帯に同居	1 この世帯に同居	2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)	3 施設以外	3 施設以外	都道府県名 -> または外国名 ()	都道府県名 -> または外国名 ()	4 死亡	4 死亡	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	<p>ご両親はどのような世帯で暮らしていますか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">父 親</th> <th style="text-align: center;">母 親</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 この世帯に同居</td> <td>1 この世帯に同居</td> </tr> <tr> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> </tr> <tr> <td>3 施設以外</td> <td>3 施設以外</td> </tr> <tr> <td>都道府県名 -> または外国名 ()</td> <td>都道府県名 -> または外国名 ()</td> </tr> <tr> <td>4 死亡</td> <td>4 死亡</td> </tr> <tr> <td>-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月</td> <td>-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月</td> </tr> </tbody> </table>	父 親	母 親	1 この世帯に同居	1 この世帯に同居	2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)	3 施設以外	3 施設以外	都道府県名 -> または外国名 ()	都道府県名 -> または外国名 ()	4 死亡	4 死亡	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	<p>ご両親はどのような世帯で暮らしていますか。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">父 親</th> <th style="text-align: center;">母 親</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 この世帯に同居</td> <td>1 この世帯に同居</td> </tr> <tr> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> <td>2 施設(病院・老人ホーム等)</td> </tr> <tr> <td>3 施設以外</td> <td>3 施設以外</td> </tr> <tr> <td>都道府県名 -> または外国名 ()</td> <td>都道府県名 -> または外国名 ()</td> </tr> <tr> <td>4 死亡</td> <td>4 死亡</td> </tr> <tr> <td>-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月</td> <td>-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月</td> </tr> </tbody> </table>	父 親	母 親	1 この世帯に同居	1 この世帯に同居	2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)	3 施設以外	3 施設以外	都道府県名 -> または外国名 ()	都道府県名 -> または外国名 ()	4 死亡	4 死亡	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月																																													
父 親	母 親																																																																																								
1 この世帯に同居	1 この世帯に同居																																																																																								
2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)																																																																																								
3 施設以外	3 施設以外																																																																																								
都道府県名 -> または外国名 ()	都道府県名 -> または外国名 ()																																																																																								
4 死亡	4 死亡																																																																																								
-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月																																																																																								
父 親	母 親																																																																																								
1 この世帯に同居	1 この世帯に同居																																																																																								
2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)																																																																																								
3 施設以外	3 施設以外																																																																																								
都道府県名 -> または外国名 ()	都道府県名 -> または外国名 ()																																																																																								
4 死亡	4 死亡																																																																																								
-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月																																																																																								
父 親	母 親																																																																																								
1 この世帯に同居	1 この世帯に同居																																																																																								
2 施設(病院・老人ホーム等)	2 施設(病院・老人ホーム等)																																																																																								
3 施設以外	3 施設以外																																																																																								
都道府県名 -> または外国名 ()	都道府県名 -> または外国名 ()																																																																																								
4 死亡	4 死亡																																																																																								
-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月	-> 死亡年月 1 西暦 2 平成 4 大正 3 昭和 5 明治 ()年 ()月																																																																																								

(次のページに続きます)

問14 あなた（世帯主）の世帯の経験についておたずねします。

(1) あなたは、5年前の2004(平成16)年 7月 1日にも世帯主でしたか。

1 5年前には世帯主ではなかった 2 5年前も世帯主だった → 問15 へ

(2) 5年前にあなたが住んでいた世帯の種類は、次のどれですか。

1 集团的施設（学生寮、病院、老人ホーム等）
2 二人以上の世帯

調査にご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、のりづけした上で調査員に渡して下さい。

(3) 5年前の世帯人員は何人でしたか。

あなたを含めて（ ）人

(4) 5年前の世帯主は、あなたから見るとどのような続柄ですか。

1 配偶者	4 孫	7 配偶者の父母	10 その他の親族
2 子	5 孫の配偶者	8 祖父母	11 恋人・友人等
3 子の配偶者	6 あなたの父母	9 兄弟姉妹	12 その他

(5) あなたが世帯主になったとき、前世帯主の状態は次のどれに当たりますか。

1 あなたと同居していた 2 あなたと別居していた 3 死亡していた

問15 5年前にあなたと同居していた方で、現在は同居していない方はいらっしゃいますか。

1 あり（ ）人 2 なし

それらの方全員について下記の欄にお答え下さい。同じ方が出入りを繰り返している場合、最後に出た時のことを記入して下さい。（選択肢がある場合はあてはまる番号に○を、カッコの場合は必要なことがらを記入して下さい。）

	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目
あなた（世帯主）との続柄	1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 孫 5 孫の配偶者 6 世帯主の父母 7 配偶者の父母 8 祖父母 9 兄弟姉妹 10 その他の親族 11 恋人・友人等 12 その他	1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 孫 5 孫の配偶者 6 世帯主の父母 7 配偶者の父母 8 祖父母 9 兄弟姉妹 10 その他の親族 11 恋人・友人等 12 その他	1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 孫 5 孫の配偶者 6 世帯主の父母 7 配偶者の父母 8 祖父母 9 兄弟姉妹 10 その他の親族 11 恋人・友人等 12 その他	1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 孫 5 孫の配偶者 6 世帯主の父母 7 配偶者の父母 8 祖父母 9 兄弟姉妹 10 その他の親族 11 恋人・友人等 12 その他	1 配偶者 2 子 3 子の配偶者 4 孫 5 孫の配偶者 6 世帯主の父母 7 配偶者の父母 8 祖父母 9 兄弟姉妹 10 その他の親族 11 恋人・友人等 12 その他
性別・年齢	1 男 2 女 別居(死亡)時の年齢 ()歳	1 男 2 女 別居(死亡)時の年齢 ()歳	1 男 2 女 別居(死亡)時の年齢 ()歳	1 男 2 女 別居(死亡)時の年齢 ()歳	1 男 2 女 別居(死亡)時の年齢 ()歳
別居(死亡)する直前の結婚経験	1 未婚(幼児含む) 2 有配偶 3 死別 4 離別	1 未婚(幼児含む) 2 有配偶 3 死別 4 離別	1 未婚(幼児含む) 2 有配偶 3 死別 4 離別	1 未婚(幼児含む) 2 有配偶 3 死別 4 離別	1 未婚(幼児含む) 2 有配偶 3 死別 4 離別
現在同居していない理由 および現在の居住地 2～8を選んだ方は、現在の都道府県名または外国名を記入して下さい。	1 死亡 2 結婚 3 配偶者と死別 4 離婚 5 入学・卒業等 6 就職・転勤等 7 病気・病弱 8 その他 ↓ 都道府県名 または外国名 ()	1 死亡 2 結婚 3 配偶者と死別 4 離婚 5 入学・卒業等 6 就職・転勤等 7 病気・病弱 8 その他 ↓ 都道府県名 または外国名 ()	1 死亡 2 結婚 3 配偶者と死別 4 離婚 5 入学・卒業等 6 就職・転勤等 7 病気・病弱 8 その他 ↓ 都道府県名 または外国名 ()	1 死亡 2 結婚 3 配偶者と死別 4 離婚 5 入学・卒業等 6 就職・転勤等 7 病気・病弱 8 その他 ↓ 都道府県名 または外国名 ()	1 死亡 2 結婚 3 配偶者と死別 4 離婚 5 入学・卒業等 6 就職・転勤等 7 病気・病弱 8 その他 ↓ 都道府県名 または外国名 ()

調査にご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、のりづけした上で調査員に渡して下さい。

統計調査名 社会保障・人口問題基本調査(全国家庭動向調査)

主管部局名 国立社会保障・人口問題研究所

調査開始年(西暦) 1993年 調査の実施周期 5年 平成24年度予算(単位:千円) 34,458(H20)

調査の目的 他の公式統計では把握することのできないわが国の出産・子育て、扶養・介護といった家庭機能の現状とその変化を把握し、関連諸施策ならびに人口・世帯の動向把握に必要な基礎資料を得る。

PDCAサイクルの活用 ・少子化対策、次世代育成支援関連諸施策等立案の基礎資料として用いられる・厚生労働省「厚生労働白書」等の各種白書類でのデータ利用・各種審議会や都道府県、市区町村の子育て支援策などに関する報告書類

調査の流れ 国立社会保障・人口問題研究所－都道府県・指定都市・中核市－保健所－調査員－対象

母集団名簿の種類等 国民生活基礎調査 抽出方法 層化無作為抽出

調査客体数 15,000世帯

調査方法 調査員 オンライン調査方法

備考

第1報までの公表期間

報告書公表までの期間

直近 1年11ヶ月

2年8ヶ月

直近1つ前 3年

3年9ヶ月

直近2つ前 1年9ヶ月

1年10ヶ月

直近3つ前 1年6ヶ月

1年9ヶ月

直近4つ前

備考

回収率

直近 84.7%

直近1つ前 88.5%

直近2つ前 91.0%

直近3つ前 93.1%

直近4つ前

備考

統計調査名 **社会保障・人口問題基本調査(全国家庭動向調査)**

主管部局名 国立社会保障・人口問題研究所

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○		○	○	○(基本集計)	

備考

e-Stat アクセス数

H23年分	1,389
H22年分	1,153
H21年分	334

厚労省等ホームページ アクセス数

H23年分	31,118
H22年分	67,123
H21年分	15,822

備考

※社人研HPアクセス数。社会保障・人口問題基本調査は一つの調査名の下で、複数の調査票のいずれかにより毎年行う調査として整理されており、基本的には公表する統計も毎年一本ずつのため、アクセス数もそれにより大きな差が出る。

二次利用件数

		32条	33条
H23年度	5	4	1
H22年度	3	2	1
H21年度	0	0	0

2008年社会保障・人口問題基本調査 『第4回全国家庭動向調査』実施要綱

1 調査の目的と意義

近年、人口の少子化や高齢化が急速に進むわが国の家族は、単独世帯や夫婦世帯の増加、女性の社会進出による共働き家庭の増加など、その姿とともに機能も大きく変化している。この家庭機能の変化は、家庭内における子育て、老親扶養・介護などのあり方に大きな影響を及ぼすだけでなく、社会全般に多大な影響を与える。家族変動の影響を大きく受ける子育てや高齢者の扶養・介護などの社会サービス政策の重要性が高まっているなかで、わが国の家族の構造や機能の変化、それに伴う子育てや高齢者の扶養・介護の実態、およびその変化と要因などを正確に把握することが重要な課題となっている。

そこで、国立社会保障・人口問題研究所は、最近の家庭機能の実態や動向を明らかにするため、前回調査（平成15年）に引き続き、平成20年度に「第4回全国家庭動向調査」を実施することになった。この調査結果は、広く各種の行政施策立案の基礎資料として役立てられる。

2 調査の対象

本調査は、平成20年国民生活基礎調査地区内より無作為に抽出した300調査区のすべての世帯を調査対象とする。

3 調査の実施日

平成20年7月1日を調査日とする。

4 調査の事項

- 1) 夫婦の人口学的・社会経済的属性
- 2) 両親、子どもに関する事項
- 3) 出産・育児、扶養・介護に関する事項
- 4) 日常生活でのサポート資源に関する事項
- 5) 夫の家事・育児に関する事項
- 6) 夫婦関係に関する事項
- 7) 子どもや家族に関する考え方（意識）に関する事項
- 8) 資産の継承に関する事項

5 調査の方法

調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票の記入は調査対象者の自計方式による。

6 調査の系統

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区および保健所の協力を得て実施する。

7 調査の公表

集計は国立社会保障・人口問題研究所が行い、平成21年11月頃に公表予定。



都道府県名						
保健所名						
地区番号	単位区番号	世帯番号				
確認欄						

この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2008年社会保障・人口問題基本調査 第4回全国家庭動向調査

2008(平成20)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)3595-2984 内線4463, 4465
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

- この調査票は、世帯のなかで(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性に7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃる世帯では、世帯主の方にご記入願います。
- ひとつの世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、もっとも若い世代の方にご記入願います。
- あてはまる数字には○をつけ、() や には適当な数字をご記入下さい。なお、特に指示がない限り、○は1つだけつけてください。
- 記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにうかがったときにおたずねください。

問1 あなたの世帯についてうかがいます。

- 現在、このお住まいで一緒に生活している方は、あなたを含めて何人いますか。 人
* 入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れません。
- この世帯で、(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性は何人いますか。 人
* 入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れません。
- 一緒に生活している方はどなたですか。あてはまる方全員に○をつけ、カッコにはその人数を記入してください(あなたからみた続柄でお答えください)。ひとり暮らしの方は、男性なら1、女性なら2を選んで○をつけてください。

1. ひとり暮らし(男性)	5. 娘 () 人	9. あなたの父親	13. あなたのきょうだい () 人
2. ひとり暮らし(女性)	6. 息子・娘の配偶者 () 人	10. あなたの母親	14. 配偶者のきょうだい () 人
3. 配偶者(パートナー)	7. 孫 () 人	11. 配偶者の父親	15. その他 () 人
4. 息子 () 人	8. 孫の配偶者 () 人	12. 配偶者の母親	

- この世帯で、(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方の結婚についてお答えください。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。結婚経験のある女性がいな場合は問2に進んでください。

(ア) もっとも最近の結婚生活をはじめた年月 * 結婚式を挙げたとき、または同居を開始したときのうち、早い方を書いてください	(イ) 届出の有無	(ウ) 名乗っている(いた)姓
1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月	1. 届出をした 2. 届出をしていない	1. 夫の姓 2. 妻の姓 3. 夫・妻別々の姓

(エ) 現在の配偶状態	(オ) 同居/別居の別 * 現在、夫と同じお住まいで暮らしているかをお答えください。別居・離別・死別した年月については、同居が解消されたときのもっとも早い時期をお書きください					
1. 初婚 2. 再婚 3. 離別・死別	<table border="1"> <tr> <td>1. 夫と同居</td> <td>3. 夫と別居(仕事以外の理由)</td> <td rowspan="2">別居・離別・死別した年月 1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月</td> </tr> <tr> <td>2. 夫と別居(仕事の理由)</td> <td>4. 夫はいない(離別・死別等の理由)</td> </tr> </table>	1. 夫と同居	3. 夫と別居(仕事以外の理由)	別居・離別・死別した年月 1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月	2. 夫と別居(仕事の理由)	4. 夫はいない(離別・死別等の理由)
1. 夫と同居	3. 夫と別居(仕事以外の理由)	別居・離別・死別した年月 1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月				
2. 夫と別居(仕事の理由)	4. 夫はいない(離別・死別等の理由)					

問2 この世帯で、(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方とその配偶者(パートナー)についてお答えください。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいな場合は、あなたについてのみお答えください。

	あなた	配偶者(パートナー)
(1) 出生年月	1. 大正 () 年 () 月 2. 昭和 () 年 () 月 3. 平成 () 年 () 月 4. 西暦 () 年 () 月	1. 大正 () 年 () 月 2. 昭和 () 年 () 月 3. 平成 () 年 () 月 4. 西暦 () 年 () 月
(2) きょうだい数 * 現在生存している方についてご記入ください。同居していない方も含めます。	兄 () 人 姉 () 人 弟 () 人 妹 () 人 あなたを含めて合計 () 人	兄 () 人 姉 () 人 弟 () 人 妹 () 人 配偶者(パートナー)を含めて合計 () 人
(3) 健康状態	1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない	1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない
(4) 最後に卒業した(あるいは在学中の)学校	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校(共学) 3. 旧制中学校・新制高校(別学) 4. 専修学校(高卒後) 5. 高専・短大 6. 男女別学の大学 7. 共学の大学 8. 大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校(共学) 3. 旧制中学校・新制高校(別学) 4. 専修学校(高卒後) 5. 高専・短大 6. 男女別学の大学 7. 共学の大学 8. 大学院
(5) 現在、仕事をしていますか。または、学校等に通っていますか。 * アルバイトをしている学生の方は、「4. 学生・生徒」とお答えください。	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない(学生・生徒以外) 3. 一時的に休業・休職中 4. 学生・生徒 5. その他	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない(学生・生徒以外) 3. 一時的に休業・休職中 4. 学生・生徒 5. その他

結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方とその配偶者（パートナー）の現在のお仕事についてうかがいます。現在一時的に仕事を休んでいる方は休業中のお仕事、現在仕事をしていない方はもっとも最近していたお仕事について、お答えください。複数の仕事をお持ちの方は、最も勤務時間の長いものについてお答えください。結婚経験のある女性がいない場合は、あなたについてのみお答えください。

	あなた	配偶者（パートナー）
(6) そのお仕事についたのはいつですか。	()歳のときの()月頃	()歳のときの()月頃
(7) そのお仕事を現在も続けていますか。	1. 現在も続けている 2. 休業・休職中 3. 辞めた → ()歳のときの()月頃	1. 現在も続けている 2. 休業・休職中 3. 辞めた → ()歳のときの()月頃
(8) 従業上の地位	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者
(9) 職種 * 実際に行っている(いた)お仕事の内容	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()
(10) 勤め先の規模 * 勤め先の企業・団体などの支店、工場や出張所などを含めた従業員数(パートなども含む)	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人 5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人 5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁
(11) 雇用保険、または共済組合への加入	1. 雇用保険または共済組合に加入 2. 制度がない 3. 制度が適用されない 4. その他の理由で加入していない 5. わからない	1. 雇用保険または共済組合に加入 2. 制度がない 3. 制度が適用されない 4. その他の理由で加入していない 5. わからない
(12) 平日の通勤時間	1. 約()分 2. 0(ゼロ)分	1. 約()分 2. 0(ゼロ)分
(13) 通常の労働時間	1週間あたり 約()時間	1週間あたり 約()時間
(14) 平日、家を出る時刻	1. 午前()時()分頃 2. 午後()時()分頃 3. 自宅で仕事をしている	1. 午前()時()分頃 2. 午後()時()分頃 3. 自宅で仕事をしている
(15) 平日、帰宅する時刻	1. 午前()時()分頃 2. 午後()時()分頃 3. 自宅で仕事をしている	1. 午前()時()分頃 2. 午後()時()分頃 3. 自宅で仕事をしている
(16) 昨年一年間の収入(税込み)	1. なし 2. 100万円未満 3. 100~199万円 4. 200~299万円 5. 300~399万円 6. 400~499万円 7. 500~599万円 8. 600~799万円 9. 800~999万円 10. 1,000~1,199万円 11. 1,200~1,499万円 12. 1,500万円以上	1. なし 2. 100万円未満 3. 100~199万円 4. 200~299万円 5. 300~399万円 6. 400~499万円 7. 500~599万円 8. 600~799万円 9. 800~999万円 10. 1,000~1,199万円 11. 1,200~1,499万円 12. 1,500万円以上

これより先の質問は、世帯の中で(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性にご記入願います。結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、もっとも若い世代の方にご記入願います。なお、この世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない場合、これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

問3 あなたのお子さんについてうかがいます。

(1) お子さんはいらっしゃいますか。生存しているお子さんについてのみお答えください。

1. いる → 全部で()人	2. いない
-----------------	--------

(2) すべての方にお聞きします。今後お子さんをお持ちになる予定はありますか。予定のある方はその人数をご記入ください。 人
* 予定のない方は0(ゼロ)を記入してください。

(3) すべての方にお聞きします。あなたにとって理想的な子どもの数は何人ですか。 人

(4) お子さんがいらっしゃる方にうかがいます。お子さんが6人以上いる場合は、年齢順に上から5人目までについてお答えください。

	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目
(ア) 性別	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
(イ) 出生年月	1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年()月	1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年()月	1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年()月	1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年()月	1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年()月
(ウ) お子さんとの同居/別居の別	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居

問4 出産・育児に、不安や苦勞はありますか(ありましたか)。不安や苦勞をもっとも強く感じる順に選択肢から2つまでお答えください。

回答欄	選択肢
第1位	1. 体力的に自信がない 2. 経済的負担が大きい 3. 精神的負担が大きい 4. 家のつくりが狭い 5. 手伝ってくれる人がいない 6. 悩み事を相談できる人がいない 7. 自分のことをする時間がない 8. 他の家族の世話が十分にできない 9. 公的な支援制度が十分でない 10. 会社・企業の支援制度が十分でない 11. どのような支援制度があるのかわからない 12. 仕事との両立が困難である 13. その他 14. 特に不安や苦勞はない
第2位	

問5 18歳以上のお子さんについてうかがいます。お子さんが4人以上いる場合は、年齢順に上から3人目までについてお答えください。
18歳以上のお子さんのいらっしゃる方は問6へ進んでください。

	いちばん上のお子さん	2人目のお子さん	3人目のお子さん
(1) このおさんは結婚していらっしゃいますか。	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別	1. 未婚 2. 有配偶 3. 死別 4. 離別
(2) このおさんの現在の仕事は何ですか。 * 学生・生徒でアルバイトをしている場合は、「7. 学生・生徒」を選んでください。	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従事者 6. 無職(学生以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従事者 6. 無職(学生以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従事者 6. 無職(学生以外) 7. 学生・生徒
(3) このおさんが最後に卒業した(または在学中の)学校はどれですか。	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院
(4) あなたのお住まいから、このおさんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。 * よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。	1. 同じ建物内(玄関も同じ) 2. 同じ建物内(玄関は別々) 3. 同じ敷地内の別棟 4. 15分未満 5. 15~30分未満 6. 30~60分未満 7. 1~2時間未満 8. 2~3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内(玄関も同じ) 2. 同じ建物内(玄関は別々) 3. 同じ敷地内の別棟 4. 15分未満 5. 15~30分未満 6. 30~60分未満 7. 1~2時間未満 8. 2~3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内(玄関も同じ) 2. 同じ建物内(玄関は別々) 3. 同じ敷地内の別棟 4. 15分未満 5. 15~30分未満 6. 30~60分未満 7. 1~2時間未満 8. 2~3時間未満 9. 3時間以上
(5) この1年間に、このおさんとどのくらい話をしましたか。 * 電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない
(6) この1年間にこのおさんと連絡をとる際、どのような手段を利用しましたか。 * 使っているものすべてに○をつけてください。	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし
(7) このおさんが18歳になって以降、あなたはどのような手助けや世話をしましたか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 出産時の世話 5. 病気の世話 6. 悩み事の相談 7. 生活費 8. 結婚資金 9. 住宅資金 10. 教育費 11. 孫の身の回りの世話 12. 孫に係わる経費 13. なし	1. 買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 出産時の世話 5. 病気の世話 6. 悩み事の相談 7. 生活費 8. 結婚資金 9. 住宅資金 10. 教育費 11. 孫の身の回りの世話 12. 孫に係わる経費 13. なし	1. 買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 出産時の世話 5. 病気の世話 6. 悩み事の相談 7. 生活費 8. 結婚資金 9. 住宅資金 10. 教育費 11. 孫の身の回りの世話 12. 孫に係わる経費 13. なし
(8) このおさんに、生活費やお小遣いとして月々にどのくらい渡していますか。	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上
(9) このおさんから、あなたの家計への経済的な支援は月々にどのくらいありますか。	1. ない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. ない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. ない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上
(10) 現在、あなたがもっとも世話をしているおさんはどなたですか。順位をお答えください。	1. 一番世話をしている 2. 二番目に世話をしている 3. 三番目に世話をしている	1. 一番世話をしている 2. 二番目に世話をしている 3. 三番目に世話をしている	1. 一番世話をしている 2. 二番目に世話をしている 3. 三番目に世話をしている

問6 これまでの仕事の経験や育児と仕事とのかわり方についてうかがいます。お子さんのいらっしゃる方は(3)へ進んでください。

(1) 第1子の妊娠がわかったとき、どのような仕事をしていましたか。

従業上の地位	仕事の種類	従業先規模
1. 仕事をしていなかった → (3)へ 2. 常勤(フルタイム)雇用者 3. パート・アルバイト 4. 嘱託・派遣社員 5. 自営業主 6. 家族従業者	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人 5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁

(2) 第1子を出産したとき、その仕事はどうしましたか。

1. 続けた	2. やめた
仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。 役に立った順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った() 二番目に役に立った()	どのような条件が整っていれば、仕事を続ける上で役立ったと思いますか。 役に立ったと思う順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った() 二番目に役に立った()

選択肢			
1. 育児休業制度	5. 雇用形態の転換	9. 保育所の時間延長や休日・夜間保育	13. 近隣に住んでいる人からの支援
2. 勤務時間の短縮	6. 業務内容の変更	10. 家事代行サービス	14. 職場で一緒に働いている人からの支援
3. 企業内の保育所・託児所	7. 職場の理解	11. 親・親族からの支援	15. その他
4. 職場の配置転換	8. 保育所	12. 夫からの支援	16. 特になし

(3) 仕事をする事と結婚や出産とのかかわりについて、あなたが**現実**にたどりそうな人生と、**理想**と考える人生のタイプをそれぞれ選択肢から選んでお答えください。

回答欄		選択肢	
現実のタイプ		1. 結婚や子どもの成長に関係なく、ずっと働き続ける(続けている)	4. 結婚で退職し、出産し、その後はずっと働かない(働いていない)
理想のタイプ		2. 結婚で退職し、出産後に子どもが手を離れたら再び働く(働いている)	5. 出産で退職し、その後はずっと働かない(働いていない)
		3. 出産で退職し、子どもが手を離れたら再び働く(働いている)	6. その他

問7 ご両親についてうかがいます。現在夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。

		あなたの父親	あなたの母親	夫の父親	夫の母親
(1) 出生年月		1. 明治 2. 大正 ()年()月 3. 昭和 4. 西暦	1. 明治 2. 大正 ()年()月 3. 昭和 4. 西暦	1. 明治 2. 大正 ()年()月 3. 昭和 4. 西暦	1. 明治 2. 大正 ()年()月 3. 昭和 4. 西暦
(2) 最後に卒業した学校		1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院
(3) これまでの仕事のうち、おもなものは何ですか。 * 「従業上の地位」と「職種」、それぞれに1つ○をつけてください。	(ア) 従業上の地位	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職
	(イ) 職種	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()
(4) 現在の状況		1. 生存 2. すでに亡くなった → ()年前	1. 生存 2. すでに亡くなった → ()年前	1. 生存 2. すでに亡くなった → ()年前	1. 生存 2. すでに亡くなった → ()年前

以下の質問は、すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

(5) 現在の仕事	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない
(6) この1年間に、親御さんとのくらしい話をしましたか。 * 電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない
(7) この1年間に親御さんと連絡をとる際、どのような手段を利用しましたか。 * 使っているものすべてに○をつけてください。	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし
(8) この1年間に、親御さんに対してどのような手助けや世話をしましたか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気時の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気時の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気時の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気時の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし
(9) 親御さんに、生活費やお小遣いとして月々にどのくらい渡していますか。	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上

問8 ご両親の状態についてうかがいます。夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

	あなたの父親	あなたの母親	夫の父親	夫の母親
(1) あなたのお住まいから、親御さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。 また、同じ建物や敷地内に住むようになったのはいつ頃ですか。	1. 同じ建物内（玄関も同じ） ↳（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） ↳（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 ↳（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内（玄関も同じ） ↳（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） ↳（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 ↳（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内（玄関も同じ） ↳（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） ↳（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 ↳（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内（玄関も同じ） ↳（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） ↳（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 ↳（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上
(2) 親御さんはどなたと一緒に住んでいらっしゃいますか。 * 別居している方(上の(1)で2～9を選んだ方)のみお答えください。	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他
(3) 親御さんは日常生活に手助けが必要ですか。	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要
(4) あなたはこの親御さんの介護や介助をしていますか。 * (3)で2, 3を選んだ方のみお答えください。	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない
(5) 親御さんは次のようなサービス等を利用していますか。 * 利用しているものすべてに○をつけてください。	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない

問9 介護と仕事のかかわりについてうかがいます。

(1) 現在、ご家族の介護をなさっていますか、あるいはかつてなさっていたことがありますか。それぞれの方について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

自分の親	夫の親	夫	子ども	その他の家族
1. 現在介護している	1. 現在介護している	1. 現在介護している	1. 現在介護している	1. 現在介護している
2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある
3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない

(2) 介護の経験のある方にうかがいます。ご経験のない方は、問10へ進んでください。
ご家族の介護をされる以前は、どのような仕事をしていましたか。2度以上経験のある方は、最初のときについてお答えください。

従業上の地位	仕事の種類	従業先規模
1. 仕事をしていたなかった → 問10へ 2. 常勤（フルタイム）雇用者 3. パート・アルバイト 4. 嘱託・派遣社員 5. 自営業主 6. 家族従業者	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 1～9人 2. 10～29人 3. 30～99人 4. 100～299人 5. 300～999人 6. 1,000～4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁

(3) ご家族を介護するにあたって、その仕事はどうしましたか。

1. 続けた	2. やめた
仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。役に立った順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った() 二番目に役に立った()	どのような条件が整っていれば、仕事を続ける上で役立ったと思いますか。役に立ったと思う順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った() 二番目に役に立った()

選択肢				
1. 勤務時間の短縮	5. 老人ホーム	9. 給食・掃除等の家事代行サービス	13. 施設利用負担の軽減	17. 特になし
2. 介護休業（休暇）制度	6. デイサービス・デイケア	10. 親・親族の理解	14. 在宅介護への経済的支援	
3. 業務内容の変更	7. ショートステイ	11. 夫の理解	15. 介護保険制度	
4. 職場の理解	8. 訪問介護（ホームヘルパー）	12. 地域ボランティア	16. その他	

問10 すべての方におうかがいします。家族の介護をする上で、不安や苦労はありますか（ありましたか）。不安や苦労をもっとも強く感じる順に選択肢から2つまで選んでください。

回答欄		選択肢		
第1位		1. 体力的に自信がない	6. 悩み事を相談できる人がいない	11. どのような支援制度があるのかわからない
第2位		2. 経済的負担が大きい	7. 自分のことをする時間がない	12. 仕事との両立が困難である
		3. 精神的負担が大きい	8. 他の家族の世話が十分にできない	13. その他
		4. 家のつくりが不便である	9. 公的な支援制度が十分でない	14. 特に不安や苦労はない
		5. 手伝ってくれる人がいない	10. 会社・企業の支援制度が十分でない	

問11 あなたのお住まいなどについてうかがいます。

(1) あなたの現在のお住まいは次のどれにあたりますか。（持ち家とは、一戸建て、およびマンションの両方を指します。）

1. あなたの親の持ち家	4. 夫の親の土地に建てたあなた夫婦の持ち家	7. 親の援助がある賃貸住宅
2. 夫の親の持ち家	5. 親の援助で取得したあなた夫婦の持ち家	8. 親の援助がない賃貸住宅
3. あなたの親の土地に建てたあなた夫婦の持ち家	6. 親の援助なしで取得したあなた夫婦の持ち家	9. その他

(2) あなたは不動産（土地・家屋など）や金融資産（預貯金・有価証券など）をお持ちですか。現在お持ちのものすべてに○をつけてください。

1. あなたの親から受け継いだ不動産	4. あなたの親から受け継いだ金融資産	7. 不動産や金融資産は持っていない
2. 夫の親から受け継いだ不動産	5. 夫の親から受け継いだ金融資産	↓ 問12へ
3. その他の不動産	6. その他の金融資産	

(3) あなたは現在お持ちの不動産や金融資産をお子さんに残そうとお考えですか。

1. 残すつもりはない	3. 面倒をみてくれた子に残す	5. その他
2. どの子にも均等に残す	4. 長男または長女に残す	6. 子どもはいない

問12 家族や子どもに関するア～シのような考え方について、あなたはどのように思いますか。

	1 まったく 賛成	2 どちらかといえば 賛成	3 どちらかといえば 反対	4 まったく 反対
ア. 結婚後は、夫は外で働き、妻は主婦業に専念すべきだ	1	2	3	4
イ. 夫や妻は、自分達のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ	1	2	3	4
ウ. 家庭で重要なことがあったときは、父親が最終的に決定すべきだ	1	2	3	4
エ. 子どもが3才くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念したほうがよい	1	2	3	4
オ. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ	1	2	3	4
カ. 夫婦は子どもを持つてはじめて社会的に認められる	1	2	3	4
キ. 夫も家事や育児を平等に分担すべきだ	1	2	3	4
ク. 夫、妻とも同姓である必要はなく、別姓であってもよい	1	2	3	4
ケ. 夫は、会社の仕事と家庭の用事が重なった時は、会社の仕事を優先すべきだ	1	2	3	4
コ. 年をとった親は子ども夫婦と一緒に暮らすべきだ	1	2	3	4
サ. 年老いた親の介護は家族が担うべきだ	1	2	3	4
シ. 高齢者への経済的援助は、公的機関より家族が行うべきだ	1	2	3	4

問13 一般的に、下の欄にあげるア～スは「家族」の一員と言えますか。一緒に住んでいる場合（同居）と、そうでない場合（別居）を考慮してお答えください。

	1 同居・別居に かかわらず 家族である	2 同居して いれば 家族である	3 同居していても 家族とはいえない
ア. あなたの親	1	2	3
イ. 夫の親	1	2	3
ウ. あなたのきょうだい	1	2	3
エ. 夫のきょうだい	1	2	3
オ. 20歳以上の未婚の子	1	2	3
カ. 結婚している息子	1	2	3
キ. 結婚している娘	1	2	3
ク. 息子の妻	1	2	3
ケ. 娘の夫	1	2	3
コ. 息子の子ども	1	2	3
サ. 娘の子ども	1	2	3
シ. あなたの祖父母	1	2	3
ス. 夫の祖父母	1	2	3

問14 家族についてのあなたのお考えをうかがいます。

(1) 家族の果たすはたらきの中で、あなたが重要だと思うものは何ですか。重要だと思う順に選択肢から2つ選んでください。

回答欄		選択肢
第1位		1. 子どもを生み育てる 2. 親の世話をする 3. 心の安らぎを得る 4. 家事など、日常生活の上で必要なことをする 5. その他 [具体的に_____]
第2位		

(2) あなたにとって、家族であるために、次のア～カはどの程度重要だと思いますか。

	1 とても重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 まったく重要でない
ア. 法的なつながりがある	1	2	3	4
イ. 血のつながりがある	1	2	3	4
ウ. 日常生活を共にする	1	2	3	4
エ. 経済的なつながりがある	1	2	3	4
オ. 精神的なきずながある	1	2	3	4
カ. 互いにありのままにいられる	1	2	3	4

問15 次のア～サのような時、これまでだれ（どこ）に相談したり手助けを頼んだりしましたか。
優先順位の高い順に2つまで（ア～ウは4つまで）、下の選択肢から選んでお答えください。

	1位	2位	3位	4位
ア. 出産や育児で困ったとき、だれに相談しますか（しましたか）				
イ. 平日の昼間、第1子が1歳になるまで世話をしている（いた）のはだれですか				
ウ. 第1子が1歳から3歳になるまでの間、平日の昼間の世話をしている（いた）のはだれですか				
エ. 第1子のお産時、あなたの身の回りを世話をしている（いた）のはだれですか				
オ. 第2子のお産時、第1子の世話をしている（いた）のはだれですか				
カ. あなたが病気をしたとき、子どもの世話をする（した）のはだれですか				
キ. あなたが家族の看護や介護で手が放せないとき、子どもの世話をする（した）のはだれですか				
ク. あなたが働きに出ているとき、子どもの世話をする（した）のはだれですか				
ケ. 経済的に困ったとき、頼りにする（した）のはだれですか				
コ. 子どもの教育・進路を決めるとき、相談する（した）のはだれですか				
サ. 夫婦間で問題がある（あった）とき、相談する（した）のはだれですか				

選択肢

1. 経験がない	8. あなたの姉妹（義理を含む）	15. 職場の同僚・友人	22. 保健所（保健師）
2. あなた	9. 夫の姉妹（義理を含む）	16. 職場以外の友人	23. 市町村役場
3. 夫	10. 同居している子	17. 地域のボランティア	24. 書物・雑誌・ラジオ・テレビ など
4. 同居している（いた）あなたの親	11. 別居している子	18. 保育所（保育士）	25. インターネット（ホームページ・ 掲示板・メールリスト等）
5. 同居している（いた）夫の親	12. その他の親戚	19. 家政婦・ベビーシッター（有料）	26. その他
6. 別居している（いた）あなたの親	13. 近所の人	20. 有料の一時預かり施設	27. 頼る人がいない・いなかった
7. 別居している（いた）夫の親	14. 子どもを介して知り合った人	21. 病院（医師）	

問16 あなたのご家庭では、この1年間に、次のア～シのサービスや家電製品などをどの程度利用しましたか。
選択肢から選んで、数字を□に記入してください。ア～オは平日の夕食についてお答えください。

ア. 食事の材料セットの配達		キ. 家政婦・家事代行サービス	
イ. 市販の弁当・総菜・テイクアウト食品		ク. ハウスクリーニング	
ウ. 市販のレトルト食品・冷凍総菜 （温めるだけで食べられるもの）		ケ. 食器洗い機	
エ. 食事のデリバリー・出前		コ. 洋服の修繕・お直し（購入時以外）	
オ. 外食（家族で）		サ. ワイシャツのクリーニング	
カ. 食料品や日用品の配達		シ. 衣類乾燥機（浴室乾燥も含む）	

選択肢

- 0. 一度も利用しない
- 1. 年に1～2回
- 2. 年に数回
- 3. 月に1～2回
- 4. 週に1～2回
- 5. 週に3～4回以上

問17 夫婦のコミュニケーションについてうかがいます。次のア～キについて、あなた方ご夫婦のこの1年間の状況をお答えください。
現在夫のいない方は、もっとも最近一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

	1 よくある	2 ときどきある	3 あまりない	4 まったくない
ア. 夕食を一緒にする	1	2	3	4
イ. 買い物に行く	1	2	3	4
ウ. 旅行（日帰りを含む）に出かける	1	2	3	4
エ. その日の帰宅時間や週の予定などを話す	1	2	3	4
オ. 休日の過ごし方について話し合う	1	2	3	4
カ. 家庭のことについてメールや電話で連絡しあう	1	2	3	4
キ. 心配事や悩み事を相談する	1	2	3	4

問18 ご夫婦の間で、次のア～エのようなことを決めるのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。
現在夫のいない方は、もっとも最近一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

	1 妻	2 どちらかという妻	3 ふたりで一緒に	4 どちらかという夫	5 夫
ア. 車や耐久消費財など高価なものの購入	1	2	3	4	5
イ. 家計管理・運営	1	2	3	4	5
ウ. 親や親族とのつきあい	1	2	3	4	5
エ. 育児や子どもの教育	1	2	3	4	5

問19 日頃の家族の生活について、どのくらい満足していますか。該当する項目のみお答えください。

	1 非常に満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 非常に不満
ア. 自分の生活について	1	2	3	4
イ. 夫との関係について	1	2	3	4
ウ. 子どもとの関係について	1	2	3	4
エ. 親との関係について	1	2	3	4

問20 あなたと夫の家事や育児についてうかがいます。

お子さんのいない方は、家事についてのみお答えください。現在夫のいない方は、もっとも最近夫と一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

(1) あなたは1日のなかで、家事・育児を何時間くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

家事	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	育児	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい

(2) 夫は1日のなかで、家事・育児を何時間くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

家事	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	育児	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい

(3) 日頃、あなたの家事・育児の分担はどのくらいですか。それぞれ全体を100パーセント(%)としてお答えください。

家事	あなたが全体のうち()%くらいおこなっている	育児	あなたが全体のうち()%くらいおこなっている
----	-------------------------	----	-------------------------

(4) 夫は、家事にどの程度参加していますか (いましたか)。

	1 毎日・毎回する	2 週3~4回程度する	3 週1~2回程度する	4 月1~2回程度する	5 まったくしない
ア. ゴミ出し	1	2	3	4	5
イ. 日常の買い物	1	2	3	4	5
ウ. 部屋の掃除	1	2	3	4	5
エ. 風呂洗い	1	2	3	4	5
オ. 洗濯 (物干し・取入れを含む)	1	2	3	4	5
カ. 炊事	1	2	3	4	5
キ. 食後の片付け	1	2	3	4	5

(5) 夫は、3歳までのお子さんの育児にどの程度参加していますか (いましたか)。

	1 毎日・毎回する	2 週3~4回程度する	3 週1~2回程度する	4 月1~2回程度する	5 まったくしない	6 利用してない
ア. 遊び相手をする	1	2	3	4	5	
イ. 風呂に入れる	1	2	3	4	5	
ウ. 食事をさせる	1	2	3	4	5	
エ. 寝かしつける	1	2	3	4	5	
オ. 泣いた子をあやす	1	2	3	4	5	
カ. おむつを替える	1	2	3	4	5	
キ. 保育園などの送り迎え	1	2	3	4	5	

(6) 夫は、お子さんが3歳を過ぎてから小学校の低学年まで、お子さんとどの程度関わっていますか (いましたか)。該当する年齢のお子さんがない方は、(7)に進んでください。

	1 いつもする・行く	2 よくする・行く	3 時々する・行く	4 めったにしない・行かない	5 まったくしない・行かない
ア. 子どもと会話する	1	2	3	4	5
イ. 宿題や勉強の手助け	1	2	3	4	5
ウ. 保護者会・個人面談	1	2	3	4	5

(7) あなたは夫の家事・育児にどの程度期待していますか。また、どの程度満足していますか。家事、育児それぞれについてお答えください。

	夫の協力への期待			夫の協力への満足	
家事	1. 非常に期待している	3. あまり期待していない	5. もともと期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
	2. まあまあ期待している	4. ほとんど期待していない		2. まあまあ満足	4. 非常に不満
育児	1. 非常に期待している	3. あまり期待していない	5. もともと期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
	2. まあまあ期待している	4. ほとんど期待していない		2. まあまあ満足	4. 非常に不満

問21 あなたのお母さま、または夫のお母さまと同居している方にうかがいます。

お母さまは、あなたの家事・育児を現在、どのくらいサポートしてくれていますか。それぞれ平日と休日に分けてお答えください。また、この方が普段よくサポートしてくれる家事はなんですか。

家事	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	この方がサポートしてくれている家事すべてに○をつけてください。
育児	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	

1. ゴミ出し	4. 風呂洗い	7. 食卓の後片付け・食器洗い
2. 日常の買い物	5. 洗濯・物干し・取り入れ	8. その他
3. 部屋の掃除	6. 食事の支度	

* 家事や育児をしていない場合は0(ゼロ)分と記入してください。

質問は以上で終わりです。ご協力、ありがとうございました。

統計調査名	中高年者縦断調査
-------	----------

主管部局名	大臣官房統計情報部 人口動態・保健社会統計課世帯統計室
-------	--------------------------------

調査開始年 (西暦)	2005年	調査の 実施周期	毎年	平成24年度予算 (単位:千円)	36,858
---------------	-------	-------------	----	---------------------	--------

調査の目的	団塊の世代を含む全国の中高年者世代の男女を追跡して、その「健康・就業・社会活動」について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画、実施のための基礎資料を得る。
-------	--

PDCAサイ クルの活用	・高齢者の健康、就業対策(仕事のための能力開発・自己啓発の有無、就業意欲を白書へ掲載)
-----------------	---

調査の流れ	本省一対象(世帯)
-------	-----------

母集団名簿 の種類等	平成16年国民生活基礎調査地区名簿	抽出 方法	無作為抽出
---------------	-------------------	----------	-------

調査客体数	約3万1千人
-------	--------

調査方法	郵送	オンライン 調査方法	
------	----	---------------	--

備考	
----	--

	第1報までの公表期間	報告書公表までの期間
直近	1年4ヶ月	2年
直近1つ前	1年2ヶ月	1年10ヶ月
直近2つ前	1年2ヶ月	1年10ヶ月
直近3つ前	1年2ヶ月	1年10ヶ月
直近4つ前	1年2ヶ月	1年11ヶ月

備考	
----	--

	回収率
直近	91.8%
直近1つ前	97.3%
直近2つ前	96.2%
直近3つ前	95.4%
直近4つ前	92.2%

備考	
----	--

統計調査名 **中高年者縦断調査**

主管部局名 大臣官房統計情報部
人口動態・保健社会統計課世帯統計室

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○	○(個票審査のみ)	○			

備考

e-Stat アクセス数		厚労省等ホームページ アクセス数	
H23年分	28,238	H23年分	51,408
H22年分	24,835	H22年分	11,517
H21年分	5,571	H21年分	264

備考

	二次利用件数		
		32条	33条
H23年度	2	0	2
H22年度	1	1	0
H21年度	1	1	0

第6回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）の概要

1 調査の目的

本調査は、団塊の世代を含む全国の中高年者世代の男女を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象及び客体

平成17年10月末現在で、50～59歳であった全国の男女を対象とし、そのうち、第4回調査又は第5回調査において協力を得られた者を客体とする。

3 調査の期日

平成22年11月3日（水）

4 調査事項

家族の状況、健康の状況、就業の状況、住居・家計の状況 等

5 調査の方法

調査票の配付及び回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

6 集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は「第6回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）結果の概況」及び「第6回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）（平成22年）」（報告書）として、集計後速やかに公表するとともに、厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。

第7回 中高年者縦断調査

中高年者の生活に関する継続調査票

(平成23年11月2日調査)



厚生労働省

記入者について

調査票は、ご本人が記入してください。やむを得ずご本人が記入できない場合は、記入者との関係と記入できない理由をお書きください。

【ご本人と記入者との関係】

1 配偶者 2 親 3 子 4 その他の親族

【ご本人が記入できない理由】

[Empty box for reasons]

整理番号

地区	単位区	世帯	該当者

出生年月			性別
昭和	年	月生	

家 族

問1 あなたには、現在、配偶者はいますか。配偶者がいる場合、同居の有無と介護の有無についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

(「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。)

1 いる	→	現在配偶者と同居していますか。	1 はい	2 いいえ
2 いない	→	配偶者の方は介護を必要としていますか。	1 はい	2 いいえ

補問1-1 この1年間(平成22年11月~平成23年10月)に、あなたは、結婚、離婚または配偶者と死別しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(婚姻届の提出にかかわらず、結婚には事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚、死別には事実上夫婦として生活していた場合も含まれます。)

1 この1年間に結婚した	→	配偶者の出生年月
2 この1年間に離婚または死別した		1 大正 [] 年 [] 月生
3 上記1、2のようなことはなかった		2 昭和 [] 年 [] 月生
		3 平成 [] 年 [] 月生
		配偶者が最後に卒業した学校
		(あてはまる番号1つに○)
		1 中学校 4 短大・高専 7 その他
		2 高校 5 大学
		3 専門学校 6 大学院

問2 あなたには、現在、配偶者以外に同居している方はいますか。

- 1 いる
2 いない

次頁の問3へお進みください

補問2-1 配偶者以外に同居している方の状況について、1人ずつお答えください。

(例：配偶者以外に同居している方が、子2人と自分の母の場合は、記入例のようになります。)

		あなたとの関係									年 齢	収入の有無		介護の必要		
		子	自 分 の 父	自 分 の 母	配 偶 者 の 父	配 偶 者 の 母	孫	兄 弟 姉 妹	そ の 他 の 親 族	そ の 他		あ り	な し	あ り	な し	
記入例	1人目	①	2	3	4	5	6	7	8	9	26	歳	①	2	1	②
	2人目	①	2	3	4	5	6	7	8	9	23	歳	1	②	1	②
	3人目	1	2	③	4	5	6	7	8	9	85	歳	①	2	①	2
	1人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	2人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	3人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	4人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	5人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	6人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	7人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	8人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	9人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2
	10人目	1	2	3	4	5	6	7	8	9		歳	1	2	1	2

問3 同居していない自分の子、親、配偶者の親または孫の状況について、お答えください。

	別居の親族		いる場合は、 記入してください。 →	年 齢	介護の必要	
	い る	い ない			あ り	な し
自分の父	1	2		<input type="text"/> 歳	1	2
自分の母	1	2		<input type="text"/> 歳	1	2
配偶者の父	1	2		<input type="text"/> 歳	1	2
配偶者の母	1	2		<input type="text"/> 歳	1	2
子	<input type="text"/> 人	2				
孫	<input type="text"/> 人	2				

※子・孫には、それぞれの配偶者を含みません。

問4 あなたは現在、同居している方や同居していない親族に対して、介護をしていますか。介護をしている場合は、相手の続柄と、この1か月間、(平成23年10月)の平均した1週間の介護時間を記入してください。

介護の有無	あなたとの関係 (あてはまる番号すべてに○)	1週間の介護時間
1 している	1 配偶者 5 配偶者の父 9 その他の親族 2 子 6 配偶者の母 10 その他	<input type="text"/> 時間
2 していない	3 自分の父 7 孫 4 自分の母 8 兄弟姉妹	

問5 あなたの世帯では、現在、同居していない親族へ経済的な支援をしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、支援をしている場合は、その支援額を記入してください。

(* 毎月の支援の他に、不定期で支援している場合は、1、2両方に○をつけ、それぞれの支援額を記入してください。)

1 ほとんど毎月支援している	→ 月平均支援額	およそ	<input type="text"/> 万円
2 ボーナス時など時々支援している	→ 年間合計支援額	およそ	<input type="text"/> 万円
3 支援していない			

健 康

問6 あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 大変良い	3 どちらかといえば良い	5 悪い
2 良い	4 どちらかといえば悪い	6 大変悪い

問7 あなたは現在、以下の病気などについて医師から病気であると診断されていますか。診断されている場合はそれぞれの治療の状況などについてお答えください。

	医師の診断の有無		医師の診断が「あり」の 場合は記入してください ➔	通院や服薬の有無		治療等開始時期からの病状			この1年間の (平成22年11月～23年10月) 入院の有無	
	あり	なし		あり	なし	よくなっている	変わらない	悪化している	入院した	入院していない
糖尿病	1	2		1	2	1	2	3	1	2
心臓病 (狭心症、心筋梗塞等)	1	2		1	2	1	2	3	1	2
脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等)	1	2		1	2	1	2	3	1	2
高血圧	1	2		1	2	1	2	3	1	2
高脂血症	1	2		1	2	1	2	3	1	2
悪性新生物(がん)	1	2		1	2	1	2	3	1	2
上記以外の病気・けが	1	2		1	2	/			1	2

問8 あなたは、この1か月間(平成23年10月)に、病気やけがの治療のための費用がありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、費用がある場合には、この1か月間(平成23年10月)の費用を記入してください。

1 治療のための費用あり	➔ 平成23年10月の費用	□	□	万	□	千円
2 治療のための費用なし						

問9 次のそれぞれの質問について、過去1か月の間はどのようであったか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

問10 あなたは現在、補問10-1にあげたような日常生活活動の際、困難に感じることはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 ある	→ 次頁の 問11へお進みください
2 ない	

補問10-1 あなたが困難を感じる活動ごとに、あてはまる状態1つに○をつけてください。

※困難でない項目には○をつける必要はありません。	何らかの困難はあるが、独力ではできないので	
	独力でできる	介助が必要
歩く	1	2
ベッドや床から起き上がる	1	2
いすに座ったり立ち上がったたりする	1	2
衣服を着たり脱いだりする	1	2
手や顔を洗う	1	2
食事をする	1	2
排せつ	1	2
入浴をする	1	2
階段の上り下り	1	2
買い物したものの持ち運び	1	2

問11 あなたがふだんお酒を飲む頻度はどれくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 毎日	お酒を飲む日の1日の平均的な飲酒量はどれくらいですか。 清酒に換算し、あてはまる番号1つに○をつけてください。
2 週5～6日	
3 週3～4日	
4 週1～2日	
5 月に1～3日	
6 ほとんど飲まない	
7 飲まない(飲めない)	

1 1合未満 2 1～3合未満 3 3～5合未満 4 5合以上

※清酒1合(180ml)と同程度のアルコール量

- ・ビール中瓶1本(約500ml) ・焼酎25度(約110ml)
- ・ウイスキーダブル1杯(60ml) ・ワイン2杯(240ml)

問12 あなたは現在、たばこを吸っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 吸っている	1日の平均的な喫煙本数はどれくらいですか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。
2 吸っていない	

1 10本以下 2 11～20本 3 21～30本
4 31本以上

問13 あなたのふだんの運動の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	運動している(平均的な実行頻度)					運動して いない
	月に 1日程度	週に 1日程度	週に 2～3日	週に 4～5日	ほぼ毎日	
息がはずまない軽い運動 (ストレッチ・軽い体操など)	1	2	3	4	5	6
多少息がはずむ運動 (ウォーキング・ジョギングなど)	1	2	3	4	5	6
激しく息がはずむ運動 (エアロビクス・水泳など)	1	2	3	4	5	6

問14 あなたのこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）の健診（健康診断や健康診査）や人間ドックの受診状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 受診した 2 受診していない → 問15へお進みください

補問14-1 健診や人間ドックの結果と対応について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。最近受診した健診の結果がまだ出ていない場合は、前回受診した時の結果について回答してください。ただし、前回と今回の受診の間が1年以上ある場合は、回答せずに問15へお進みください。

1 異常なし	}	→	1 治療を受けた（受けている）
2 治療が必要			2 指導を受けた（受けている）
3 指導を受けることが必要			3 検査を受けた（受けている）
4 再検査・精密検査が必要			4 治療、指導、検査は受けずに様子を見ている
			5 何もしていない（するつもりはない）

問15 あなたが日頃健康維持のために心がけていることはありますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1 お酒を飲み過ぎない | 8 適正体重を維持する |
| 2 たばこを吸い過ぎない | 9 食後の歯磨きをする |
| 3 適度な運動をする | 10 適度な休養をとる |
| 4 年に1回以上人間ドックを受診する | 11 ストレスをためない |
| 5 食事の量に注意する | 12 その他 |
| 6 バランスを考え多様な食品をとる | 13 特にない |
| 7 錠剤、カプセル、顆粒、ドリンク状のビタミンやミネラルを摂取する | |

就 業

問16 あなたはふだん何か収入になる仕事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 仕事をしている 2 仕事をしていない → 10ページの 問19へお進みください

問17は、問16で「仕事をしている」と回答した方のみお答えください。

問17-1 あてはまる仕事のかたち1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------------|------------|
| 1 自営業主 | 4 正規の職員・従業員 | 7 契約社員・嘱託 |
| 2 家族従業者 | 5 パート・アルバイト | 8 家庭での内職など |
| 3 会社・団体等の役員 | 6 労働者派遣事業所の派遣社員 | 9 その他 |

問17-2 あてはまる仕事の内容1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事 | 9 生産工程・労務作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事 | 6 保安の仕事 | 10 その他の仕事 |
| 3 事務の仕事 | 7 農林漁業の仕事 | |
| 4 販売の仕事 | 8 運輸・通信の仕事 | |

問17-3 この1か月間（平成23年10月）の平均した1週間当たりの就業日数、平均的な就業時間（実労働時間）をお答えください。

・ 1週間の就業日数 日

・ 1週間の就業時間 時間

* 1日8時間、週5日働いた場合は、就業日数 5日 就業時間 40時間 となります。

問17-4 勤め先の企業・団体等の組織全体（自営業の方の場合は事業全体）の従業者数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|----------------|
| 1 1～4人 | 4 100～299人 | 7 1,000～4,999人 |
| 2 5～29人 | 5 300～499人 | 8 5,000人以上 |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁 |

問17 (つづき) は、問16で「仕事をしている」と回答した方のみお答えください。

問17-5 あなたが、その仕事について感じていることについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
能力の活用・発揮	1	2	3	4	5
職場の人間関係	1	2	3	4	5
賃金・収入	1	2	3	4	5
就業時間・休日	1	2	3	4	5
仕事の内容・やりがい	1	2	3	4	5

問17-6 あなたが仕事をしている理由のあてはまる番号すべてに○をつけ、そのうち主なものの1つの番号を右下の枠内に記入してください。

- | | | |
|---------------|-------------------|------------------|
| 1 現在の生活費のため | 7 将来の生活資金のため | 13 今の仕事が好きだから |
| 2 現在の生活費を補うため | 8 子や孫の将来のため | 14 家にずっといるのは嫌だから |
| 3 生活水準を上げるため | 9 健康を維持するため | 15 時間に余裕があるから |
| 4 自分のお小遣いのため | 10 社会とのつながりを維持したい | 16 その他の理由 |
| 5 借金の返済のため | 11 社会に役立ちたいから | |
| 6 親族等への仕送りのため | 12 視野を広げたいから | |
- 主な理由の番号 →

問18は、問17-1で「自営業主」「家族従業者」と回答した方のみお答えください。

問18 あなたが現在従事している事業の後継者はいますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

11ページの 問20へ
お進みください

- | |
|------------|
| 1 いる |
| 2 育成中 |
| 3 これから育成する |
| 4 いない |

今後、事業はどうされますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------|--------|------------|
| 1 廃業 | 2 経営譲渡 | 3 まだ決めていない |
|------|--------|------------|

問19は、問16で「仕事をしていない」と回答した方のみお答えください。

問19 あなたは現在、何か収入になる仕事をしたいと思っていますか。

1 仕事をしたい 2 仕事をしたくない → 次頁の 問20へお進みください

→ 補問19-1 どのようなかたちで仕事をしたいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|-----------------------|--------------|
| 1 自営業主 | 4 雇われて働く(フルタイム労働) | 7 有償型の社会参加活動 |
| 2 家業の手伝い | 5 雇われて働く(パートタイム労働) | 8 その他 |
| 3 家庭での内職など | 6 近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事 | |

→ 補問19-2 その仕事を探したり、開業の準備をしたりしていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 仕事を探している
2 開業の準備をしている
3 何もしていない] → 次頁の 問20へお進みください

↓
補問19-3 仕事を探したり、開業の準備をしていないのはどうしてですか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 探したが見つからなかった | 6 家事や育児のため |
| 2 希望する仕事がありそうにない | 7 家族の介護・看護のため |
| 3 知識・能力に自信がない | 8 急いで仕事に就く必要がない |
| 4 病気・けがのため | 9 その他 |
| 5 高齢のため | |

問20～問27は、すべての方がお答えください

問20 あなたは、この1年間（平成22年11月～平成23年10月）に収入を伴う仕事をやめたことがありますか。

<p>1 この1年間に仕事をやめた (退職後、現在仕事に就いている場合を含みます。)</p>	<p>2 この1年間は仕事をやめていない (仕事をしたことがない人も含みます。)</p>
--	--

→ 次頁の 問21へお進みください

→ やめた仕事について、やめた年月、やめた理由、仕事のかたちをお答えください。

仕事をやめた年月	仕事をやめた理由 (あてはまる番号すべてに○)													やめた仕事のかたち (あてはまる番号1つに○)								
	定年のため	契約期間が満了したから	希望退職に応じたから	倒産したから	解雇されたから	新しい仕事が見つかったから	健康がすぐれなかったから	家族の介護・看護のため	子・孫の育児のため	人間関係がうまくいかなかったから	労働条件が不満になったから	年金を受給し始めたから	その他	自営業主	家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	家庭での内職など	その他
平成22・23年 □ □ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9

この1年間にやめた仕事複数ある場合は、下記に記入してください。

	仕事をやめた年月	仕事をやめた理由 (あてはまる番号すべてに○)													やめた仕事のかたち (あてはまる番号1つに○)								
2 つ目	平成22・23年 □ □ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9
3 つ目	平成22・23年 □ □ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	1	2	3	4	5	6	7	8	9

社会活動等

問21 あなたはふだん以下の活動をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

	いつもする	ときどきする	あまりしない	しない
近所づきあい	1	2	3	4
友達づきあい	1	2	3	4
家事	1	2	3	4
身内の介護	1	2	3	4
自分の孫や子供の世話	1	2	3	4

問22 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次のような活動をしましたか。活動した場合には、その活動の状況についてお答えください。

	活動の有無	活動が「あり」の場合は、記入してください	活動の方法 (あてはまる番号すべてに○)					満足度 (あてはまる番号1つに○)				
			ひとり （同僚等を除く）	家族や友人と （元同僚を含む）	勤め先の同僚と	町内会・自治会	NPO・公益 法人等の団体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
趣味・教養 (囲碁、料理、旅行など)	1 あり 2 なし	→	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
スポーツ・健康 (ウォーキング・球技など)	1 あり 2 なし		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
地域行事 (町内会の催しなど)	1 あり 2 なし		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
子育て支援・教育・文化 (子供会の役員など)	1 あり 2 なし		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
高齢者支援 (家事支援・移送など)	1 あり 2 なし		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
その他の社会参加活動	1 あり 2 なし		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

住居・家計

問23 今のお住まいの形態について、あてはまる番号1つに○をつけ、持ち家にお住まいの方は、住宅ローンの有無をお答えください。

また、この1年間（平成22年11月～平成23年10月）の住居の変化について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

お住まいの形態	住宅ローンの有無	この1年間の住居の変化
1 持ち家 2 賃貸住宅 3 社宅等 4 その他	1 残っている 2 残っていない	1 変わっていない 2 転居・増改築した

問24 あなたには、この1か月間（平成23年10月）に収入はありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、収入がある場合は、収入の種類とこの1か月間の収入額を記入してください。

1 収入あり 2 収入なし → 問25へお進みください

→ 何によって得られた収入ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 働いて得た所得	5 私的年金
2 公的年金	6 子供等からの仕送り
3 雇用保険	7 資産収入(資産の売却による収入は含めません)
4 生活保護等の社会保障給付金	8 その他

→ この1か月間の収入額を、公的年金以外と公的年金に分けて記入してください。

平成23年10月の公的年金以外の収入額 万円

(* ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入)

平成23年10月に受給した公的年金の受給額 万円

(* 10月に受給した額(2か月分)をそのまま記入)

問25 あなたの世帯のこの1か月間（平成23年10月）の家計支出額を記入してください。

万円

問26 あなたの世帯では、現在、借入金はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、借入金のある場合は、金額を記入してください。

1 あ る 億 万円 2 な い

問27 あなたの世帯では、現在、預貯金（株・債券を含む）はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、預貯金のある場合は、金額を記入してください。

1 あ る 億 万円 2 な い

配 偶 者

問28・問29は、この調査の対象者ではない配偶者がいる方のみお答えください。

問28 配偶者の現在の健康状態はどうか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------------|--------|
| 1 大変良い | 3 どちらかといえば良い | 5 悪い |
| 2 良い | 4 どちらかといえば悪い | 6 大変悪い |

問29 配偶者には、この1か月間（平成23年10月）で収入はありましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、収入がある場合は、収入の種類とこの1か月間の収入額を記入してください。

- 1 収入あり 2 収入なし → 問30へお進みください

→ 何によって得られた収入ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1 働いて得た所得 | 5 私的年金 |
| 2 公的年金 | 6 子供等からの仕送り |
| 3 雇用保険 | 7 資産収入(資産の売却による収入は含めません) |
| 4 生活保護等の社会保障給付金 | 8 その他 |

→ この1か月間の収入額を、公的年金以外と公的年金に分けて記入してください。

平成23年10月の公的年金以外の収入額 万円

(*ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入)

平成23年10月に受給した公的年金の受給額 万円

(*10月に受給した額(2か月分)をそのまま記入)

健康、就業、社会活動など、みなさまにとって身近な課題に
取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、
今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部

社会統計課 縦断調査室 中高年者調査係

電話：(03) 5253-1111 (内線7594)

(03) 3595-2323 (ダイヤルイン)

(調査名【中高年者縦断調査】をお伝えください)

(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)

Eメール： s-cohort@mhlw.go.jp

統計調査名	21世紀出生児縦断調査
-------	-------------

主管部局名	大臣官房統計情報部 人口動態・保健社会統計課世帯統計室
-------	--------------------------------

調査開始年 (西暦)	2001年	調査の 実施周期	毎年7.1月、12月	平成24年度予算 (単位:千円)	75,915
---------------	-------	-------------	------------	---------------------	--------

調査の目的	21世紀の初年及び平成22年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策、子どもの健全育成等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。
-------	---

PDCAサイ クルの活用	・改正育児・介護休業法参考資料集(出産前後の女性の就業状況の変化)・子ども・子育て新システムの基本制度案要綱(母の就業状況の変化)
-----------------	---

調査の流れ	本省一対象(世帯)
-------	-----------

母集団名簿 の種類等	人口動態調査出生票	抽出 方法	悉皆
---------------	-----------	----------	----

調査客体数	約8万1千人
-------	--------

調査方法	郵送	オンライン 調査方法
------	----	---------------

備考	
----	--

	第1報までの公表期間	報告書公表までの期間
直近	1年3ヶ月	
直近1つ前	1年4ヶ月	1年9ヶ月
直近2つ前	1年	1年7ヶ月
直近3つ前	1年5ヶ月	1年9ヶ月
直近4つ前	10ヶ月	1年2ヶ月

備考	
----	--

	回収率
直近	92.3%
直近1つ前	93.0%
直近2つ前	92.0%
直近3つ前	90.6%
直近4つ前	91.3%

備考	
----	--

統計調査名 **21世紀出生児縦断調査**

主管部局名 大臣官房統計情報部
人口動態・保健社会統計課世帯統計室

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○(発送、督促のみ)	○(受付・個票審査のみ)	○			○(対象者名簿の整備)

備考

e-Stat アクセス数

H23年分	131,454
H22年分	98,564
H21年分	17,265

厚労省等ホームページ アクセス数

H23年分	13,750
H22年分	12,983
H21年分	3,663

備考

二次利用件数

		32条	33条
H23年度	3	0	3
H22年度	5	3	2
H21年度	2	2	0

第11回21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）の概要

1 調査の目的

この調査は、同一客体を長年にわたって追跡する縦断調査として、平成13年度から実施を始めた統計調査であり、21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策、子どもの健全育成等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象及び客体

全国の2001年に出生した子を対象とし、1月10日から同月17日の間及び7月10日から同月17日の間に出生した子を調査の客体とする。

なお、報告者は第1回から第10回調査までは調査客体の保護者とし、第11回調査は調査客体の保護者及び調査客体本人とする。

3 調査の期日

1月出生児については平成24年1月18日現在、7月出生児については平成24年7月18日現在とする。（調査時の対象児の年齢11歳）

4 主な調査事項

保護者：家族構成、子育て費用、子育ての負担や悩み、父母の就業状況等
本人：放課後のようす、起床・就寝時間、食事のようす等

5 調査の方法

調査票の配布、回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

6 集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は、集計後速やかに「第11回21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）結果の概況」及び「第11回21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）（平成24年）」（報告書）として公表し、厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/>) 及び政府統計の総合窓口 (e-Stat) に掲載する。

第11回21世紀出生児縦断調査調査票 【平成13年出生児】

(平成24年(2012年)7月18日調査)



ひと、くらし、
みらいのために
厚生労働省

この調査票は、平成13年7月生まれのお子さん（5年生）についておたずねするものです。
質問は問1から問23まで全部で12ページあります。

このうち、問1から問13までは平成13年7月生まれのお子さんの保護者がお答えください。

問14以降は平成13年7月生まれのお子さん本人がお答えください。

なお、お子さん本人が答えられない場合は、保護者の方がお手伝いされても差し支えありません。

また、調査票の最後にある<保護者の方へのお願い>にもお答えください。

お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

最初に、この調査票の問1から問13までの回答者についておたずねします。平成13年7月生まれのお子さんからみてあてはまる番号に○をつけてください。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-------------|---|-----------------------------|
| 1 | お母さん | 2 | お父さん | 3 | おじいさん・おばあさん | 4 | その他 (<small>具体的に</small>) |
|---|------|---|------|---|-------------|---|-----------------------------|

【ご家族について】

問1 現在、平成13年生まれのお子さんはどなたと同居していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、□には人数を記入してください。(兄弟姉妹の人数には、この調査票の対象となる平成13年生まれのお子さんは含めません。また、平成13年生まれのお子さんが双子、三つ子の場合は、他の調査票の対象となっているお子さんも人数に含めてください。)

※ 単身赴任等で長期不在の方であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は同居に含めます。3か月を超えて不在の場合は同居に含めません。

平成13年生まれのお子さんと同居している人					
1	お母さん	3	兄	<input type="text"/>	人
2	お父さん	4	姉	<input type="text"/>	人
		5	弟	<input type="text"/>	人
		6	妹	<input type="text"/>	人
7	お母さんの母親	11	その他の同居者	<input type="text"/>	人
8	お母さんの父親				
9	お父さんの母親				
10	お父さんの父親				

同居している弟妹のうち、一番末のお子さんの年齢はおいくつですか。 満 歳

※ 1歳未満は、0歳とお書きください。

問2 現在、お母さん、お父さんは単身赴任中ですか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

お母さん			お父さん		
1 はい	2 いいえ		1 はい	2 いいえ	

【住まいについて】

問3 平成13年生まれのお子さんに子ども部屋はありますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

1 平成13年生まれの子専用の部屋がある	→	一緒に使用している本人を含めた人数 □ 人で使用
2 兄弟姉妹と一緒に子ども部屋がある		
3 特に子ども部屋は与えていない		

【家庭学習について】

問4 平成13年生まれのお子さんのお母さんやお父さんの家庭学習（宿題を含む）への関わり方についておたずねします。①～④の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 「お母さん」、「お父さん」の欄は、単身赴任等で長期不在であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。お母さん、お父さん以外で関わっている同居者がいる場合は、「その他の同居者」の欄に記入してください。

家庭学習への関わり方	お母さん			お父さん			その他の同居者 (具体的に)		
	よくある	ときどきある	ほとんどない まったく ない	よくある	ときどきある	ほとんどない まったく ない	よくある	ときどきある	ほとんどない まったく ない
① 勉強をするように言っている	1	2	3	1	2	3	1	2	3
② 勉強する時間を決めて守らせている	1	2	3	1	2	3	1	2	3
③ 勉強を見ている	1	2	3	1	2	3	1	2	3
④ 勉強をしたか確認している	1	2	3	1	2	3	1	2	3

【1か月間にお子さんにかかった費用について】

問5 平成24年6月の1か月間に、平成13年生まれのお子さんにかかったすべての費用について、□に金額を記入してください。

(学校にかかった費用、習い事等の費用、学童保育料、医療費、食費、衣料費などの合計)

万 千円
 ※ 千円未満は四捨五入してください。
500円未満は「0」千円としてください。

【習い事・学習塾等や体験について】

問6 平成13年生まれのお子さんは、習い事等(スポーツクラブ、学習塾等を含む)をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 している 2 していない → 問7へ

補問6-1 習い事等の種類については、あてはまる番号すべてに○をつけてください。平成24年6月の1か月間に、習い事等にかかった費用について、それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。

習い事・スポーツクラブ等の種類		学習塾等の種類	
1 体操	8 英会話(他の外国語を含む)	15 学習塾(計算・書き取りなどのプリント教材教室を含む) ↳ 1週間の日数 <input type="text"/> 日 16 家庭教師 ↳ 1週間の日数 <input type="text"/> 日 17 通信教育 18 その他 (具体的に)	上記を利用する主な目的は何ですか。 1 学校の勉強の補助・補習のため 2 受験や進学のため 3 上記以外
2 水泳	9 そろばん		
3 野球・ソフトボール	10 習字(硬筆含む)		
4 サッカー	11 音楽(ピアノなど)		
5 テニス	12 絵・工作		
6 剣道・柔道などの武術	13 華道・茶道		
7 バレエ、ダンス、舞踊	14 その他 (具体的に)		
1か月間に習い事・スポーツクラブ等にかかった費用		1か月間に学習塾等にかかった費用	
1 なし		1 なし	
2 あり <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円		2 あり <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円	
※ 千円未満は四捨五入してください。 500円未満は「0」千円としてください。		※ 千円未満は四捨五入してください。 500円未満は「0」千円としてください。	

問7 平成13年生まれのお子さんに、ふだんの遊びとは別に、学校行事以外でこの1年間にどのような体験をさせていますか。①～⑩の各項目について、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

		まったくない	1～2回	3回以上
自然体験	① キャンプ、登山、川遊び、釣り	1	2	3
	② 海水浴、マリンスポーツ	1	2	3
	③ ウィンタースポーツ	1	2	3
社会体験	④ 農業体験	1	2	3
	⑤ 職業体験	1	2	3
	⑥ ボランティア	1	2	3
文化的体験	⑦ 動植物園・水族館・博物館・美術館見学	1	2	3
	⑧ 音楽・演劇・古典芸能鑑賞又は体験	1	2	3
	⑨ スポーツ観戦	1	2	3
	⑩ その他(①～⑨以外の体験) (具体的に)	1	2	3

補問7-1 平成13年生まれのお子さんがしている体験のうち、親と一緒にしている体験がありましたら、その番号(①～⑩)を□に記入してください。(6つ以上ある場合は、余白に記入してください。)

平成13年生まれのお子さんが親と一緒にしている体験

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

【学校との関わりについて】

問8 平成13年生まれのお子さんのお母さんやお父さんと学校との関わりについておたずねします。①～③の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 「お母さん」、「お父さん」の欄は、単身赴任等で長期不在であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。お母さん、お父さん以外で関わっている同居者がいる場合は、「その他の同居者」の欄に記入してください。

	お母さん			お父さん			その他の同居者 (具体的に)		
	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない	よくある	ときどきある	ほとんどない・まったくない
① 授業参観、運動会、学芸会等の学校行事に出席している	1	2	3	1	2	3	1	2	3
② PTA、学校ボランティア等の保護者の活動に参加している	1	2	3	1	2	3	1	2	3
③ ①②以外で先生と話す機会がある	1	2	3	1	2	3	1	2	3

【お子さんのようすについて】

問9 平成13年生まれのお子さんは、この1年の間（平成23年7月から平成24年6月まで）に病院や診療所などで診察を受けた病気やけががありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 病院や診療所などで診察を受けるほどの病気やけがはなかった	→ 問10へ
2 水痘〔水ぼうそう〕	15 インフルエンザ
3 風しん〔三日はしか〕	16 胃腸炎など消化器系の病気、下痢、腹痛、便秘などの症状
4 麻疹〔はしか〕	17 伝染性膿痂疹〔とびひ〕
5 流行性耳下腺炎〔おたふくかぜ〕	18 湿疹（アトピー性皮膚炎は 10へ）
6 川崎病	19 先天性の病気
7 結膜炎（アレルギー性は 8へ）	20 けいれん、ひきつけ
8 アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎	21 う歯〔むし歯〕
9 ぜんそく	22 発達と行動面の相談
10 アトピー性皮膚炎	23 咽頭結膜熱〔プール熱〕
11 食物アレルギー	24 溶連菌感染症
12 中耳炎	25 その他の病気
13 外耳炎	具体的に
14 かぜ、咽頭炎、扁桃(腺)炎、気管支炎、肺炎 (溶連菌感染症によるものは 24へ)	26 けが（骨折・やけどを含む）

補問9-1 ○をつけた番号のうち、入院した（している）病気やけががある場合には、その番号を□に記入してください。（6つ以上ある場合は、余白に記入してください。）

入院した（している）病気やけが

問10 平成13年生まれのお子さんの現在の身長・体重、測定した年月を□に記入してください。

身長 cm 体重 kg 測定年月 平成 年 月

（年を西暦で記入する場合は下2桁を記入してください。）

【子育てについて】

問11 平成13年生まれのお子さんがいてよかったと思うことについておたずねします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1 家族の結びつきが深まった | 10 老後に希望が持てる |
| 2 子どもとのふれあいが楽しい | 11 家事の手伝いをしてくれる |
| 3 毎日の生活にはりあいがある | 12 弟や妹の面倒をみってくれる |
| 4 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい | 13 話し相手になる |
| 5 子どもを通して自分の友人が増えた | 14 優しい言葉に心が安らぐ |
| 6 子育てを通して自分の視野が広がった | 15 その他 <small>具体的に</small> |
| 7 子どものおかげで家庭が明るい | |
| 8 子どもの成長によるこびを感じる | |
| 9 子どもの将来が楽しみ | 16 よかったと思うことは特にない |

問12 平成13年生まれのお子さんを育てていて負担に思うことや悩みなどについて、おたずねします。

(1) 親の悩み

平成13年生まれのお子さんを育てていて負担に思うことや悩みはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※ 回答者が親でない場合も記入してください。

- | |
|-----------------------------|
| 1 負担に思うことや悩みは特にない |
| 2 子育てによる身体の疲れが大きい |
| 3 子育ての出費がかさむ |
| 4 自分の自由な時間が持てない |
| 5 仕事や家事が十分にできない |
| 6 子どもと過ごす時間が十分に作れない |
| 7 配偶者が子育てに参加してくれない |
| 8 子どもについてまわりの目や評価が気になる |
| 9 子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない |
| 10 しつけのしかたが家庭内で一致していない |
| 11 しつけのしかたがわからない |
| 12 子どもを一時的にあずけたいときにあずけ先がない |
| 13 子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない |
| 14 子どもの病気などのときに仕事を休みづらい |
| 15 気持ちに余裕をもって子どもに接することができない |
| 16 子どもを好きになれない |
| 17 その他 <small>具体的に</small> |

(2) 子どもについての悩み

平成13年生まれのお子さんの日常生活で気になることや悩みはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1 気になることや悩みは特にない |
| 2 乱暴な言葉をつかう |
| 3 約束を守らない・うそをつく |
| 4 子どもから話をしてくれない |
| 5 子どもが言うことを聞かない |
| 6 危険な場所で遊んでいる |
| 7 非行に関する事 |
| 8 テレビを見たりゲームをする時間が長い |
| 9 身体を動かして遊ぶことが少ない |
| 10 欲しい物はしつこく欲しいがる |
| 11 友だちと遊ばない・遊べない |
| 12 他の子ども達とよくケンカをする |
| 13 いじめる・いじめられる |
| 14 学校に行きたがらない |
| 15 勉強に関する事 |
| 16 食生活に関する事(バランス、量、好き嫌い等) |
| 17 成長の度合いが気になる |
| 18 視力が悪くなった |
| 19 病気がちである |
| 20 性に関する事 |
| 21 その他 <small>具体的に</small> |

【お母さん・お父さんについて】

問13 お母さん、お父さんの平成24年7月18日現在の就業状況について、あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 「お母さん」、「お父さん」の欄は、単身赴任等で長期不在であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。

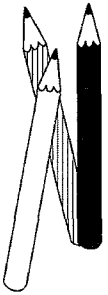
※ 現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事に○をつけてください。

お母さん	お父さん
1 家事（専業） } → [1 仕事を探している 2 無職 } → [2 探していない	1 家事（専業） } → [1 仕事を探している 2 無職 } → [2 探していない
3 学生	3 学生
4 勤め（常勤）	4 勤め（常勤）
5 勤め（パート・アルバイト）	5 勤め（パート・アルバイト）
6 自営業・家業	6 自営業・家業
7 内職	7 内職
8 その他（具体的に）	8 その他（具体的に）

平成13年7月生まれのお子さんの保護者の方への質問は以上ですが、調査票の最後（12ページ）にある＜保護者の方へのお願い＞にもお答えください。

※ 最後に、平成13年7月生まれのお子さんについて、この1年で特に印象に残ったことなど、何でも結構ですので、自由にご記入ください。

ここからの質問はお子さん本人にお聞きするものです。
 平成13年7月生まれのお子さん（5年生）ご本人がお答えください。
 もし、自分で答えられない場合は、保護者の方にお手伝いしてもらってもかまいません。
 質問は問14から問23までの10問となります。



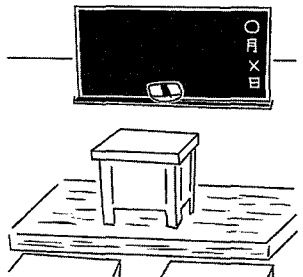
【学校について】

問14 あなたが学校で楽しみにしていることは何ですか。①～⑤の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

楽しみにしていること	はい	いいえ	どちらとも いえない
① 友達に会うことが楽しい	1	2	3
② 勉強（体育・音楽などを含む）が楽しい	1	2	3
③ 給食が楽しい	1	2	3
④ 先生に会うことが楽しい	1	2	3
⑤ 行事（遠足、運動会など）が楽しい	1	2	3

問15 あなたの好きな教科は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 国語	6 図画工作	11 外国語活動
2 社会	7 家庭	12 その他
3 算数	8 体育	13 別がない
4 理科	9 道徳	14 わからない
5 音楽	10 総合的な学習の時間	



ほうかご
【放課後について】

問16 あなたはふだん、学校から誰と下校することが多いですか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

1 ひとり	2 友だち	3 集団下校	4 その他
-------	-------	--------	-------

問17 あなたはふだん、下校してから午後6時ごろまでの間、誰とどこで過ごすことが多いですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

誰と	1 ひとり	4 お母さん、お父さん	7 学習塾などの先生
	2 友だち	5 おじいさん、おばあさんや親戚	8 その他
	3 兄弟・姉妹	6 習い事、スポーツクラブなどの先生やコーチ	

どこで	1 自分の家	6 児童館や図書館などの公共施設	11 習い事、スポーツクラブなど
	2 友だちの家	7 公園	12 学習塾など
	3 おじいさん、おばあさんや親戚の家	8 空き地や路地	13 その他()
	4 学校	9 自然な場所(原っぱ、林、海岸など)	※ 13に○をした場合は、()の中に過ごす場所を書いてください。
	5 学童保育	10 商業施設(スーパーなどの遊び場、商店街など)	

きしやうじかん しゅうしんじかん
【起床時間と就寝時間について】

問18 あなたの朝起きる時間と夜寝る時間は何時ごろですか。登校日と土・日曜日別にそれぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

朝起きる時間	登校日	日曜日
午前6時前	1	1
午前6時 ~ 6時29分	2	2
午前6時30分~6時59分	3	3
午前7時 ~ 7時29分	4	4
午前7時30分~7時59分	5	5
午前8時 ~ 8時29分	6	6
午前8時30分~8時59分	7	7
午前9時以降	8	8
起きる時間は決まっていない	9	9

夜寝る時間	登校日	土曜日
午後9時前	1	1
午後9時 ~ 9時29分	2	2
午後9時30分~9時59分	3	3
午後10時 ~ 10時29分	4	4
午後10時30分~10時59分	5	5
午後11時 ~ 11時29分	6	6
午後11時30分~11時59分	7	7
午前0時以降	8	8
寝る時間は決まっていない	9	9

がっこう い がい べんきょうじ かん
【学校以外の勉強時間について】

問19 あなたは ^{がっこう}学校がある日は、^{がっこう}学校での勉強以外に ^{いえ}家や ^{じゆく}塾などでどのくらい ^{べんきょう}勉強をしますか。
 あてはまる ^{ばんごう}番号 ひとつに 〇 をつけてください。

1	しない	4	1時間～2時間未満	7	4時間～5時間未満
2	^{ふん みまん} 30分未満	5	2時間～3時間未満	8	^{じかん いじょう} 5時間以上
3	^{ふん} 30分～ ^{じかん みまん} 1時間未満	6	3時間～4時間未満		

【テレビやゲームについて】

問20 あなたは ^{いち}1日にテレビ（ビデオ、DVDを含む）をどのくらい ^み見ていますか。
 また、^{いち}1日にコンピュータゲーム（テレビゲーム、パソコンゲーム、^{けいたいがた}携帯型ゲームなど）でどのくらい ^{あそ}遊んでいますか。
^{とうこうひ}登校日と ^{きゅうじつ}休日別に、それぞれあてはまる ^{ばんごう}番号 ひとつに 〇 をつけてください。

^{いち} 1日にテレビを ^み 見る時間	^{とうこうひ} 登校日	^{きゅうじつ} 休日	^{いち} 1日にコンピュータゲームで ^{あそ} 遊ぶ時間	^{とうこうひ} 登校日	^{きゅうじつ} 休日
^み 見ない	1	1	しない	1	1
^{じかん みまん} 1時間未満	2	2	^{じかん みまん} 1時間未満	2	2
1時間～2時間未満	3	3	1時間～2時間未満	3	3
2時間～3時間未満	4	4	2時間～3時間未満	4	4
3時間～4時間未満	5	5	3時間～4時間未満	5	5
4時間～5時間未満	6	6	4時間～5時間未満	6	6
5時間～6時間未満	7	7	5時間～6時間未満	7	7
^{じかん いじょう} 6時間以上	8	8	^{じかん いじょう} 6時間以上	8	8

しよくじ
【食事について】

とい 問21 あなたはふだん、朝食を食べていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 食べる	2 食べない
-------	--------

とい 問21-1

ちょうしよくしよく しゆさい ふくさい
朝食に主食、主菜、副菜をバランスよく食べていますか。
あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 「主食」は、ごはん・パン・麺類などの料理、「主菜」は、肉・魚・卵・大豆製品などを使った料理、「副菜」は、野菜・きのこ・いも・海藻などを使った料理をいいます。

1	いつもバランスよく食べている
2	ときどきはバランスよく食べている
3	バランスよく食べることはほとんどない・まったくない

とい 問21-2

ちょうしよく 食べない理由なん
朝食を食べない理由は何ですか。
あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

1	食べる時間がない
2	食事が用意されていない
3	朝は食欲が出ない
4	その他
5	特に理由はない

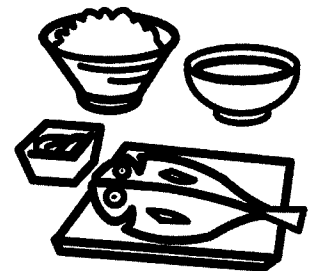
とい 問22 あなたはふだん、夕食を食べていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 食べる	2 食べない
-------	--------

→ とい 問23へ

とい 問22-1 夕食を誰と食べていることが多いですか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

1	ひとりで食べる	2	兄弟・姉妹だけで食べる	3	お母さんやお父さんなど家族と一緒に食べる
---	---------	---	-------------	---	----------------------



問23 あなたはふだん、学校が終わった後、寝るまでに夕食以外に何か食べたり、飲んだりしますか。

①～⑥の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

	よく食べる・ よく飲む	ときどき食べる・ ときどき飲む	ほとんど食べない・ ほとんど飲まない	まったく食べない・ まったく飲まない
① お菓子(スナック菓子、ケーキ、 チョコレート、アメ、せんべいなど)	1	2	3	4
② 冷たいお菓子(アイスクリー ム、アイスキャンディーなど)	1	2	3	4
③ 飲み物(牛乳、スポーツドリ ンク、くだものジュースなど)	1	2	3	4
④ 炭酸の入った飲み物 (コーラ、サイダーなど)	1	2	3	4
⑤ くだもの (バナナ、リンゴ、みかんなど)	1	2	3	4
⑥ ごはん・パン・麺(おにぎり、 菓子パン、カップ麺など)	1	2	3	4

質問はこれで終わりです。どうもありがとうございました。

<平成13年7月生まれのお子さんの保護者の方へのお願い>

お子さんに対する質問は、お子さん自身が答えましたか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|--------------------|-----------------------|
| 1 子どもがすべて回答した | 2 保護者も手伝って子どもが回答した | 3 子どもの代わりに保護者がすべて回答した |
|---------------|--------------------|-----------------------|

最後にもう一度、記入されていないページがないかご確認のうえ、お早めに、同封の返送用封筒にてご投函ください。

なお、この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。

今後ともご協力をいただきますようお願いいたします。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

統計調査名 21世紀成年者縦断調査

主管部局名 大臣官房統計情報部
人口動態・保健社会統計課世帯統計室

調査開始年(西暦) 2002年 調査の実施周期 毎年 平成24年度予算(単位:千円) 25,315

調査の目的 調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。

PDCAサイクルの活用 ・改正育児・介護休業法参考資料集(子どもがいる夫婦の夫の休日の家事・育児時間別にみたこの5年間の第2子以降の出生の状況)

調査の流れ 本省一対象(世帯)

母集団名簿の種類等 平成13年国民生活基礎調査地区名簿 抽出方法 無作為抽出

調査客体数 約2万人

調査方法 郵送 オンライン調査方法

備考

第1報までの公表期間

報告書公表までの期間

直近 1年5ヶ月

1年11ヶ月

直近1つ前 1年5ヶ月

1年11ヶ月

直近2つ前 1年5ヶ月

1年11ヶ月

直近3つ前 1年5ヶ月

1年11ヶ月

直近4つ前 1年5ヶ月

2年

備考

回収率

直近 85.5%

直近1つ前 92.4%

直近2つ前 91.3%

直近3つ前 90.0%

直近4つ前 89.0%

備考

統計調査名 **21世紀成年者縦断調査**

主管部局名 大臣官房統計情報部
人口動態・保健社会統計課世帯統計室

外部委託業務の内容 (委託業務に「○」、委託していない場合は(空欄)、業務そのものがない場合は「-」)

調査の企画	調査用品の印刷	調査用品の配布・回収・督促	受付・個票審査・疑義照会	データ入力	データチェック・疑義照会・データ修正	集計	その他(分類不能、留意事項など)
	○	○	○(個票審査のみ)	○			

備考

e-Stat アクセス数

H23年分	36,105
H22年分	33,923
H21年分	12,517

厚労省等ホームページ アクセス数

H23年分	6,291
H22年分	8,824
H21年分	7,573

備考

二次利用件数

		32条	33条
H23年度	0	0	0
H22年度	4	4	0
H21年度	1	1	0

(平成23年実施)

第10回21世紀成年者縦断調査 (国民の生活に関する継続調査)の概要

1 調査の目的

本調査は、調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象及び客体

平成14年10月末時点で20～34歳であった全国の男女（及びその配偶者）を対象とし、そのうち、第8回調査又は第9回調査において協力を得られた者（及びその配偶者）を客体とする。

3 調査の期日

平成23年11月2日（水）

4 調査票の構成及び主な調査事項

- (1) 女性票……健康の状況、就業の状況、現在の就業意欲、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、配偶者の有無、子どもの状況、家計の状況
- (2) 男性票……健康の状況、就業の状況、現在の就業意欲、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、配偶者の有無、家計の状況
- (3) 配偶者票（女性用）……健康の状況、就業の状況、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、子どもの状況、家計の状況
- (4) 配偶者票（男性用）……健康の状況、就業の状況、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況

5 調査の方法及び系統

(1) 調査の方法

調査票の配布及び回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

(2) 調査の系統

厚生労働省 —— 被調査者
郵送

6 集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は、集計後速やかに「第10回21世紀成年者縦断調査（国民の生活に関する継続調査）の概況」及び「第10回21世紀成年者縦断調査（平成23年）」（報告書）として公表し、厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。

第10回21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査
〔女性票〕

(平成23年11月2日調査)



厚生労働省

(お願い)

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○
で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用
しませんのでご協力をお願いいたします。

整理番号			

地区番号	単位数番号	世帯番号	

出生年月			
昭和		年	
			月生

出生年月をご確認ください。 ----->
記載されていない場合はご記入願います。

問1 あなたはこの1年間(平成22年11月~平成23年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2 病気やケガの治療のため入院した
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている -----> 問3へお進みください
2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である -----> 問3へお進みください
3 仕事についていない
1 家事に従事している -----> 3頁の問7へお進みください
2 通学している -----> 3頁の問7へお進みください
3 その他 -----> 3頁の問7へお進みください

問3 現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている -----> 次頁の問4から補問4-4までは、一番長い時間している仕事についてお答えください
2 ひとつの仕事にのみについている

問4 現在ついている仕事は1年前（平成22年11月1日）についていた仕事と同じですか。なお、1年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ勤め先でもアルバイトやパートの方が正規の職員・従業員に変わるなど、形態が変わった場合は「2 違う」とお答えください。

- 1 同じ -----▶ 問5へお進みください
 2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

補問4-1 現在ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問6まで同様です。）

1 会社などの役員・自営業主 2 自家営業の手伝い 3 自宅での賃仕事（内職） 4 正規の職員・従業員 5 アルバイト 6 パート 7 労働者派遣事業所の派遣社員 8 契約社員・嘱託 9 その他	勤め先における呼称を基準にお答えください。 雇用保険（失業保険）に加入していますか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。 1 している 2 していない 3 わからない
---	---

補問4-2 従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人 | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人 | 5 300～499人 | 8 5000人以上 |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁 |

補問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事 | 9 生産工程・労務作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事 | 6 保安の仕事 | 10 その他の仕事 |
| 3 事務の仕事 | 7 農林漁業の仕事 | |
| 4 販売の仕事 | 8 運輸・通信の仕事 | |

補問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- | | |
|---------|---|
| 1 平成22年 | <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div> 月 |
| 2 平成23年 | |

問5 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1週間の勤務日数	通常	<input type="text"/>	日	平均的な1週間の就業時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
1日の片道の平均通勤時間		<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>		分

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。

(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)

2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている	
1 学業が主である	-----▶ 問7へお進みください
2 仕事が主である	-----▶ 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします
3 通っていない	-----▶ 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。)

1 思っている	-----▶ 補問7-1へお進みください
2 思っていない	-----▶ 1年前からずっと仕事についていない方は6頁の問12へお進みください
	-----▶ この1年間に仕事をやめた経験がある方は次頁の問8へお進みください

補問7-1 どのような形態の仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 会社などの役員・自営業主	4 正規の職員・従業員	7 契約社員・嘱託
2 自家営業の手伝い	5 アルバイト・パート	8 その他
3 自宅での賃仕事(内職)	6 労働者派遣事業所の派遣社員	

補問7-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している	2 していない
--------	---------

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

この1年間（平成22年11月1日以降）に仕事をやめたことがある方

問8 この1年間にやめた所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についてお答えください。なお、同時期に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

	仕事について年月	仕事をやめた年月	就業形態（あてはまる番号1つに○をつけてください。）								
			会社などの役員・自営業主	自家営業の手伝い	自宅での賃仕事（内職）	正規の職員・従業員	アルバイト	パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	その他
1年前（平成22年11月1日）についていた仕事	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月										
平成22年11月1日以降に新たについていた仕事	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9

補問8-1 1年前（平成22年11月1日）についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で主なものの番号1つを番号記入欄に記入してください。

1 自分の希望する仕事ではなかったから	14 健康がすぐれなかったから
2 能力・実績が正当に評価されなかったから	15 家族の介護のため
3 給与・報酬が少なかったから	16 家族が転勤したから
4 労働時間が長かった・休暇が少なかったから	17 育児休業がとりにくかったから
5 独立・起業のため	18 会社から出向・転籍を命ぜられたから
6 通勤時間が長かったから	19 希望退職に応じたから
7 転勤が多かったから	20 倒産したから
8 一時的・不安定な仕事だったから	21 解雇されたから
9 人間関係がうまくいかなかったから	22 契約期間が満了したから
10 会社の経営方針に不満を感じたから	23 初めから短期のつもりだったから
11 事業又は会社の将来に不安を感じたから	24 新しい仕事が見つかったから
12 結婚のため	25 勉強のため
13 出産・育児のため	26 その他（ <input style="width: 100px;" type="text"/> ）

主なものの番号記入欄

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

現在、仕事についている方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問9 あなたは今後出産する場合に、出産した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（今後の出産を考えていない方は、「4 今後の出産は考えていない」に○をつけてください。）

- 1 出産した後も続ける 2 出産を機にやめる 3 続けるかどうか考えていない 4 今後の出産は考えていない

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問10 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

制度の種類	① あなたの就業形態で 利用可能な次の制度は ありますか。	①で「ある」とお答えになった制度 についてお答えください。		④ 現在または今後、 育児のために 制度を利用したいと 思いますか。
		② その制度を 利用した場合の給与	③ あなたが利用するにあたっての 雰囲気はどうか。	
(1) 育児休業制度	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(2) 短時間勤務制度	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(3) (1)、(2)以外の育児のための 勤務時間の短縮等 <small>〔フレックスタイム制 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕</small>	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、 かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問11 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（平成22年11月～平成23年10月の間）
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月～平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
(2) 短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が平成22年11月～平成23年10月にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。 (記入例) 育児休業取得期間が平成22年7月から平成23年6月までの場合、平成22年7月～平成23年6月となります。
(3) (1)、(2)以外の育児のための 勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし	

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
2) (3)の内容は、この頁の問10の(3)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問12 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次の出来事がありましたか。

あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

1 卒業した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
2 中退した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
3 入学した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
4 上記1～3のようなことはなかった								

問13 あなたには、現在、配偶者はいますか。

なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。（以下の質問についても同様です。）

1 いる-----→現在、配偶者と同居していますか。

1 同居している
2 同居していない

2 いない

問14 この1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次のような出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含まれます。

1 結婚した-----→	配偶者の生年月	1 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生
2 離婚した		2 平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生
3 配偶者と死別した	同居を開始した年月	平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
4 上記1～3のようなことはなかった						

補問14-1 現在、妊娠していますか。

1 している	2 していない・わからない
--------	---------------

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

配偶者がいない方

問15 今後、結婚したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 絶対したい
- 2 なるべくしたい
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまりしたくない
- 5 絶対したくない-----▶次頁の問16へお進みください

〔補問15-1、15-2は所得を伴う仕事がある方のみお答えください。現在、休業中（育児休業、介護休業など）の方も含みます。それ以外の方は、問16へお進みください。〕

補問15-1 結婚した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 結婚した後も続ける
- 2 結婚を機にやめる
- 3 考えていない

補問15-2 結婚と仕事に関して、次のようなことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 結婚を考えている相手や家族が結婚後退職することを望んでいる
- 2 職場に結婚後働き続けにくい雰囲気がある
- 3 上記1、2のようなことはない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問16 子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 絶対欲しい	全部で何人欲しいですか。 →(すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。)	<input type="text"/>	人
2 欲しい			
3 どちらとも言えない			
4 あまり欲しくない			
5 絶対欲しくない			

補問16-1は所得を伴う仕事がある方のみお答えください。現在、休業中（育児休業、介護休業など）の方も含まれます。それ以外の方は、問17へお進みください。

補問16-1 出産と仕事に関して、次のようなことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 配偶者や家族が出産後退職することを望んでいる
2 職場に出産後働き続けにくい雰囲気がある
3 上記1、2のようなことはない

問17 あなたは1日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	休日	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

問18 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

<input type="text"/>	人（ご本人は含みません）
----------------------	--------------

問19 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。（配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。）

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居	3 死別

問20 この1年間（平成22年11月～平成23年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。
 なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

----- 1 した	2 していない
------------	---------

補問20-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積 <small>〔※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡〕</small>	居住室数 <small>〔※玄関・台所・便所浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチン は含めます。〕</small>
1 持ち家	1 25㎡未満	室
2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満	
5 借間・その他	5 100～150㎡未満	
	6 150～200㎡未満	
	7 200㎡以上	

問21 お子さんはいますか。

----- 1 いる	2 いない -----▶ 次頁の問22へお進みください
------------	-----------------------------

補問21-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

No.	性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて)
				現在の放課後児童（学童）クラブの利用の有無
1	1 男	1 昭和 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
2	1 男	1 昭和 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
3	1 男	1 昭和 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
4	1 男	1 昭和 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
5	1 男	1 昭和 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
6	1 男	1 昭和 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし

補問21-2 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 大いにある	2 多少ある	3 それほどでもない	4 ない
---------	--------	------------	------

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

補問21-3 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園） | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 ^(注) | 7 幼稚園（預かり保育を除く） |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | 8 利用していない |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） | |
| 5 ファミリー・サポート・センター | |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

補問21-4 小学校入学前のお子さんの、平日の日中の世話をしているご家族等はどなたですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた | 6 配偶者の母 |
| 2 配偶者 | 7 その他の家族・親族 |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等） |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 | |

すべての方（最後まで）

問22 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 認可保育所（園） |
| 2 事業所内託児施設 ^(注) |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園（預かり保育を含む） |
| 6 保育サービスはない |
| 7 わからない |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問23 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、平成22年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

平成22年1年間の所得	
(1) あなたの所得	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>_____万円</p> <p>2 なし</p>
(2) 配偶者の所得	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>_____万円</p> <p>2 なし</p>
<p style="text-align: right;">子ども手当または児童手当の受給</p> <p style="text-align: center;">1 あり 2 なし</p> <p>例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、子ども手当等） 年間10万円 の場合、 $20万 \times 12 \text{か月} + 40万 \times 2 \text{回} + 10万 = 330万円$ となります。</p>	

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してください。

3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問24 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）が、平成23年10月の1か月間に支出した額を記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成23年10月の1か月間の支出	
(1) 支出額 ((2)、(3)を含む)	_____万 _____千円
(2) うち、お子さんの保育料 〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>_____万 _____千円</p> <p>2 なし</p>
(3) うち、お子さんの教育費 〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕	<p>1 あり</p> <p>金額</p> <p>_____万 _____千円</p> <p>2 なし</p>
(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。

2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今
後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部 社会統計課縦断調査室成年者調査係 電話：(03)5253-1111(内線7592) (03)3595-2322(ダイヤルイン) (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15) Eメール a-cohort@mhlw.go.jp
--

第10回21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査
〔男性票〕

(平成23年11月2日調査)



厚生労働省

(お願い)

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○
で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用
しませんのでご協力をお願いいたします。

整理番号			

地区番号	単位数番号	世帯番号	

出生年月			
昭和		年	
			月生

出生年月をご確認ください。 ----->
記載されていない場合はご記入願います。

問1 あなたはこの1年間(平成22年11月~平成23年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

1	慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2	病気やケガの治療のため入院した
	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3	上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業(農業を含む)の手伝いや内職も含まれます。

1	仕事についている -----> 問3へお進みください						
2	仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である -----> 問3へお進みください						
3	仕事についていない						
	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>家事に従事している</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>通学している -----> 3頁の問7へお進みください</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>その他</td> </tr> </table>	1	家事に従事している	2	通学している -----> 3頁の問7へお進みください	3	その他
1	家事に従事している						
2	通学している -----> 3頁の問7へお進みください						
3	その他						

問3 現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1	複数の仕事についている -----> 次頁の問4から補問4-4までは、一番長い時間している仕事についてお答えください
2	ひとつの仕事にのみについている

問4 現在ついている仕事は1年前（平成22年11月1日）についていた仕事と同じですか。なお、1年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ勤め先でもアルバイトやパートの方が正規の職員・従業員に変わるなど、形態が変わった場合は「2 違う」とお答えください。

- 1 同じ-----▶ 問5へお進みください
 2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

補問4-1 現在ついている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問6まで同様です。）

1 会社などの役員・自営業主	勤め先における呼称を基準にお答えください。 雇用保険（失業保険）に加入していますか。 あてはまる番号1つに○をつけてください。
2 自家営業の手伝い	
3 自宅での賃仕事（内職）	
4 正規の職員・従業員	
5 アルバイト	
6 パート	
7 労働者派遣事業所の派遣社員	
8 契約社員・嘱託	
9 その他	

1 している
 2 していない
 3 わからない

補問4-2 従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人 | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～29人 | 5 300～499人 | 8 5000人以上 |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 官公庁 |

補問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事 | 9 生産工程・労務作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事 | 6 保安の仕事 | 10 その他の仕事 |
| 3 事務の仕事 | 7 農林漁業の仕事 | |
| 4 販売の仕事 | 8 運輸・通信の仕事 | |

補問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

- | | |
|---------|---|
| 1 平成22年 | <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div> 月 |
| 2 平成23年 | |

問5 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1週間の勤務日数	通常	<input type="text"/>	日	平均的な1週間の就業時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
1日の片道の平均通勤時間		<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>		分

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。

(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)

2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている	
1 学業が主である	-----▶ 問7へお進みください
2 仕事の主である	-----▶ 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします
3 通っていない	-----▶ 次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。)

1 思っている	-----▶ 補問7-1へお進みください
2 思っていない	-----▶ 1年前からずっと仕事についていない方は6頁の問11へお進みください
	-----▶ この1年間に仕事をやめた経験がある方は次頁の問8へお進みください

補問7-1 どのような形態の仕事につきたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 会社などの役員・自営業主	4 正規の職員・従業員	7 契約社員・嘱託
2 自家営業の手伝い	5 アルバイト・パート	8 その他
3 自宅での賃仕事(内職)	6 労働者派遣事業所の派遣社員	

補問7-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している	2 していない
--------	---------

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

この1年間（平成22年11月1日以降）に仕事をやめたことがある方

問8 この1年間にやめた所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についてお答えください。なお、同時期に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

	仕事について年月	仕事をやめた年月	就業形態（あてはまる番号1つに○をつけてください。）								
			会社などの役員・自営業主	自家営業の手伝い	自宅での賃仕事（内職）	正規の職員・従業員	アルバイト	パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	その他
1年前（平成22年11月1日）についていた仕事	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月										
平成22年11月1日以降に新たについていた仕事	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

補問8-1 1年前（平成22年11月1日）についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で主なものの番号1つを番号記入欄に記入してください。

<ul style="list-style-type: none"> 1 自分の希望する仕事ではなかったから 2 能力・実績が正当に評価されなかったから 3 給与・報酬が少なかったから 4 労働時間が長かった・休暇が少なかったから 5 独立・起業のため 6 通勤時間が長かったから 7 転勤が多かったから 8 一時的・不安定な仕事だったから 9 人間関係がうまくいかなかったから 10 会社の経営方針に不満を感じたから 11 事業又は会社の将来に不安を感じたから 12 結婚のため 13 出産・育児のため 	<ul style="list-style-type: none"> 14 健康がすぐれなかったから 15 家族の介護のため 16 家族が転勤したから 17 育児休業がとりにくかったから 18 会社から出向・転籍を命ぜられたから 19 希望退職に応じたから 20 倒産したから 21 解雇されたから 22 契約期間が満了したから 23 初めから短期のつもりだったから 24 新しい仕事が見つかったから 25 勉強のため 26 その他（ ）
主なものの番号記入欄 <input style="width: 60px; height: 20px;" type="text"/>	

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問9 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、**あてはまる番号1つに○をつけてください。**

制度の種類	① あなたの就業形態で 利用可能な次の制度は ありますか。	①で「ある」とお答えになった制度 についてお答えください。		④ 現在または今後、 育児のために 制度を利用したいと 思いますか。
		② その制度を 利用した場合の給与	③ あなたが利用するにあたっての 雰囲気はどうか。	
(1) 育児休業制度	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(2) 短時間勤務制度	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(3) (1)、(2)以外の育児のため の勤務時間の短縮等 <small>〔フレックスタイム制 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕</small>	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

**この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、
かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方**

問10 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、**あてはまる番号1つに○をつけてください。**また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（平成22年11月～平成23年10月の間）
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし	▶ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
(2) 短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が平成22年11月～平成23年10月にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。 (記入例) 育児休業取得期間が平成22年7月から平成23年6月までの場合、 <u>平成22年7月～平成23年6月</u> となります。
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし	

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
2) (3)の内容は、この頁の問9の(3)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方

問11 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次の出来事がありましたか。
 あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに関するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

1 卒業した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
2 中退した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
3 入学した→平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	→	1 中学校	4 短大・高専	7 その他
						2 高校	5 大学	
						3 専門学校	6 大学院	
4 上記1～3のようなことはなかった								

問12 あなたには、現在、配偶者はいますか。
 なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。（以下の質問についても同様です。）

1 いる-----→現在、配偶者と同居していますか。

1 同居している
2 同居していない

2 いない

問13 この1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次のような出来事はありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含まれます。

1 結婚した-----→	配偶者の生年月	1 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生
2 離婚した		2 平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>		
3 配偶者と死別した	同居を開始した年月	平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月
4 上記1～3のようなことはなかった						

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

配偶者がいない方

問14 今後、結婚したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 絶対したい | 4 あまりしたくない |
| 2 なるべくしたい | 5 絶対したくない |
| 3 どちらとも言えない | |

すべての方

問15 子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|---|---|
| 1 絶対欲しい | 全部で何人欲しいですか。
▶(すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。) | <input type="text"/> <input type="text"/> 人 |
| 2 欲しい | | |
| 3 どちらとも言えない | | |
| 4 あまり欲しくない | | |
| 5 絶対欲しくない | | |

問16 あなたは1日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input type="text"/> <input type="text"/>	時間	<input type="text"/> <input type="text"/>	分	休日	<input type="text"/> <input type="text"/>	時間	<input type="text"/> <input type="text"/>	分
----	---	----	---	---	----	---	----	---	---

お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

問17 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|--------|------------|------|
| 1 大いにある | 2 多少ある | 3 それほどでもない | 4 ない |
|---------|--------|------------|------|

配偶者がいる方で、現在、配偶者が仕事についている方 (休業中、アルバイト・パート等も含む)

問18 あなたの配偶者が、今後出産する場合に、出産した後も配偶者が現在の仕事を続けることを希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(今後の出産を考えていない方は、「5 今後の配偶者の出産は考えていない」に○をつけてください。)

- | | | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|---------|------------------------|
| 1 出産した後も
続けてほしい | 2 出産を機に
やめてほしい | 3 配偶者の意向を
尊重したい | 4 わからない | 5 今後の配偶者の出産は
考えていない |
|--------------------|-------------------|--------------------|---------|------------------------|

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

配偶者と同居している方

➡ 終了です。

配偶者がいない方・配偶者と別居している

➡ 引き続き該当する項目に記入をお願いいたします。

問19 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

□	□	人（ご本人は含みません）
---	---	--------------

問20 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。（配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。）

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居	3 死別

問21 この1年間（平成22年11月～平成23年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。
なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在は含みません。

1 した	2 していない
------	---------

補問21-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積	居住室数
	〔※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計〕 ※畳2畳分=約3.3㎡	〔※玄関・台所・便所浴室・ 廊下などは除きます。〕 ※ダイニングキッチン は含めます。
1 持ち家	1 25㎡未満	室
2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満	
5 借間・その他	5 100～150㎡未満	
	6 150～200㎡未満	
	7 200㎡以上	

問22 お子さんはいますか。

1 いる	2 いない -----▶ 次頁の問23へお進みください
------	-----------------------------

補問22-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

	性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて) 現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無
1	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
2	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
3	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
4	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
5	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
6	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

補問22-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1 認可保育所(園) | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 ^(注) | 7 幼稚園(預かり保育を除く) |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く) | 8 利用していない |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業(保育ママ) | |
| 5 ファミリー・サポート・センター | |

注：あなた(現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者)が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

補問22-3 小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた | 6 配偶者の母 |
| 2 配偶者 | 7 その他の家族・親族 |
| 3 あなたの父 | 8 その他(友人・知人等) |
| 4 あなたの母 | 9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます) |
| 5 配偶者の父 | |

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

配偶者がいない方・配偶者と別居している方は、引き続き最後までお答えください

問23 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- 1 認可保育所（園）
- 2 事業所内託児施設^(注)
- 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
- 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター
- 5 幼稚園（預かり保育を含む）
- 6 保育サービスはない
- 7 わからない

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問24 あなたの平成22年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

平成22年1年間の所得	
あなたの所得	<p>1 あり</p> <p style="text-align: center;">金額</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: right;">万円</p> <p>2 なし</p> <p style="margin-left: 100px;">子ども手当または 児童手当の受給</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 100px;"> <p>1 あり</p> <p>2 なし</p> </div>
	<p>例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、子ども手当等） 年間10万円 の場合、 $20万 \times 12 \text{ か月} + 40万 \times 2 \text{ 回} + 10万$ = 330万円 となります。</p>

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。

3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含まます。

問25 あなたが平成23年10月の1か月間に支出した額を記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成23年10月の1か月間の支出	
<p>(1) 支出額 ((2)、(3)を含む)</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; justify-content: space-between;"> 万 千円 </div>
<p>(2) うち、お子さんの保育料</p> <p>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕</p>	<p>1 あり</p> <p style="text-align: center;">↓ 金額</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; justify-content: space-between;"> 万 千円 </div> <p>2 なし</p>
<p>(3) うち、お子さんの教育費</p> <p>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕</p>	<p>1 あり</p> <p style="text-align: center;">↓ 金額</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto; display: flex; justify-content: space-between;"> 万 千円 </div> <p>2 なし</p>
<p>(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別</p>	<p>1 できる 2 できない</p>

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。

2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今
後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部 社会統計課縦断調査室成年者調査係 電話：(03)5253-1111(内線7592) (03)3595-2322(ダイヤルイン) (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15) Eメール a-cohort@mhlw.go.jp
--

国民の生活に関する継続調査 〔配偶者票（女性用）〕

(平成23年11月2日調査)



厚生労働省

(お願い)

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○
で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用
しませんのでご協力をお願いいたします。

整理番号			

地区番号	単位数番号	世帯番号	

出生年月			
1 昭和		年	
2 平成		年	

出生年月をご確認ください。→
記載されていない場合はご記入願います。

問1 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2 病気やケガの治療のため入院した
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている→ 次頁の 補問2-1～2-2へ お進みください
2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である	
3 仕事についていない→ 3頁の問5以降の該当する項目に 記入をお願いいたします
1 家事に従事している	
2 通学している	
3 その他	

補問2-1 それはどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

1 会社などの役員・自営業主	6 パート
2 自家営業の手伝い	7 労働者派遣事業所の派遣社員
3 自宅での賃仕事（内職）	8 契約社員・嘱託
4 正規の職員・従業員	9 その他
5 アルバイト	

勤め先における呼称を基準にお答えください

補問2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1週間の勤務日数 通常 日 平均的な1週間の就業時間 時間

1日の片道の平均通勤時間 時間 分

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。
 (記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)
 2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問3 あなたは今後出産する場合に、出産した後も現在の仕事を続けますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(今後の出産を考えていない方は、「4 今後の出産は考えていない」に○をつけてください。)

1 出産した後も続ける 2 出産を機にやめる 3 続けるかどうか考えていない 4 今後の出産は考えていない

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問4 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

制度の種類	① あなたの就業形態で 利用可能な次の制度は ありますか。	①で「ある」とお答えになった制度 についてお答えください。		④ 現在または今後、 育児のために 制度を利用したいと 思いますか。
		② その制度を 利用した場合の給与	③ あなたが利用するにあたっての 雰囲気はどうか。	
(1) 育児休業制度	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(2) 短時間勤務制度	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(3) (1)、(2)以外の育児のための 勤務時間の短縮等 〔フレックスタイム制 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

**この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、
かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方**

問5 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（平成22年11月～平成23年10月の間）
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし	▶ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ～ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
(2) 短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が平成22年11月～平成23年10月にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。 (記入例) 育児休業取得期間が平成22年7月から平成23年6月までの場合、平成22年7月～平成23年6月となります。
(3)(1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし	

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
2) (3)の内容は、前頁の間4の(3)と同様です。

すべての方

問6 現在、妊娠していますか。

1 している 2 していない・わからない

問7 子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう1人）欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 絶対欲しい
2 欲しい
3 どちらとも言えない
4 あまり欲しくない
5 絶対欲しくない

全部で何人欲しいですか。
▶ (すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。)

人

問8 あなたは1日の中で、家事、育児・子どもの世話を何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日	<input style="width: 100%;" type="text"/>	時間	<input style="width: 100%;" type="text"/>	分		休日	<input style="width: 100%;" type="text"/>	時間	<input style="width: 100%;" type="text"/>	分
----	---	----	---	---	--	----	---	----	---	---

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

問9 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto; position: relative;"> ----- </div>	人（ご本人は含みません）
---	--------------

問10 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

(1) あなたの父親	1	同居	2	別居	3	死別
(2) あなたの母親	1	同居	2	別居	3	死別
(3) 配偶者の父親	1	同居	2	別居	3	死別
(4) 配偶者の母親	1	同居	2	別居	3	死別

問11 この1年間（平成22年11月～平成23年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。
 なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

<input type="checkbox"/> 1 した	<input type="checkbox"/> 2 していない
-------------------------------	----------------------------------

補問11-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住室数をお答えください。

住居の種類	住居の床面積 <small>〔※玄関・台所・便所・浴室などを 含んだ住居全ての床面積の合計 ※畳2畳分=約3.3㎡〕</small>	居住室数 <small>〔※玄関・台所・便所浴室・ 廊下などは除きます。 ※ダイニングキッチン は含めます。〕</small>
1 持ち家	1 25㎡未満	室
2 民間賃貸住宅	2 25～50㎡未満	
3 社宅・公務員住宅等の給与住宅	3 50～75㎡未満	
4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	4 75～100㎡未満	
5 借間・その他	5 100～150㎡未満	
	6 150～200㎡未満	
	7 200㎡以上	

問12 お子さんはいますか。

1 いる	2 いない -----▶ 次頁の問13へお進みください
------	-----------------------------

補問12-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

	性別	出生年月	同別居の別	(同居している小学生のお子さんについて) 現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無
1	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
2	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
3	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
4	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
5	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし
6	1 男	1 昭和 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	1 同居	1 あり
	2 女	2 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	2 別居	2 なし

補問12-2 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 大いにある	2 多少ある	3 それほどでもない	4 ない
---------	--------	------------	------

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

補問12-3 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 認可保育所(園)	6 幼稚園が行っている預かり保育
2 事業所内託児施設 <small>(注)</small>	7 幼稚園(預かり保育を除く)
3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)	8 利用していない
4 ベビーシッター、家庭的保育事業(保育ママ)	
5 ファミリー・サポート・センター	

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

補問12-4 現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 あなた	6 配偶者の母
2 配偶者	7 その他の家族・親族
3 あなたの父	8 その他(友人・知人等)
4 あなたの母	9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます)
5 配偶者の父	

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

すべての方（最後まで）

問13 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <p>1 認可保育所（園）</p> <p>2 事業所内託児施設^(注)</p> <p>3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）</p> <p>4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター</p> <p>5 幼稚園（預かり保育を含む）</p> <p>6 保育サービスはない</p> <p>7 わからない</p> |
|---|

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問14 あなた及び同居している配偶者の、平成22年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

平成22年1年間の所得	
(1) あなたの 所得	<p>1 あり 金額 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> 万円</p> <p>2 なし</p>
(2) 配偶者の 所得	<p>1 あり 金額 <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> 万円</p> <p>2 なし</p>
<p>子ども手当または児童手当の受給</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>1 あり</p> <p>2 なし</p> </div>	
<p>例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、子ども手当等） 年間10万円 の場合、 20万×12か月+40万×2回+10万 = 330万円 となります。</p>	

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。

2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。

3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問15 あなた及び同居している配偶者が、平成23年10月の1か月間に支出した額を記入してください。
 配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と**区別することが困難な場合には、世帯全体**（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成23年10月の1か月間の支出		
わからない場合には家族の方と相談してお答えください。	(1) 支出額 ((2)、(3)を含む)	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円
	(2) うち、お子さんの保育料 [小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用]	1 あり ↓ 金額 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 2 なし
	(3) うち、お子さんの教育費 [幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用]	1 あり ↓ 金額 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円 2 なし
	(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別	1 できる 2 できない

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は**含めませんが**、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は**含めます**。

2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今
後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部 社会統計課縦断調査室成年者調査係 電話：(03)5253-1111(内線7592) (03)3595-2322(ダイヤルイン) (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15) Eメール a-cohort@mhlw.go.jp
--

国民の生活に関する継続調査 〔配偶者票（男性用）〕

(平成23年11月2日調査)



厚生労働省

(お願い)

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○
で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用
しませんのでご協力をお願いいたします。

整理番号			

地区番号	単位数番号	世帯番号	

出生年月				
1 昭和		年		月生
2 平成		年		月生

出生年月をご確認ください。 ----->
記載されていない場合はご記入願います。

問1 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
2 病気やケガの治療のため入院した
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている -----> 補問2-1～2-2へお進みください
2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である -----> 補問2-1～2-2へお進みください
3 仕事についていない
1 家事に従事している -----> 次頁の問4以降の該当する項目に記入をお願いいたします
2 通学している -----> 次頁の問4以降の該当する項目に記入をお願いいたします
3 その他 -----> 次頁の問4以降の該当する項目に記入をお願いいたします

補問2-1 それはどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

1 会社などの役員・自営業主	6 パート
2 自家営業の手伝い	7 労働者派遣事業所の派遣社員
3 自宅での賃仕事（内職）	8 契約社員・嘱託
4 正規の職員・従業員	9 その他
5 アルバイト	

勤め先における呼称を基準にお答えください。

補問2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1週間の勤務日数	通常	□	日	平均的な1週間の就業時間	□ □	時間
1日の片道の平均通勤時間	時間	□	分	□ □		

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。
 (記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)
 2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問3 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度でああなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

制度の種類	① あなたの就業形態で利用可能な次の制度はありますか。	①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。		④ 現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。
		② その制度を利用した場合の給与	③ あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうか。	
(1) 育児休業制度	1 ある 2 ない 3 わからない	1 有給 2 無給 3 わからない	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(2) 短時間勤務制度	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 <small>〔フレックスタイム制 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ 所定外労働（残業）の免除〕</small>	1 ある 2 ない 3 わからない	/	1 利用しやすい雰囲気がある 2 利用しにくい雰囲気がある 3 どちらともいえない	1 思う 2 思わない 3 現在利用している 4 わからない

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問4 あなたはこの1年間（平成22年11月～平成23年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

制度の種類	利用の有無	育児休業取得期間（平成22年11月～平成23年10月の間）
(1) 育児休業制度	1 利用あり 2 利用なし	▶ 平成 □ 年 □ 月 ～ 平成 □ 年 □ 月
(2) 短時間勤務制度	1 利用あり 2 利用なし	※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が平成22年11月～平成23年10月にかかる場合に、実際の取得期間をすべて記入してください。 (記入例) 育児休業取得期間が平成22年7月から平成23年6月までの場合、平成22年7月～平成23年6月となります。
(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等	1 利用あり 2 利用なし	

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
 2) (3)の内容は、この頁の問3の(3)と同様です。

配偶者がいる方で、現在、配偶者が仕事についている方
(休業中、アルバイト・パート等も含む)

問5 あなたの配偶者が、今後出産する場合に、出産した後も配偶者が現在の仕事を続けることを希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(今後の出産を考えていない方は、「5 今後の配偶者の出産は考えていない」に○をつけてください。)

- | | | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|---------|------------------------|
| 1 出産した後も
続けてほしい | 2 出産を機に
やめてほしい | 3 配偶者の意向を
尊重したい | 4 わからない | 5 今後の配偶者の出産は
考えていない |
|--------------------|-------------------|--------------------|---------|------------------------|

すべての方

問6 子どもが(すでにいらっしゃる場合は、もう1人)欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<p>1 絶対欲しい</p> <p>2 欲しい</p> <p>3 どちらとも言えない</p> <p>4 あまり欲しくない</p> <p>5 絶対欲しくない</p>	<p>全部で何人欲しいですか。</p> <p>→(すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。)</p> <div style="text-align: center;"> <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 人 </div>
---	---

問7 あなたは1日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

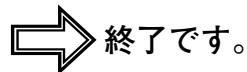
平日	<input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	時間	<input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	分	休日	<input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	時間	<input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	分
----	--	----	--	---	----	--	----	--	---

お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

問8 子育てについて、負担を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|--------|------------|------|
| 1 大いにある | 2 多少ある | 3 それほどでもない | 4 ない |
|---------|--------|------------|------|

配偶者と同居している方



終了です。

配偶者と別居している方



引き続き該当する項目に記入をお願いいたします。

問9 同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

<input style="width: 60px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>	人 (ご本人は含みません)
--	---------------

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

問10 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

(1) あなたの父親	1 同居	2 別居	3 死別
(2) あなたの母親	1 同居	2 別居	3 死別
(3) 配偶者の父親	1 同居	2 別居	3 死別
(4) 配偶者の母親	1 同居	2 別居	3 死別

問11 同居しているお子さんはいますか。

1 いる	2 いない -----▶ 次頁の問12へお進みください
------	-----------------------------

補問11-1 同居しているお子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

	性別	出生年月	(同居している小学生のお子さんについて) 現在の放課後児童(学童)クラブの利用の有無
1	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 あり 2 なし
2	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 あり 2 なし
3	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 あり 2 なし
4	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 あり 2 なし
5	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 あり 2 なし
6	1 男 2 女	1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	1 あり 2 なし

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

補問11-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園） | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設 <small>(注)</small> | 7 幼稚園（預かり保育を除く） |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | 8 利用していない |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） | |
| 5 ファミリー・サポート・センター | |

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

補問11-3 現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた | 6 配偶者の母 |
| 2 配偶者 | 7 その他の家族・親族 |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等） |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 | |

配偶者と別居している方（最後まで）

問12 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1 認可保育所（園） | |
| 2 事業所内託児施設 <small>(注)</small> | |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター | |
| 5 幼稚園（預かり保育を含む） | |
| 6 保育サービスはない | |
| 7 わからない | |

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問13 あなたの平成22年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

	平成22年1年間の所得
あなたの所得	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 あり</p> <p style="margin-left: 20px;">金額</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin-left: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div> <p style="margin-left: 20px;">万円</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>2 なし</p> <p style="margin-left: 20px;">子ども手当または児童手当の受給</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin-left: 20px; display: flex; flex-direction: column; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="margin: 5px 0;">1 あり</p> <p style="margin: 5px 0;">2 なし</p> </div> </div> </div> <div style="width: 50%; border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> <p>例：月収20万円 ボーナス40万円（年2回） その他の所得（不動産所得、子ども手当等） 年間10万円 の場合、 $20万 \times 12 \text{ か月} + 40万 \times 2 \text{ 回} + 10万 = \underline{330万円}$ となります。</p> </div>

- 注：1) 1万円未満は四捨五入してください。
2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。
3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

問14 あなたが平成23年10月の1か月間に支出した額を記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成23年10月の1か月間の支出	
<p>(1) 支出額 ((2)、(3)を含む)</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 万 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 千円
<p>(2) うち、お子さんの保育料</p> <p>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕</p>	<p>1 あり</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">金額</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 万 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 千円
<p>(3) うち、お子さんの教育費</p> <p>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕</p>	<p>1 あり</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">金額</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 万 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> 千円
<p>(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別</p>	<p>1 できる 2 できない</p>

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は含めます。

2) 千円未満は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今
後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部 社会統計課縦断調査室成年者調査係 電話：(03)5253-1111(内線7592) (03)3595-2322(ダイヤルイン) (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15) Eメール a-cohort@mhlw.go.jp
--